

ロータリーの友

# Rotary

JAPAN

[www.rotary-no-tomo.jp](http://www.rotary-no-tomo.jp)

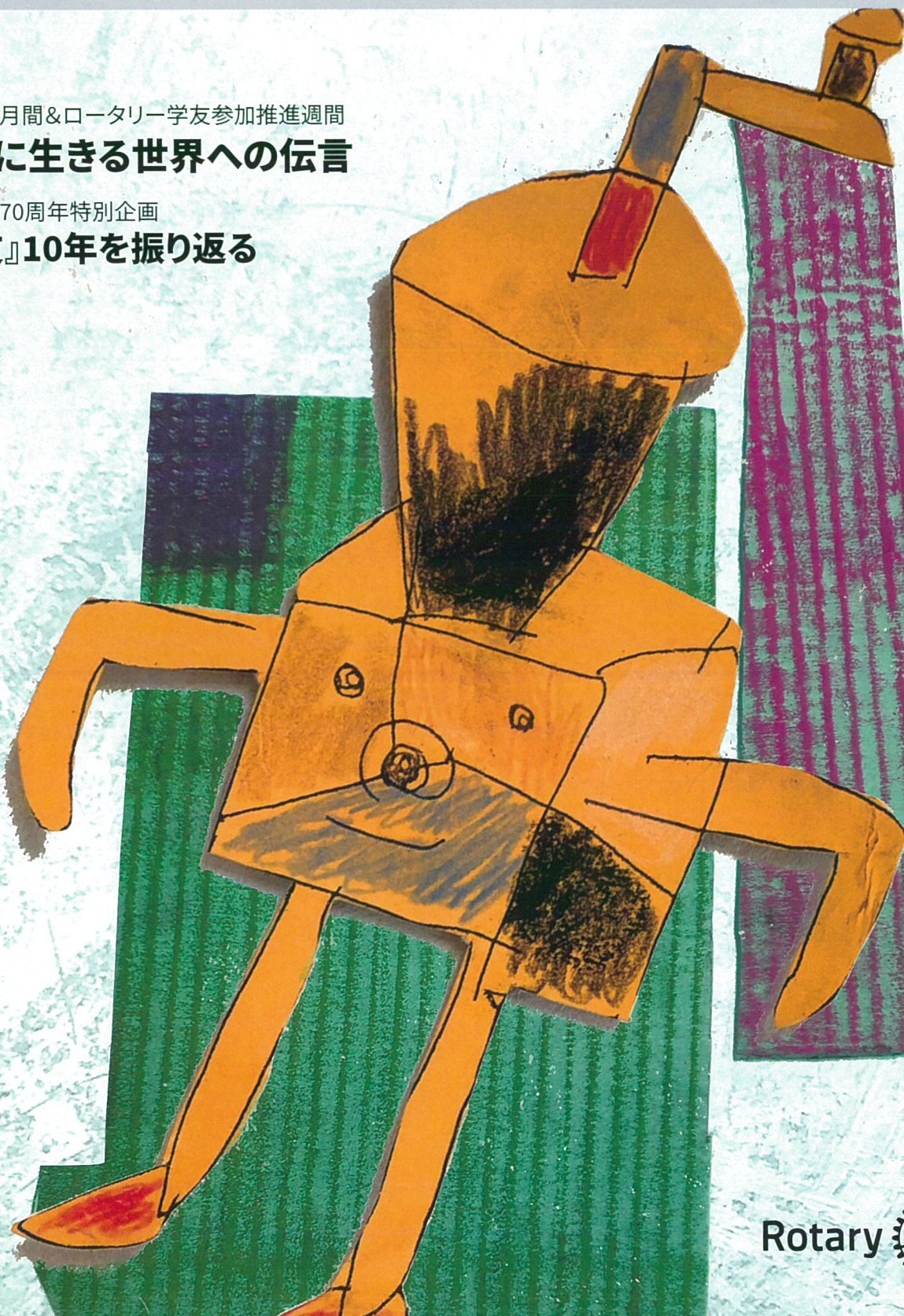
10

2022

October

米山月間&ロータリー学友参加推進週間  
**共に生きる世界への伝言**

創刊70周年特別企画  
**『友』10年を振り返る**





あなたとつくりたい、  
未来がある。



未来のあたりまえ  
環境宣言

私たちは、「DNPグループ環境ビジョン2050」を掲げ、  
脱炭素社会、循環型社会、自然共生社会の実現に向けて、  
パートナーとともにさまざまな挑戦を続けています。

環境への配慮と豊かさの追求を両立しながら、  
みなさんとともに知恵を絞り、多様な強みを掛け合わせ、  
一つひとつ着実に課題解決に挑み、  
未来の地球をより良い姿にしていきます。

さあ、ともに目指しましょう。

未来のあたりまえをつくる。

**DNP**

大日本印刷株式会社



# CONTENTS

10月 地域社会の経済発展月間／米山月間  
3～9日は ロータリー学友参加推進週間

|                               |  |
|-------------------------------|--|
| <b>RI</b> R I 会長メッセージ ..... 4 |  |
| R I 会長 ジェニファー・ジョーンズ           |  |

|                             |  |
|-----------------------------|--|
| Food for Thought ④ ..... 20 |  |
| ムシのいい話                      |  |

|                                      |  |
|--------------------------------------|--|
| <b>特集</b> 米山月間&ロータリー学友参加推進週間 ..... 7 |  |
|--------------------------------------|--|

## 共に生きる世界への伝言

私、空気は読みません

——日本人 佐古ウスビさんに聞く、多様性への提言

米山学友 佐古ウスビ

感謝を支援へ

米山学友 周 順圭

ロータリー米山記念奨学会資料

|                                    |  |
|------------------------------------|--|
| <b>特集</b> 『友』創刊 70 周年特別企画 ..... 14 |  |
|------------------------------------|--|

## 『友』10 年を振り返る

2012 - 14 年度ロータリーの友委員会委員長 片岡信彦／

14 - 16 年度 橋本長平／16 - 18 年度 清水良夫／

18 - 20 年度 片山主水／20 - 22 年度 鈴木 宏

|                           |  |
|---------------------------|--|
| ROTARY INSTITUTE ..... 26 |  |
| 国際ロータリー Zone 1A, 2 & 3    |  |
| 第 51 回ロータリー研究会のお知らせ       |  |

|                                 |  |
|---------------------------------|--|
| NEW GENERATION ..... 27         |  |
| 米山奨学生 マッドユマ アラッチゲ カウシャルヤ ルクシャニ／ |  |
| ローテックス 新井玲美                     |  |

- 6 ● ロータリーとは
- 22 ● People of action around the globe
- 28 ● パズル de ロータリー／詰め将棋
- 29 ● エバンストン便り
- 30 ● 2023 年国際大会 **RI**  
● 財団管理委員長からのメッセージ **RI**
- 31 ● お知らせ ロータリー衛星クラブ／新 IAC／IAC 終結／  
新 RAC／地区別クラブ数・会員数一覧表／『友』11 月号主要記  
事予定
- 32 ● 日本ロータリー分布図／奥付
- 37 ● 表紙について／パズルの答え／詰め将棋の答え／内  
外よろず案内
- 39 ● 投稿規定

● 本誌中の RC はロータリークラブ、RI は国際ロータリーの略です。

● 縦組みの目次は、反対側の表紙を開いたページにあります。● 本文・写真などの無断転載・複製を禁じます。



## Shining a spotlight on polio

In August, I was proud to visit Pakistan and highlight Rotary's top goal, eradicating polio. It was also a tremendous opportunity to spotlight female health workers who are playing a critical role in protecting children from this vaccine-preventable disease.

This month, as we celebrate World Polio Day, we are shining a spotlight on our more than 30-year effort to lead the first global polio eradication campaign and our success in forming partnerships capable of completing this massive goal. We all know that this is one of the most ambitious global health initiatives in history and that we've reduced polio cases by more than 99.9 percent worldwide.

Pakistan is one of only two countries in the world where wild poliovirus remains endemic. (The other is neighboring Afghanistan.) I was able to witness and take part in vaccination campaigns in Pakistan, and soon after I left, a monumental nationwide immunization campaign took place, focused on 43 million children under the age of 5. I saw the incredible work of Rotary members on the ground. More than 60 percent of vaccinators in Pakistan are women, and they are doing a remarkable job building trust and convincing mothers to vaccinate their children.

Seeing it all firsthand, I know that the will exists

across the Rotary world to end polio, and I'm confident that we have the strategy. The Pakistani media has been very supportive of our efforts as well, and this is making a difference. This month, a new global pledging moment at the World Health Summit in Berlin promises to pull together more resources to fund these time-sensitive eradication efforts. Now it is up to us to do our part and raise \$50 million this year to earn the full 2-to-1 match from the Bill & Melinda Gates Foundation.

There's great cause for optimism on the polio front — but also some staggering new events that have further raised the stakes. Over the past few months, new polio outbreaks have occurred in Israel, the United Kingdom and, most recently, in the New York City area. These stories are frightening, but in every case, the response is clear — vaccines work, and if polio is spreading, we need to make sure the most at-risk people have kept their vaccinations up to date.

Most importantly, we need to eradicate this virus now. If polio exists anywhere, it can spread everywhere. What I saw in Pakistan convinced me that we can and must finish the job, but it will only happen if we remain committed to a strategy that's working and back it with all necessary resources.

Through our commitment, generosity, and sheer determination, we will #EndPolio.



“パキスタンでは、  
ポリオ根絶が実現可能であり、  
実現しなければならない  
という思いは、より強くなりました。  
ただしそれは効果的な戦略に  
全力で取り組み、  
必要なあらゆるリソースを  
投入し続けて  
初めて実現するのです”

8月、パキスタンのカラチの家庭でポリオワクチンを接種した後、子どもと触れ合うジョーンズ会長

JENNIFER JONES

President, Rotary International



## ポリオに光を当てる

この8月、私はパキスタンを訪れ、光栄にもロータリーの最優先課題であるポリオ根絶をアピールする機会に恵まれました。それは、子どもたちをワクチンを使って、病気から守っている女性医療従事者にスポットライトを当てる貴重な機会でもありました。

世界ポリオデーを迎える今月、ロータリーの二つの実績について着目しようと思います。一つは、初めて世界的な規模でポリオ根絶活動に着手し、30年以上にわたり主導してきたこと。そして、この壮大な目標を実現可能にするパートナーシップを形成してきたことです。これは史上最も意欲的な世界保健イニシアチブの一つであり、それにより私たちは世界でポリオ症例数を99.9%以上減らしてきました。

野生型ポリオウイルスが常在しているのは世界でわずか2カ国であり、パキスタンはその一つです（もう一つは隣国アフガニスタン）。私はパキスタンでは予防接種活動に参加し、ロータリーの会員の素晴らしい活躍を目の当たりにしました。私が現地を離れて間もなく、5歳未満の子ども4,300万人を対象とする全国一斉予防接種キャンペーンが実施されました。パキスタンでは、ワクチンを投与する人の60%以上が女性であり、母親たちからの信頼を得て、子どもにワクチンを受けさせるという役割をロータリーは見事に果たしています。

この目で見たことで、ポリオ根絶への強い意志がロータリー全体に満ちあふれていることが体感でき、ロータリーにはしっかりとした戦略があることを確信しました。パキスタンのメディアが私たちの取り組みを大きく支持していることも、変化につながっています。今月、ベルリンで開催される世界保健サミットで新たな世界的誓約が発表され、緊急課題であるポリオ根絶のために、より多くのリソースが確保されます。ロータリーも自らの役割として、ビル&メリンダ・ゲイツ財団が2倍額を上乗せするという誓約を最大限に生かすために、上限の5,000万ドル以上を拠出しなければなりません。

ポリオ根絶活動の現場では楽観的でいることが許される状況とはいえ、緊迫感を伴う想定外の事態も起きています。過去数カ月間で、イスラエル、イギリス、そして最近ではアメリカ・ニューヨークでポリオウイルスが新たに発見されました。脅威を感じさせるニュースですが、取るべき対策は明らかです。ワクチンは有効なものですから、感染の危険のある人たちが予防接種を受ければよいのです。

最も大切なのは、今こそ、このウイルスを根絶する必要があると決意を新たにすることです。地球上のどこかにポリオウイルスが存在する限り、どこにでも拡大する可能性があります。パキスタンでは、ポリオ根絶が実現可能であり、実現しなければならないという思いは、より強くなりました。ただしそれは効果的な戦略に全力で取り組み、必要なあらゆるリソースを投入し続けて初めて実現するのです。

コミットメント、惜しみない支援、断固とした決意があれば、ポリオ根絶は実現できるのです。

ジェニファー・ジョーンズ

2022-23年度 国際ロータリー（RI）会長



## ロータリーとは

### ロータリーの誕生とその成長

20世紀初頭のシカゴの街は、著しい社会経済の発展の陰で、商業道德の欠如が目につくようになっていました。

ちょうどそのころ、ここに事務所を構えていた青年弁護士ポール・ハリスはこの風潮に堪えかね、友人3人と語らって、お互いに信頼のできる公正な取引をし、仕事上の付き合いがそのまま親友関係にまで発展するような仲間を増やしたい、という趣旨でロータリークラブという会合を考えました。ロータリーとは集会を各自の事務所持ち回りで順番に開くことから名付けられたものです。

こうして1905年2月23日にシカゴロータリークラブが誕生しました。

それからは、志を同じくするクラブが、つぎつぎ各地に生まれて、国境を超え、今では200以上の国と地域に広がり、クラブ数36,953、会員総数1,184,996人（2022年8月18日国際ロータリー公式発表）に達しています。

そして、これら世界中のクラブの連合体を国際ロータリーと称します。

このように、歴史的に見ても、ロータリーとは職業倫理を重んずる実業人、専門職業人の集まりなのです。その組織が地球の隅々にまで拡大するにつれて、ロータリーは世界に眼を開いて、幅広い奉仕活動を求められるようになり、現在は多方面にわたって多大の貢献をしています。

### 日本のロータリー

わが国最初のロータリークラブは、1920（大正9）年10月20日に創立された東京ロータリークラブで、翌1921年4月1日に、世界で855番目のクラブとして、国際ロータリーに加盟が承認されました。

日本でのロータリークラブ設立については、ポール・ハリスの片腕としてロータリーの組織をつくり、海外拡大に情熱的に取り組んだ初代事務総長チェスリー・ペリーと、創立の準備に奔走した米山梅吉、福島喜三次などの先達の功を忘れることができません。

その後、日本のロータリーは、第2次世界大戦の波に洗われて、1940年に国際ロータリーから脱退します。戦後1949年3月になって、再び復帰加盟しますが、この時、復帰に尽力してくれたのが国際ロータリーの第3代事務総長ジョージ・ミーンズでした。

その後の日本におけるロータリーの拡大発展は目覚ましいものがあります。ロータリー財団への貢献も抜群で、今や国際ロータリーにおける日本の地位は不動のものになりました。現在、日本全体でのクラブ数は2,214、会員数83,326人（2022年7月末現在）となっています。

## 2022 - 23 年度会長テーマ



### イマジン ロータリー

#### ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

#### 四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか



# 共に生きる 世界への伝言

10月7日を含む月曜から日曜までの1週間は「ロータリー学友参加推進週間」です。ロータリー学友にスポットを当て、つながりを深め、共に協力する機会を模索することが期待されています。さらに10月は米山月間。ロータリー学友として、元米山奨学生（米山学友）の佐古ウスビさん、周順圭さんにお話を伺いました。後半では、米山記念奨学事業に関する資料を掲載しています。





# 私、空気は読みません

—— 日本人  佐古ウスビさんに聞く、多様性への提言

西アフリカ・マリ出身のウスビ・サコさんは元米山奨学生。その後、日本国籍を取得し、現在は教育者として、またロータリーアンとしても活躍しています。そんな彼女から見た日本人と日本の課題、そして未来に向けた願いを、お聞きしました。

## マリという国

私の出身国はマリ共和国ですが、国内では珍しく少数家族でした。ところが、なぜか家には30人近くが同居しており、そのほとんどが「初めまして……、誰やねん！」という状態。「たまたま用事がある」と言いながら、気付くと1年以上住み着いている。当然のように宿泊費も食費も払いません。何より腹が立つのは、その見知らぬ人が家族の教育にも口を出す。そんな大人たちに振り回され、私も早く「ずるい大人になりたい」なんて思っていました。

マリでは、成績が悪ければ小学1年生から留年します。留年が許されるのは2回までで、3回目は強制退学。“最終学歴小1”なんてカッコいい～と思っていた時期もありましたけど、高校卒業時に成績が良ければ、国費で留学生として海外に行けます。ただし、行き先は選ばません。私はまず中国へ行き、その後、日本に渡りました。

## 京都での学生生活

1991年に日本に来て、私は一気に貧乏になりました。実は、中国での待遇は非常に良くて、家賃はゼロ。中国政府からの奨学金は当時、現地教諭の給料の2倍。アルバイトをする必要もありません。日本で京都大学大学院に入学し、1年間だけ、月5,000円程度の格安の寮に入れました。でも、1年なんて、あっという間。外国人に貸してくれる下宿も見つかりません。おまけに「礼金(?)」なんて習慣もあって……。そんなことで苦労していたら、着物の帯の絵を描く仕事をされていた方が、空き部屋を貸してくれました。敷金・礼金も要らない、毎月の家賃だけでいい、と言ってきて、これは非常に助かりました。

とはいえ、貧しい状況は変わらず、マリにもロータリークラブがあることから、ロータリーに関係しているなら、と米山記念奨学金に挑戦し、それが受けられることになりました。世話クラブは京都北ロータリークラブ(RC)で、カウンセラーは小野内悦二郎さん。小野内さんはと

ても腰の低い方で、最初にお会いした時、車で私の大学まで送り迎えしてくれて、ドアまで開けてくれました。何も分からない私は「クラブが派遣してくれた運転手か。ロータリーはすごいな」と感心しました。後でロータリーアンだと知って、冷や汗をかきましたが……。

## 迷惑をかけて、できた家

「迷惑をかける」という日本語を学ぶと、日本におけるその行為の範囲がどこまでか、を思い知らされます。マリにおける大人の居候は、まさに許容範囲外でしょう。しかし、「迷惑をかける＝お互いに気を許し合う」という一面もあります。迷惑をかけられない人は、その逆もできません。運転手さん、という勘違いから始まって、小野内さんには数え切れないほどの迷惑をかけました。おうちにお邪魔したり、彼女ができれば紹介したり……。今では、私の長男と小野内さんの最初のお孫さんは親友で、お互いに旅行する仲となり、家族を巻き込んだ交流ができています。それもこれも、小野内さんが迷惑を受け入れ、家族のように接してくれたからです。

小野内さん以外にも、京都北RCには私が奨学生時代から迷惑をかけた方が大勢います。最初は、どうして奨学金をもらうのに、わざわざ例会に出席するのか分かりませんでした。でも、そうした交流があるからこそ、ロータリーとの関係が深まっていったんだと思います。

私は2018年に京都精華大学の学長に就任しましたが、就任式には小野内さんが他の会員と出席し、盛大なパーティーまで開いてくれました。一方で、これまで優しく小野内さんが初めて、京都での振る舞いを厳しく指導してくれました。人の家に行くときは白い靴下を持っていくこと、お茶会での作法など。学長になったことで付き合いのレベルが変わると考えて、そのようにしてくれたのだと思います。19年には京都北RCの会員になりました。ロータリーは、会員が気兼ねなく過ごせる、家のような存在です。私が日本で安心して暮らせるのは、一つはロータリーのおかげ。居場所づくりとは「人と人のつながり」だと、私は思っています。 **P10へ続く**





(1992 - 93 / 京都北 R C ) マリ出身。1966 年生まれ。国費留学生として北京語言大学、南京市の東南大学で学んだ後、91 年に来日。京都大学大学院工学研究科建築学専攻博士課程修了。専門は空間人類学。2002 年に日本国籍取得。2018 年 4 月から 22 年 3 月まで京都精華大学学長。アフリカ系として初めて、日本の大学の学長となった。退任後、同大の全学研究機構長兼情報館長兼人間環境デザインプログラム教員に就任。19 年 8 月に京都北 R C 入会。25 年、( 公社 ) 日本国際博覧会協会理事・副会長・シニアアドバイザー兼任。

『「これからの世界」を生きる君に伝えたいこと』(大和書房)、『アフリカ出身 サコ学長、日本を語る』(朝日新聞出版)、『アフリカ人学長、京都修行中』(文藝春秋)、『まだ、空気読めません』(世界思想社) 他、著書多数。





## 先入観で、見ていませんか？

一方で、日本社会と日本人が、ロータリーと同様に異文化や外国人を受け入れているか、といえば、はなはだ疑問に感じます。

大学の学長になった当初、私はそれが特別なことだと思っていなかったのですが、多くの取材を受けました。一番大きく取り上げたのが『ニューヨーク・タイムズ』。日本で、外国人が学長になれた、ということが驚きをもって伝えられました。

「アフリカ出身者初の日本の大学学長」とよく言われました。しかし、いまだに“初”のままです。これでは特例となってしまう。私は特別ではありません。留学生として日本に来て、勉強して、仕事に就きました。私のような外国人は、他にも大勢います。教育、研究面で多様化を推進する国は、よりオープンです。

外国人が日本で生活しようとすれば、大きな問題が発生します。部屋を借りたいと思っても、「外国人には貸さない」とよく言われます。つまり、個人として見ていない。外国人というパッケージで判断しています。

私が「アフリカ出身だ」と言えば、「僕は動物大好きですよ」とよく言われます。京都で、おばあさんに道を聞いたら、第一声は「英語分からへん」。「いやいや、日本語ですよ」と言っても最後まで伝わりませんでした。

京都精華大学はマンガ学部があることで有名ですが、その学生たちに私の絵を描かせたところ、私とは懸け離れた姿になりました。これは異文化に対する認識の問題。私を見ているのではなく、先入観で描いてしまう。黒人だったらこう、アフリカ人だったらこうだという、メディアなどを通じて得た記憶から判断しています。

## “空気”を言い訳にしてはいけません

こうした、日本人独特の性質の一つがテンプレート化、フレーム化です。これは恐らく、皆さんが意識してそうになったわけではないと思います。何らかの要因があって、今に至るのではないのでしょうか。日本の教育も、日本人を統一するためにつくられているかのようです。システム化した流れの中で、学校側が評価するのは進学率や就職率。これでは学生や生徒は単なる製品でしかありません。フレームに入れてしまった方が、扱いやすいのは分かります。しかし、日本人もそれぞれが個性を持っているわけです。互いを認め合うことが、フレームを壊すスタート地点になるのではないかと考えています。

日本人のいう肌色は、私の肌色とは違いますが、日本では当たり前のように「肌色」といえば、それが共通認

識になります。もちろん、使う当人に悪気はありませんが、多様性という点においては注意が必要です。

私の大学では留学生が非常に増えています。4年前から、外国人留学生も一般受験ができるようにしただけです。日本語が分かれば問題ありません。実は、本学の国語の成績トップは留学生です。そもそも、留学生だからという理由で、今までチャレンジの機会がなかっただけなのです。そのように、同じ土台で見ていかなければならない、という時代が来ています。

日本ではよく「空気を読む」と言います。しかし、多くの場合、空気を読んでいるフリをしているだけ。テンプレート化、フレーム化されたその場の空気に助けられている人、あるいは空気に逃げている人ばかりです。これは今後、グローバル化が進む中で、非常に危険なことだと思っています。

## マリ人として日本に生きる

私は日本国籍を持った日本人ですが、私のような外国出身者がこの国で暮らしていくために、最も重要なのは日本というフレームの中に収まること、空気が読めるようになること、では決してありません。私は日本にきたことで、自分自身を再発見できました。もっと「マリ人」になることができた。私は個としての文化を持っている。同時に日本社会の一員でもあるのです。これが多様性です。日本が多様化していくに当たり、外国人が持つ固有の文化、姿勢を重んじながら、全員で日本社会を形成していくことが、何よりも大切です。

私が日本人に期待するのは、自らの個性と文化を大切にしながら、人と人とのつながりを築く。つまり、「個」として外の世界と関わっていく、ということです。私の大学では、日本人学生と留学生が交ざり合い、互いに刺激し合って「個」を磨くことを、最も重視しています。

## ロータリーの学友たちへ

米山奨学生を卒業する時、多くの奨学生が感謝を伝えます。泣きながら「ありがとう」と、まるで全てが終わるかのようですが、本当の始まりはここからです。

自身がやがて、ロータリアンと同じように、他の人を支えられるぐらいの力を身に付けること。そうして初めて、支えてくれた人たちのありがたみが、より深く分かるんじゃないかな。それと、日本人が当たり前だと思っていることは、なかなか気付けるものではないですし、われわれ留学経験者がもっと声を上げていかなければ。ぜひ、ロータリー学友の皆さんも、そうした活動を実践してくれたら、と期待しています。 (第2650地区 京都府)



## 特別インタビュー ②

## 感謝を支援へ

もっと早く訪問すべきでしたが、遅くなってしまい、申し訳ありませんでした。

僕は上海市出身で、中国の大学で1年を終えた後、電子工学の勉強に専念できる環境を求めて日本への留学を決めました。東京工業大学の学部・修士課程、東京大学博士課程で半導体への知見を深め、日本企業への就職の話も頂いたのですが、この分野の最先端であるアメリカへ、技術移民として渡りました。

当時のアメリカは天国のようでした。不況でも、人の心は貧しくなかった。例えば、面接を受けにある企業に赴いたら、レイオフ（再雇用を前提とした一時解雇）中と言われてしまって……。ぼうぜんとしていたら、白人が寄ってきて「君、心配なくていい。他を紹介するから」と。連れていかれた先が、なんとインテルの社長室だった、ということもありました。今は、高級なショッピングモールに泥棒が入っても、警官は見えて見ぬふり。どちらも心が貧しい。これではいけないと思っています。

僕が米山奨学生になったのは1962年、東工大の学部4年次です。留学中、一番困っていた時に助けてくれたのが、米山記念奨学金でした。最初にお世話になった東京西R Cには藤山一郎さんという著名な音楽家がいて、よくテレビでも拝見しました。その後、東京世田谷R Cで3年間お世話になりました。当時は「カウンセラー制度」がない時代でしたが、会員で画家の南先生（南政善氏）が何かと面倒を見てくださいました。また、武蔵工業大学（現・東京都市大学）の山田良之助学長（当時）も会員にいて、金欠の僕に講師の口を紹介してくれたことを、今も感謝しています。

渡米後、半導体研究の専門家として、幾つかの企業でLEDの開発・製造に従事しました。東芝の関連会社で半導体製造の工場長をしていたある日、社長から「自分で会社をつくったら？」と勧められ、自宅を担保にお金を借りて、半導体の製造をサポートする会社「EICO Inc.」を設立しました。おかげさまで成功を収め、得た資金で、シリコンバレーを拠点にハイテクベンチャーを創業する若者を支援するようになりました。

一般的な投資ではなく、経営のノウハウを教えたり、人材を派遣したり。そうやって応援した会社が上場など

今年5月、アメリカから米山学友の周順圭<sup>しゅうじゅんけい</sup>さんが来日。米山記念奨学会に50万ドルの寄付を表明し、同会の若林紀男理事長に目録を手渡しました。その際、今回の寄付に込められた周さんの思いを、お聞きしました。

を果たせた時、一緒に喜びを分かち合うのです。

今日まで仕事できたのは皆のサポートがあったからこそと、年齢を重ねるごとに感謝の気持ちを募らせています。日本では後期高齢者といわれる年齢ですが、僕はこの言葉が嫌いでね。それなら“後期貢献者”と呼ばれたい。僕たちが“所有している”と言えるのは自分の体だけ。それ以外は社会のものであって、ただマネージしているだけ。僕は中国と日本、アメリカの教育機関に寄付をしています。人生でお世話になったこの三つの国には仲良くしてもらいたいし、そのためには若者にもっと交流してほしいという気持ちがあるからです。今回の寄付に至った思いも、そんな希望からです。

ロータリー学友の皆さんにも、自分の仕事や事業が成功するか否かにかかわらず、ロータリーや自身が学んだ場に感謝し、自らサポートしていくという気持ちを常に持ち続けてほしいと願っています。僕はこれからも、生きている限り社会に貢献していくつもりです。

Jyunkei Syu

周 順圭 さん

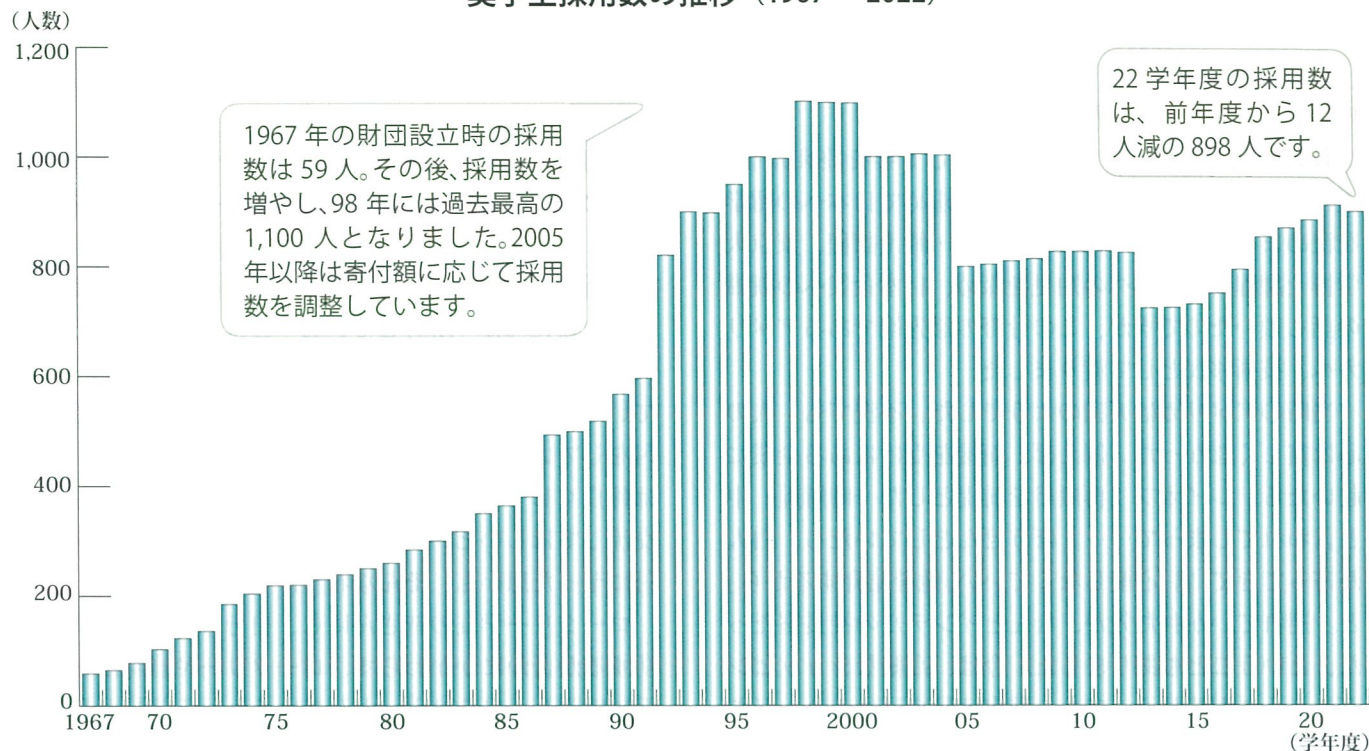
（1962 - 64 / 東京西 R C、64 - 65・66 - 68 / 東京世田谷 R C）中国出身。アメリカ・カリフォルニア州在住。EICO Inc. 創設者。現在は、ハイテク企業をサポートするエンジェル投資家として活躍中。





# ロータリー米山記念奨学会資料

奨学生採用数の推移（1967 - 2022）



## 理事および監事（2022年9月現在）

|       |              |               |              |              |              |
|-------|--------------|---------------|--------------|--------------|--------------|
| 理事長   | 若林 紀男 (2660) | 滝澤 功治 (2680)  |              |              |              |
| 副理事長  | 相澤 光春 (2780) |               |              |              |              |
| 常務理事  | 井原 實 (2770)  | 田中 久夫 (2840)  | 神野 重行 (2760) | 駒井 英基 (2740) |              |
| 理事    | 松田 英郎 (2500) | 嵯峨 義輝 (2510)  | 桑原 茂 (2520)  | 平井 義郎 (2530) | 塩谷國太郎 (2540) |
|       | 栃木 秀磨 (2550) | 新保 清久 (2560)  | 細井 保雄 (2570) | 関口 徳雄 (2790) | 大久保章宏 (2800) |
|       | 北村 仁 (2820)  | 沼田 廣 (2830)   | 鈴木 孝雄 (2580) | 吉田 隆男 (2590) | 古川 静男 (2600) |
|       | 中尾 哲雄 (2610) | 高野孫左エ門 (2620) | 辻 正敏 (2630)  | 三浦 眞一 (2750) | 檉畑 直尚 (2640) |
|       | 北河原公敬 (2650) | 山本 博史 (2660)  | 稲山 三治 (2670) | 菊池 捷男 (2690) | 吉田 知弘 (2700) |
|       | 吉原 久司 (2710) | 岡村 泰岳 (2720)  | 押川 弘巳 (2730) |              |              |
| 監事    | 飯村 愼一 (2550) | 上山 昭治 (2580)  | 高良 明 (2590)  |              |              |
| 名誉理事長 | 小沢 一彦 (2780) |               |              |              |              |
| 事務局長  | 柚木 裕子 (2780) |               |              |              |              |

理事は、採用数の決定や事業の計画、予算策定など。監事は、理事の職務執行の監査などを行っています。

評議員は、理事の業務を監督し、理事・監事の選任と解任、定款変更や決算の承認などの役割を担っています。

## 評議員（2022年9月現在）

|     |              |              |               |              |              |
|-----|--------------|--------------|---------------|--------------|--------------|
| 評議員 | 成瀬 則之 (2500) | 安孫子建雄 (2510) | 濱守 豊秋 (2520)  | 渡邊 公平 (2530) | 平澤 孝夫 (2540) |
|     | 羽石 光臣 (2550) | 佐々木昌敏 (2560) | 前嶋 修身 (2570)  | 田中徳兵衛 (2770) | 宇佐見 透 (2790) |
|     | 和田 廣 (2800)  | 佐藤 衛 (2820)  | 佐々木千佳子 (2830) | 森田 高史 (2840) | 鈴木 喬 (2580)  |
|     | 湯川 孝則 (2590) | 島田甲子雄 (2600) | 炭谷 亮一 (2610)  | 積 惟貞 (2620)  | 桑月 心 (2630)  |
|     | 猿渡 昌盛 (2750) | 伊藤 靖祐 (2760) | 山地 裕昭 (2780)  | 成川 守彦 (2640) | 橋本 長平 (2650) |
|     | 松本 進也 (2660) | 豊田 章二 (2670) | 丸尾 研一 (2680)  | 伊藤 文利 (2690) | 安増 惇夫 (2700) |
|     | 金子 克也 (2710) | 高山泰四郎 (2720) | 川原 篤雄 (2730)  | 宮崎 清彰 (2740) |              |



地区別寄付額・功労者数・奨学生数

| 地区   | 寄付額                    |               |                  | 功労者数（人）        |            | 特別寄付金<br>寄付者割合<br>（個人） | 奨学生数（人）     |                 |
|------|------------------------|---------------|------------------|----------------|------------|------------------------|-------------|-----------------|
|      | 2021－22<br>年度（円）       | 個人平均（円）       | 累計（千円）           | 2021－22<br>年度  | 対前年度<br>増減 |                        | 2022<br>学年度 | 累計              |
| 2500 | 15,934,058             | 7,249         | 696,129          | 70             | 8          | 19.2%                  | 9           | 183             |
| 2510 | 26,234,431             | 10,756        | 1,256,184        | 109            | 6          | 41.6%                  | 17          | 505             |
| 2520 | 17,110,557             | 7,925         | 908,199          | 76             | 6          | 17.5%                  | 13          | 609             |
| 2530 | 28,075,181             | 12,527        | 1,110,344        | 136            | -11        | 47.1%                  | 21          | 374             |
| 2540 | 10,152,687             | 9,089         | 398,012          | 30             | -2         | 28.0%                  | 10          | 195             |
| 2550 | 29,716,710             | 17,783        | 1,507,152        | 173            | -8         | <b>71.2%</b>           | 25          | 732             |
| 2560 | 35,015,885             | 17,232        | 1,415,561        | 171            | -38        | 64.2%                  | 28          | 516             |
| 2570 | 19,041,438             | 12,066        | 1,266,528        | 87             | -14        | 33.7%                  | 16          | 562             |
| 2770 | <b>61,001,761</b>      | <b>26,002</b> | 2,681,768        | <b>393</b>     | -11        | 70.9%                  | 39          | 864             |
| 2790 | 48,371,751             | 18,069        | 1,972,407        | 235            | 8          | 42.0%                  | 28          | 741             |
| 2800 | 15,804,500             | 10,390        | 655,403          | 53             | 13         | 34.5%                  | 14          | 260             |
| 2820 | 41,283,800             | <b>22,388</b> | 1,965,083        | 253            | -10        | 70.2%                  | 33          | 1,011           |
| 2830 | 9,525,337              | 8,512         | 412,446          | 38             | -2         | 43.1%                  | 11          | 178             |
| 2840 | 38,230,303             | 18,522        | 1,404,314        | 204            | -27        | <b>85.9%</b>           | 26          | 453             |
| 2580 | 59,225,400             | 20,802        | <b>2,737,257</b> | 193            | -23        | 27.4%                  | <b>40</b>   | <b>1,618</b>    |
| 2590 | 53,639,500             | <b>28,471</b> | 2,723,284        | <b>291</b>     | -5         | <b>81.5%</b>           | 38          | 1,051           |
| 2600 | 26,772,300             | 13,965        | 1,525,263        | 130            | 15         | 24.0%                  | 18          | 479             |
| 2610 | 36,723,400             | 14,435        | 1,471,271        | 116            | 6          | 28.0%                  | 22          | 520             |
| 2620 | 43,240,200             | 15,193        | 1,794,693        | 172            | -3         | 69.3%                  | 28          | 543             |
| 2630 | 29,997,156             | 9,783         | 1,922,190        | 112            | <b>31</b>  | 40.2%                  | 21          | 501             |
| 2750 | <b>86,496,960</b>      | 20,223        | <b>3,717,417</b> | <b>357</b>     | <b>24</b>  | 41.3%                  | <b>49</b>   | <b>1,489</b>    |
| 2760 | <b>70,759,889</b>      | 15,126        | <b>3,447,925</b> | 273            | 16         | 33.2%                  | <b>53</b>   | <b>1,020</b>    |
| 2780 | 47,466,797             | 20,965        | 2,263,353        | 240            | 11         | 69.3%                  | 34          | 716             |
| 2640 | 26,738,400             | 16,383        | 2,482,879        | 92             | -8         | 58.6%                  | 20          | 734             |
| 2650 | <b>101,281,066</b>     | <b>23,401</b> | <b>5,009,794</b> | <b>587</b>     | <b>60</b>  | <b>82.6%</b>           | <b>52</b>   | <b>1,343</b>    |
| 2660 | <b>94,151,204</b>      | <b>27,140</b> | <b>4,076,087</b> | <b>516</b>     | <b>28</b>  | <b>72.8%</b>           | <b>56</b>   | <b>1,194</b>    |
| 2670 | 37,599,720             | 12,920        | 1,574,970        | 130            | -31        | 30.4%                  | 23          | 512             |
| 2680 | 38,301,846             | 14,731        | 1,875,175        | 189            | <b>27</b>  | 45.7%                  | 25          | 775             |
| 2690 | 39,875,907             | 13,595        | 1,809,651        | 177            | -1         | 38.9%                  | 26          | 602             |
| 2700 | 47,515,035             | 15,342        | 1,577,170        | 154            | 1          | 33.6%                  | 27          | 713             |
| 2710 | 39,581,161             | 12,597        | 1,864,050        | 180            | 17         | 38.7%                  | 25          | 708             |
| 2720 | 23,751,970             | 10,013        | 1,033,595        | 53             | -10        | 38.2%                  | 21          | 472             |
| 2730 | 22,410,950             | 9,508         | 824,952          | 83             | 10         | 28.5%                  | 14          | 321             |
| 2740 | 24,763,375             | 11,820        | 1,129,343        | 106            | -6         | 16.2%                  | 16          | 492             |
| その他  | 0                      | 0             | 26,096           | 0              | 0          |                        |             |                 |
| 合計   | 1,345,790,635<br>(注 1) | 15,971        | 62,535,945       | 6,179<br>(注 2) | 77         | 46.4%<br>(注 3)         | 898         | 22,986<br>(注 4) |

第1地域 第2地域 第3地域

※太字は、各項目の上位5位の地区です。

(注1) 地区以外からの寄付金は除外しています。地区以外からの寄付金は累計2,609万6,286円です。

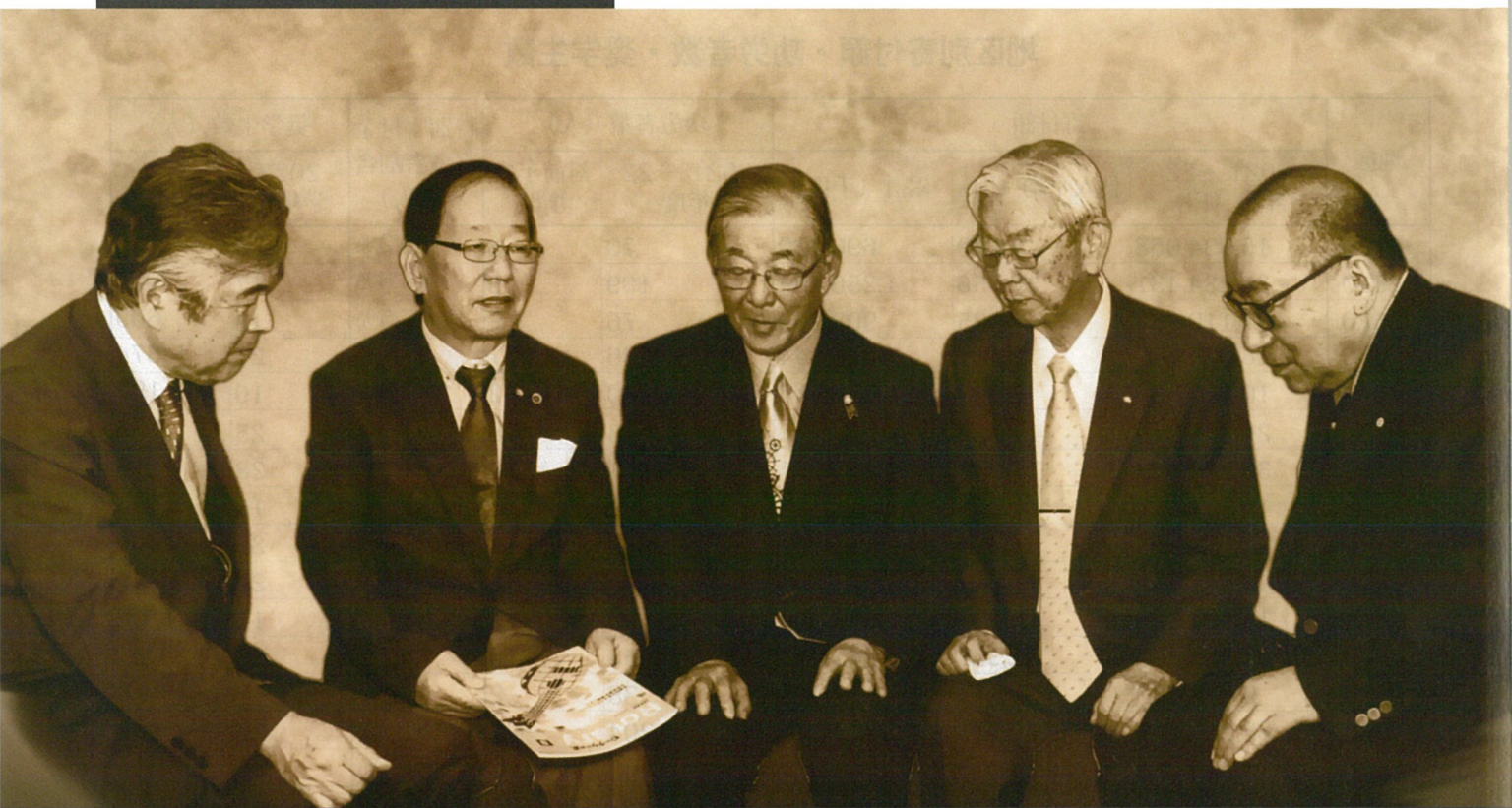
(注2) 2021年7月～2022年6月に特別寄付をして、米山功労者として表彰された人数です。

(注3) 2021年7月～2022年6月に特別寄付をしていただいた個人の割合です。

(注4) 奨学期間中の地区移動や、過去の再応募制度で他地区の奨学生となった人は、それぞれの地区でカウントしています。そのため、実際の奨学生累計数（2万2,875人）を上回っています。

※米山記念奨学事業に関するお問い合わせ・ご意見は、(公財)ロータリー米山記念奨学会まで。  
Tel：03-3434-8681 Fax：03-3578-8281 Eメール：mail@rotary-yoneyama.or.jp





# 『友』10年を振り返る

来年1月に創刊70周年を迎える『ロータリーの友』。

この編集、発行、配布に関して監督しているのが、ロータリーの友委員会。各地区からガバナーの代理として選出されたロータリアンも地区代表委員としてメンバーに入っています(横組みP32参照)。

今回は2012年7月から22年6月までの10年間に委員長を務めた5人の特別顧問が、任期中の思い出、『友』に寄せる思いを語りました。

※ロータリーの友委員長は2年の任期を終えると、友委員会の特別顧問になります。





2013年の規定審議会で電子媒体採用の決定を受け、2014年1月号から『友』電子版の発行をスタート。

# 2012



## 70年の中の2年間

私が委員長に就任したのは、もう10年前になります。今はロータリーの友委員会の相談役である、前々任の上野孝委員長（横浜RC）、前任の安平和彦委員長（姫路RC）により、任意団体から法人化された「一般社団法人ロータリーの友事務所」が2010年に設立された2年後のことでした。

『ロータリーの友』誌を編集・発行しているこの友事務所は、ロータリーの友委員会による監督を受けながら、より親しまれる『友』を会員の皆さまにお届けすることを使命としています。前任お二方の努力も実り、私が委員長の2年間は、毎月定例の常任委員会・理事会で一同、淡々と意義ある討論をすることができました。その会合後、続いて開かれる、編集部スタッフも交えての編集担当理事会。それが終わると、浜松町かいわいで編集担当理事の皆さんと過ごす時間を持てたことも、懐かしい思い出の一つです。

一方、就任の前年には東日本大震災が発生。被災された現地のガバナー事務所へ向かい、一定期間の『友』誌購読料の減免措置を講じられるよう国際ロータリー（RI）へ働きかけたこともありました。

また、私たち日本のロータリアンにとって大変名誉なことに、2012－13年度に、田中作次さん（第2770地区1994－95年度ガバナー・八潮RC）が日本からは30年ぶり、3人目のRI会長に就任されました。役得と申しましょうか、私はRI本部のエバンストンまで、対面インタビュー記事掲載のため出張したのでした。

もう一つ。2020年の日本のロータリー創立100周年



片岡 信彦

土浦南RC（土地建物取引業）

の節目として『ロータリー日本100年史』刊行の準備も始まりました。この編さん業務については、ロータリー文庫運営委員会と（公財）ロータリー米山記念奨学会、ならびにロータリーの友委員会が協力して発刊を実現するという覚書を交わし、関係者により編さん準備委員会を立ち上げたというわけです。

社会全体のデジタル環境の進展とともに、『友』を取り巻く環境も変化しています。委員長任期末の2013年4月の規定審議会で、ロータリー地域雑誌について、会員は印刷媒体と電子媒体のいずれかを選択して購読することが決定。これを受け、2014年1月号から電子版の発行をスタートするよう準備。2022年7月号からは、印刷版と電子版、選んで購読できるようになりましたね。

最後にプライベートなことながら、2011年12月号の横組み特集「われら、ロータリアンズ！」では、親族3人以上がロータリアン、という方々を全国からご紹介しました。編集会議の時、「片岡委員長もそうですね？」となり、土浦南RC創立会員の当時93歳の父、そして土浦南RACを経た息子と共に写真付きで掲載となりました。現在は私、娘婿2人の3人体制で、同じく土浦南RCのロータリーライフを日々、エンジョイしております。

今思ひ起こすと、いろいろな出来事のあった2年間。往事<sup>ぼうぼう</sup>茫々、委員長時代の思い出です。

第2820地区（茨城県）2002－03年度ガバナー

アメリカ・イリノイ州エバンストンにあるRI世界本部の18階にあるRI会長室で対談する田中RI会長と片岡委員長（いずれも当時）





# 2014



## ここで語り合おう

ロータリーの世界から「職業奉仕」の姿がかすんでいき、どれほどの時間が過ぎ去ったことか。現状はいわゆる社会奉仕、のオンパレードと言っても過言ではなからう。70年間の『友』誌の投稿欄を見れば、一目瞭然ではないか。

団体奉仕の活動である「ポリオ根絶」に関する記事が、ここ十数年間絶えたことがないことを考え合わせると、ロータリーは社会奉仕団体、と断定されても、反論が大変難しいことは想像に難くない。われわれは、社会奉仕団体を掲げるライオンズクラブとたもとを分かった上で、ロータリーを選択したのではなかったのか。社会奉仕を行うには、国家的規模の金額をもってしても、遂行できないことを知っているからこそ、ロータリーを選んだのではなかったのか。

昔の文献を開けば、ごく当たり前のようにロータリーの本質は職業奉仕にあり、と見える。「職業奉仕はロータリーの金看板」。そんな雰囲気の中、ロータリアンとして育ってきた私は、職業奉仕を究めんとして生きてきた。

社会奉仕が社会に対する奉仕で、青少年奉仕が青少年に対する奉仕、であることに倣えば、職業奉仕は職業に対する奉仕である。かつて、職業奉仕はその概念理解が難しい、として論争が繰り返されたこともあるが、残念ながら不毛の議論に終わったのでは、というのが私の感想である。

もっとシンプルに考えていい。自分に与えられた職業に対し「奉仕」するにも、多様なアプローチの仕方があろう。しかしまず、自分の職業に愛情を持たねばならない。そのためには、自分の職業に誇りを持たねば進めな



橋本 長平  
京都東RC（弁護士）

い。では誇りを持つためには？ それには何よりもまず、自分の職業の質を上げることが肝要ではなからうか。

質が上がれば、おのずと量（職業の社会的繁栄）も増えていくはずだ。では、質を上げるとは？ 今はやりの言葉でなら「自分の職業上でイノベーションをもたらす」と表現できる。

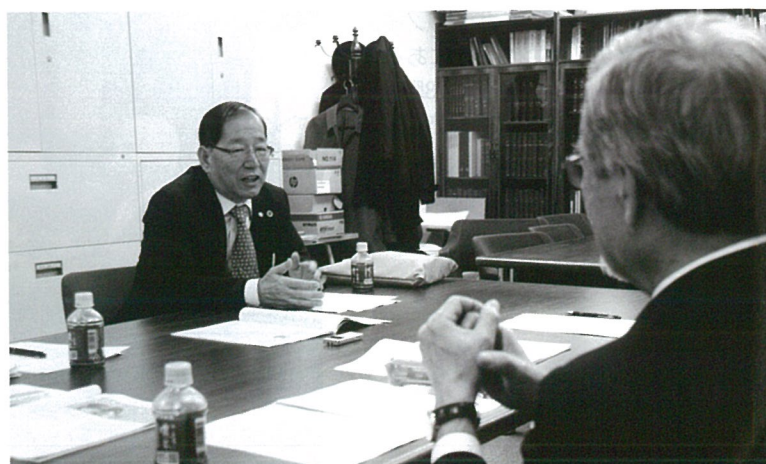
数年前、元京都大学医学部教授の本庶<sup>ほんじょ</sup>佑氏が、医学・生理学の分野でノーベル賞を受賞された。職業分類でいえば基礎医学研究者（分子生理学研究者）となろう。がんで苦しむ世界中の人に、より体に優しい治療法を提供された。これこそ、自分の職業に専心し、質を上げ、誇りと愛情を持ち進む、典型的な職業奉仕の一例ではないか。最終的にノーベル賞、つまり「自分の職業上で大きなイノベーションをもたらした」のである。

本庶氏の例のように、職業奉仕は団体奉仕ではなく、一人の、個人の奉仕でありながら、イノベーションを引き起こし、世のため人のためになる可能性を秘めている。その意味で「質」の世界に属するものであるから、「量」を必至とする社会奉仕とは一線を画するものなのだ。

さて、個々の職業についてのイノベーションを語り合うことは、その職業の質を上げるチャンスとなる。例えば会員をつなぐ『友』に、そんな語り合いの場を設ければ、ロータリーならではの奉仕・職業奉仕にも貢献できないだろうか。読者諸賢のご意見を承りたい。

第2650地区（福井・京都・奈良・滋賀）2007－08年度ガバナー

『ロータリー日本100年史』の発行に向けて、編さん委員会ではさまざまな議論が交わされた





2016年7月号より従来のA4変形からA4判に変更。印刷・製本時の紙のロス減らし、環境に配慮するとともに、コスト削減も実現した。

# 2016



## ロータリーは 友情で成り立っている

ロータリーの素晴らしさは親睦と友情にあります。そこから奉仕活動が始まることを実感させていただいた、委員長時代でありました。

1952年7月より、1地区体制であった日本・第60地区が分割され、第60地区と第61地区に分かれました。2地区になったことを受け、連絡を緊密にするためにも共通の機関誌の創刊が企画され、編集委員は二つの地区から3人ずつ、選出することとなりました。

『ロータリーの友』はかくして1953(昭和28)年1月、横浜RC推薦の財政学者・岡野鑑記氏(のち横浜東RC会員)を主幹に、川崎覚太郎氏(のち東京RC会員)を編集主任に迎え、創刊されました。この二人は、今日に続く『友』の黎明期を支えた名コンビとして知られます。

創刊号を開いてみると、かなりの広告が載っていることがよく分かります。広告収入の必要性は創刊時より求められ、会員からの購読料のみでは採算が成り立たない状態であることは、委員全員が了解していたことであり



清水 良夫  
横浜RC(薬剤師)

ました。

実際、2016年7月～2018年6月までの私の委員長時代にも、雑誌発行に対する広告収入の重みをひしひしと感じたものの、赤字状態は解消することができませんでした。しかし、「<sup>ま</sup>先<sup>か</sup>づ<sup>い</sup>隗より始めよ」の故事に倣い、横浜RCの友人である神谷光信氏、池田典義氏、藤木久三氏の諸会員に協力をお願いしたところ、快く応じていただけました。おかげさまで、それまでの赤字幅の縮小に対し、お三方が多分に貢献されましたこと、誠に感謝に堪えません。

心から「ロータリーは友情で成り立っている」と実感した委員長時代でもありました。と同時に、『友』編集に携わる委員会の皆さま方に助けられた2年間、心より感謝申し上げます。

第2590地区(神奈川県)2008～09年度ガバナー



『友』の運営に携わった仲間と一緒に。例会場のホテルニューグランド「ペリー来航の間」で、新しい時代へ一緒に向かっていく仲間たちが友情を育んでいる

前列、上野孝氏(中央)、池田典義氏(左)、藤木久三氏(右)。後列右から、加藤和之氏(元友地区代表委員)、川松正孝氏(元友地区代表委員)、奥津勉氏(元『友』理事)、筆者



2018



## 地纂地掌 2018—20年度

『ロータリーの友』は1952年当時、日本全国で1地区だったところ、翌年度から東西2地区に分割されるに際し、両地区役員・会員間でロータリーの精神・目的・奉仕・運営などについて、互いに切磋し<sup>せつさ</sup>情報を交換し親睦を温めたい、という願望のもと、1953年1月から誕生した同好誌・情報交換誌です。ですから、1911年創刊の国際ロータリー(R I)の機関雑誌『The Rotarian』(現『ROTARY』)の中央発の雑誌ではなく、地の理に<sup>ちさんちしやう</sup>かなったいわば「地纂地掌」の自主的に創刊した雑誌でした。

上記の地纂地掌の創刊のための鳩首協議<sup>きゆうしゆ</sup>を振り返ってみると、協議の場は当時の「六大都市」東京・大阪など6市間であったかと思いきや、岐阜。メンバーには、中ほどにあるべき名古屋の会員が抜け落ちている。名古屋人の私としては、え!! いわゆる「名古屋飛ばし」!? 中京圏として一角を占めているのに? そういえば、有名な「尾張名古屋は城でもつ」の寓意は「名古屋には名古屋を保てる人材はいない」という趣旨<sup>くうい</sup>だとか。名古屋人、頑張れ! 地方の人も頑張れ!

委員長時代の思い出としては、2020年4月、コロナ禍の緊急事態宣言により、『友』の編集および制作の両作業が人的・物的に著しく困難となってしまったことです。委員長年度末の5月号、続く6月号は協議の結果、5・6月号合併号とし、年度始めの7月号から、通常通



片山 主水  
名古屋東南RC(弁護士)

りに復しましたが、上記の1953年の第1号自主創刊以来、前代未聞の応急措置の合併号でした。

余談として、年に1回くらい計画的な合併号があれば、友事務所職員も多少は休息が取れそうですね。ともあれ、合併号の発刊に際しては、1980年にR Iに認可された公式地域雑誌(現、ロータリー地域雑誌)としての諸条件に反するところはなく、ほっとしました。

これから先の思い入れの一つとしては、ロータリーの友委員会と(一社)ロータリーの友事務所という、現状二頭立て組織の改良を提案したいと思っています。もう少し、すっきりした一頭立て機構にできたら、と。数年くらいかけて、法人理事や委員会委員長はじめ、関係者間で協議し、会社法の新しい理論を参考に、考案してみたいと思います。会員の皆さまも、良案があればご一報を。私たちの会員報である『友』のことでありますから。

現在は、名古屋東南RCの会員として、再び名古屋で過ごす時間が増えたように思います。そんな心境を三句。

傘寿越え 負けじ ゴルフの炎天下  
夕暮れて なお道険し 『友』を読み  
降り立てば 花冷え 八丁味噌煮込み

第2760地区(愛知県)2008—09年度ガバナー



2018年7月1日開催のロータリーの友合同会議。友地区代表委員への感謝状の授与は、前年から引き続き委員を担当する尾本和弘さん(名古屋東南RC)が代表して受け取った

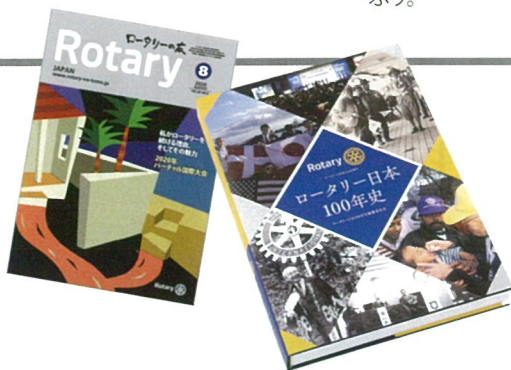


2021年6月、日本のロータリー100年を記念して、『ロータリー日本100年史』を発行。

2022年7月号から『友』の販売価格を200円(税抜)から250円に変更。価格改定は47年ぶり。

# 2020

## 心理的安全性が根付く組織に



『ロータリーの友』発刊70周年おめでとうございます。おかげさまで私も今年6月、古希を迎えることができました。『友』とのご縁を感じます。

今回、委員長時代を振り返っての原稿依頼が編集部からありました。ただ、6月号(横組みP31)に「感謝」と題し退任のあいさつを述べたところですので、違った視点での思い出を寄稿しましょう。

実は、副委員長就任時から、一つの目標を心に定めておりました。それは、ロータリーの友委員会はもとより、友事務所は「心理的安全性」がより根付く組織になってほしい、という望みでした。

委員長になり、経営改善検討・職場の労働環境改善のため就業規則などの諸規定改正、創刊号からのデジタルアーカイブ化、友定款の改訂・次期所長選定など、多くのタスクフォースを立ち上げました。理事会ではその進捗状況の情報を共有しながら、検討を進めていくことができたと思っております。誌面でもコミックの導入、新感覚の連載、読者アンケートを基にした特集、ロータリー家族向けの記事などが加わり、変化が生まれたのでは、と自負しております。

委員長時代には、『友』の他にも『ロータリー日本100年史』を予定より少し遅れつつも無事発行、各クラブにお届けすることができました。完売できたことにも改めて、感謝申し上げます。

2021-22年度末には、R1地域雑誌『友』の創刊号からのデジタルアーカイブ化にめどが立ち、新年度から購読者の方は、いつでもどこでも、『友』を読むことができるようになりました。検索機能も持たせたので、調べものも自由自在。「故きを温ねて新しきを知る」——温故知新の機会を得て、昔の『友』を楽しむことが可能になりました。実は、このアーカイブ化も、購読料を250円に改定したことで実現したことの一つになります。

70年という本誌の道のりを顧みて、皆さま、いま一度、『友』の存在意義へ、お考えを巡らせていただければませんか。公的な機関雑誌という役目だけではなく、1953年の創



鈴木 宏  
宇都宮北RC(泌尿器科医)

刊号には、二つに分かれた日本の地区間の情報共有・友愛促進の思いが込められており、それは現在も変わらぬ大切な目的の一つ、とお考えくださればと思うのです。

そして、皆さまの購読料と広告料で成り立っている(一社)ロータリーの友事務所は、あくまでも一般社団法人として独立した機関であることも、ご理解いただきたく存じます。

最後に、『友』の記事の中にある言葉や写真に置き換えられた「ロータリーの心」が皆さまの心に届き、そして家庭生活・職業生活・地域社会生活において「思いやる心」を持って、生き生きと活動される一助となることを願っております。

ぜひ、『友』を「心の友」に、そして会員の心と心を紡いでいく『ロータリーの友』にならんことを祈っております。

第2550地区(栃木県)2012-13年度ガバナー



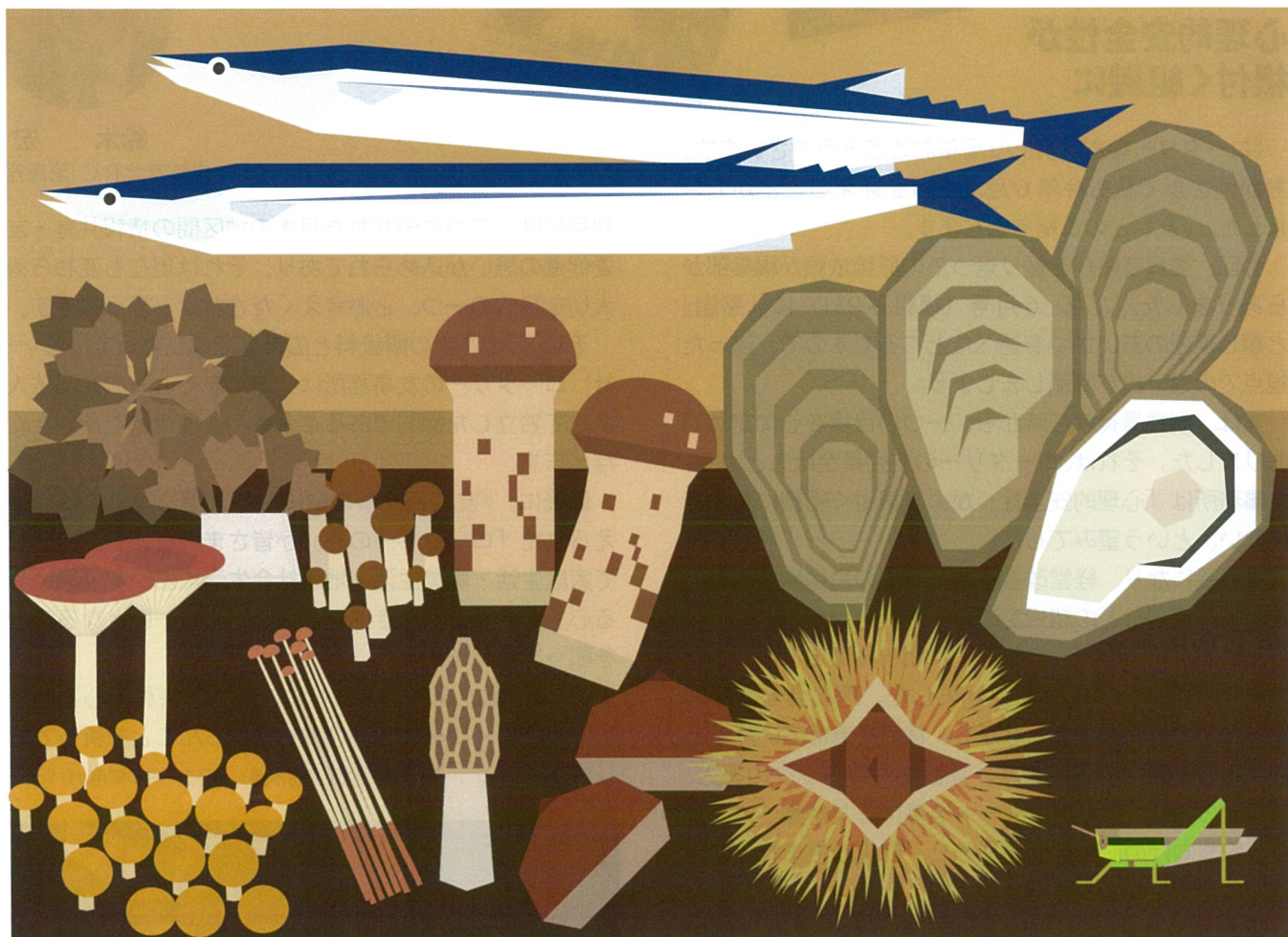
2021-22年度はプロ写真家の鈴木知子さんが写真の撮り方を解説する「すずちゃんのJust Say cheese!」を連載。誌面にはモデルとして鈴木委員長自らも登場した





# Food for Thought

おいしい生活のためのヒント



デザイン：加藤英一郎

## テーマ：ムシのいい話

不摂生が原因なのか、猛暑にかこつけて飲み過ぎたビールのツケか、少しズボンがきつくなったように感じる今日この頃です。それでも季節は巡り、今は食欲の秋。おいしい旬のものがたくさん出回る時季。ベルトの穴や健康診断の数字を考えれば、ほどほどにしないと。でも気にしてストレスをためるくらいなら……。心の中の天使と悪

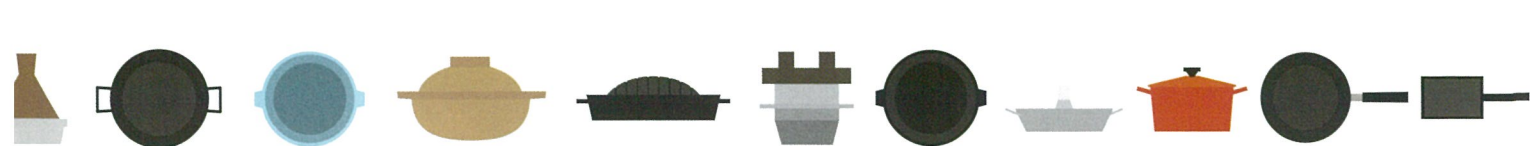
魔が交互にささやきます。豪快に食べて、飲んで、それで太らない方法とかないのかなあ、なんてムシのいいこと考えたりしますが……。

### 秋は味覚の宝庫

さてさて、秋の味覚、海の代表といえば、やはり秋刀魚。「秋によく取れ

る刀のような形をした魚」に由来することからこの表記が使われているのですが、定着したのは大正時代。詩人、佐藤春夫の「秋刀魚の歌」で広く知られるようになったとか。それ以前は、「鰯」と書かれていたこともあったそうです。何でも河岸に秋刀魚が揚がるとお祭り騒ぎになったことからこの字が使用された、とも。ちなみに夏目漱





久保田英男（職業分類：菓子製造販売）

鎌倉RC会員。学生時代から家業関連の飲食業でキャリアを重ね、現在は大学で外食・ホテル業界での就職を目指す学生たちに自分の経験を伝えている。学生時代は、まつたけのお吸い物の素とエリンギで炊いたご飯で秋を感じていました。

石は「三馬」と『吾輩は猫である』で書いています。

牡蠣もおいしい季節になりますね。よく「牡蠣はRのつく月以外は食べるな」といわれます。その理由は二つあって、気温の高い5～8月は食中毒が多く、もう一つは産卵期になり、痩せ細りおいしくないからといわれています。生食を好まない欧州でも生牡蠣は大人気なのですが、その牡蠣がフランスと日本の友好の証しであることをご存じですか？ 1960年代、貝の病気がフランスでまん延し、牡蠣が絶滅しかけました。それを救ったのが日本の三陸の養殖業者。その約半世紀後の2011年、東日本大震災が発生し、三陸の牡蠣養殖も大打撃を受けました。その危機を救ってくれたのが、フランスの牡蠣生産者。日仏の友情のおかげで、お互いにおいしい牡蠣に舌鼓が打てるわけです。友情は大切ですね！

もちろん秋は、里山にも実り多い季節です。栗、まつたけ、ぶどうに柿、お芋もおいしい時季ですね。

秋の里山代表の高級食材といえば、何といってもまつたけでしょう。なぜまつたけが高いかといえば、人工栽培できない、デリケートで個体数が少ない、ということに尽きます。そんなまつたけに関して、豊臣秀吉のこんなエピソードがあります。秀吉がまつたけ狩りに出向いた際、まつたけが見当たらず、これでは太閤のご機嫌を損ねる（たいこう）と思ったか、案内役は取り寄せたまつたけを植えた。これに気付いた従者が

秀吉に告げると、笑って「せっかくの親切だから、知らぬふりをしておけ」と。秀吉もなかなか粋な人だったのですね。

美しいバラにはとげが、  
おいしいものにはウラがある？

おいしいものの話に水を差すようですが、おいしいものには注意しなければなりません。秋刀魚も最近では刺し身で食べられるようになりました。これは保存技術や物流の進歩のおかげです。その一方で、サバ類、アジ類、サケ類などに寄生するアニサキスにはご注意ください。これを生きたまま食べてしまうと胃壁や腸壁にかみ付き、悪さをします。また、牡蠣はノロウイルスに注意が必要。いずれも、知識を持った人が調理をすれば心配ないのですが、特にご家庭で調理する際は十分ご注意ください。

また、日本には、4,000～5,000種類のキノコが存在しているといわれ、このうち食用とされているキノコは約100種類。一方、毒キノコは約40種類が知られていますが、その他の大半のキノコについては、毒性の有無が不明です。素人同士でのキノコ狩りにはご注意ください。

もう一つ、私たちが注意しなくてはならないことがあります。それは、「資源の保全」。秋刀魚は「庶民の食卓の味方」といわれ、安価でおいしい旬の食材の代表格でしたが、近年は乱獲により漁獲量が激減し、今では高級魚の

ような価格に高騰。このままでは種の保存が脅かされ、本格的な食料危機につながるといわれています。

牛肉についても1kgを生産するのに穀物11kgを消費するといわれ、食糧供給バランスが問題視されています。また牛のゲップに含まれるメタンは、二酸化炭素に比べて25倍の温室効果ガスが含まれているのです。そこで最近は大豆などの植物性タンパク質が見直されていますが、気候変動もあり、供給もまだまだ安定していません。

そんな中、注目されているのが、昆虫を使った食品の開発です。「え？ げてももの？」などと眉をひそめないでください。例えば日本でもイナゴのつくだ煮やザザムシ、蜂の子などを食べる文化はありますし、海外でも。そう、フランス料理で有名なエスカルゴはカタツムリですよ。昆虫料理研究家の内山昭一氏によれば、昆虫は可食部が多く（牛40%、コオロギ80%）、生育中もメタンガスや二酸化炭素などの温室効果ガスがほとんど発生せず、餌も少なく、広い場所を必要としないなど、飼育効率の利点があるようです。食品としてはまだまだ開発途上にある分野ですが、近い将来、食卓の主役になっているかもしれません。

自然環境を無理やり変えてしまったのは、私たち人類。私たちが変わらなくて今までのように生活しようとするのは、あまりにもムシが良すぎませんか？ おいしいもの、伝統の味を守るためにも自然を大切にしましょう。



# People of action around the globe

世界中で活躍する「世界を変える行動人」

By BRAD WEBBER

ROTARY 10月号から

10月24日の世界ポリオデーを迎えるに当たり、ロータリーの会員とそのコミュニティが昨年度実施した活動例をご紹介します。

世界ポリオデーに向けた活動をお知らせください ([www.endpolio.org/ja/register-your-event](http://www.endpolio.org/ja/register-your-event))。

## 100種

クロッカスのおおよその品種数



## イギリス

2021年10月、ウェストサセックスのフェルファム・コミュニティカレッジの職員と学生は、ボグナー・リー・ロータリークラブ(RC)から提供された4,000個以上のクロッカスの球根を校内に植えました。グレート・ブリテンおよびアイルランドの国際ロータリー(RIBI)内で毎年行われているポリオ根絶キャンペーンの一環です。2月に開花の時期を迎えると、カレッジ側は学生たちを招いてお茶会を開催。「学業の他にもこうして懸命に活動してくれた学生たちへの感謝の印として、温かい飲み物や手作りのお菓子を用意して、クロッカスの開花をお祝いしました」と、教頭のミシェル・ケリーさんは言います。ボグナー・リーRCと同カレッジは、10年以上にわたってこの事業で提携しています。

## ナイジェリア

21年10月、ナイジェリア南部のデルタ州にある七つのロータリークラブと二つのローターアクトクラブは、前年に達成したポリオフリーを維持するため活動しています。エフルンRCが主催したポリオウオークには、約100人が参加。同クラブ元会長のマイケル・エネヒゼナさんによると、「End Polio Now」のロゴが入った色とりどりのTシャツを着た参加者たちは、おしゃべりを楽しんだり、太鼓をたたいたり、ホーンを鳴らしたりしながら約3kmを歩きました。「配ったチラシやステッカーを車に付けてもらえたので、大成功でした」



## 2万1,425件

1980～2021年までのナイジェリアにおける  
まひ性ポリオの症例数



## カナダ

バンクーバー・サンライズRCの会員で、バンクーバー市役所の元職員のロン・スズキさんは、人脈を生かして市の有力者たちから支援を募り、昨年の世界ポリオデーで、BCプレイススタジアム、サイエンス・ワールドのジオデシック・ドーム、市庁舎の時計塔という三つの観光名所をライトアップしました。1970年代前半に大学生だったスズキさんは、ある病院のポリオ病棟で研修を行ったそうです。「患者さん全員と知り合い、果敢にこの恐ろしい病気と向き合う姿に感動しました。今でも人工呼吸器の音が耳に残っています」



# 1994年

南北アメリカ大陸でポリオ根絶が宣言された年

## アメリカ

ペンシルベニア州のホーンズデール高校のインターアクトクラブ（IAC）は、ポリオ根絶について啓発するために、パープルピンキー（紫の小指）募金キャンペーンを2月に開催。ラジオ番組にも出演し、地元企業に寄付を募り、学校の昼休みやバスケットボールの試合中、募金をしてくれた人たちの小指に紫色のインクを付けました。同IACが1,000ドル（約13万円）を集めた他、ホーンズデールRCの会員が500ドル（約7万円）を追加。同クラブはさらに、インド・ゴア州のチャピーチクス・スプリングバレーIACとの「オンライン姉妹提携」を通じてポリオ根絶キャンペーンの情報を交換しました。ホーンズデール高校IACの顧問であるブライアン・フルプさんは、「ネットワークを広げ、着々と活動を進める生徒たちを応援しようと、地域社会が寄付で応援してくれています」と話します。



※インドやパキスタンなどで行われる全国予防接種日（NIDs）では、ワクチン接種後識別のため、小指に紫色のマーカーを塗るのが恒例

# 1856年

紫色のアニリン合成染料が発明された年

## ニュージーランド

第9980地区パストガバナーのニック・ウッドさんは、ガバナー在任中の昨年10月、ポリオ根絶を啓発し、寄付を促進する目玉プロジェクトとして、巨大カボチャ大会を実施。55人のロータリアン、その家族と友人が、大きなカボチャを育てるために競い合うことになりました。「目標は楽しむこと。皆さん、心から楽しんでくれました」とウッドさん。4月下旬に行われた大会では重さを測るためにフォークリフトが必要なほど、大きなカボチャが集まりました。優勝したワナカRCが育てたカボチャはなんと160kg以上もありました。大会の寄付による収益は、3万1,000ドル（約410万円）以上。これに地区財団活動資金の約6,200ドル（約80万円）を合わせ、さらにビル＆メルinda・ゲイツ財団から2倍額が上乘せされました。「昨年のクラブと個人のポリオプラスへの寄付額をほぼ倍増できたのが一番大きな収穫」とウッドさんは言います。



# 約1.2t

世界で最も重いカボチャ





# 世界ポリオデー 10月24日

「ポリオのない世界」という子どもたちとの約束を守るため、ロータリー会員が全力でポリオ根絶に取り組んでいることを世界に示しましょう。

[endpolio.org/ja](http://endpolio.org/ja)



QRコードをスキャンして  
クラブの活動を  
お知らせください

Rotary 

**END  
POLIO  
NOW**



世界ポリオデー(10月24日)にちなみ、ロータリーのポリオ根絶活動の写真を募集します。活動のワンシーンをカメラで切り取って、下記ウェブサイトを送ろう。



世界ポリオデーイベント

## フォトコンテスト

世界に伝える

地域社会に伝える

国際ロータリー Zone1A,2&3

日本の全クラブが対象です。  
PBグループを含む

## ポリオ根絶活動の写真を大募集！

### ■応募締め切り

2022年10月31日

### ■応募資格

ロータリアン、ローターアクト、インターアクト、米山奨学生など、ロータリーのプログラム参加者。プロ・アマ問わず。

### ■審査

佐藤芳郎RI理事、三木明ロータリー財団管理委員、コーディネーターなど

### ■発表

ロータリー研究会、特設ウェブサイト、『ロータリーの友』誌面

### ■応募方法

詳細については下記ウェブサイトをご覧ください。

<https://www.endpoliorotary.club/photocontest>



### ■主催

国際ロータリー Zone1A,2&3のロータリー公共イメージコーディネーター(RPIC)、ロータリー財団地域コーディネーター(PR FC)、ポリオ根絶コーディネーター(EPNC)、ロータリーコーディネーター(RC)、恒久基金/大口寄付アドバイザー(EMGA)



51st



IMAGINE  
ROTARY

2022-23 Rotary International for Zone 1A, 2&3

# ROTARY INSTITUTE



2022-23年度国際ロータリーゾーン1A, 2&3

第51回ロータリー研究会



RI会長(2022-23)  
ジェニファー E. ジョーンズ  
ウィンザー・ローズランド RC

## ロータリー研究会のハイライト

1. 国際ロータリー会長テーマ「Imagine Rotary」に基づき、「明日のあるべきロータリーを思い描く」を手掛かりに、発表を傾聴するにとどまらず、パネラー間の対話を大切にします。

2. ロータリーの最優先項目である「ポリオ根絶」にいま一度、注目します。

①「ポリオ根絶」に焦点を当てて、現況と課題を探ります。

② 10月24日の世界ポリオデーを中心として、日本各地の地区とクラブが展開した活動事例とフォトコンテスト応募作品を紹介し、その影響や効果を報告します。

③ インドやパキスタンでのワクチン投与をリードされている関場慶博氏(第2830地区2000-01年度ガバナー)の思いと、ポリオサバイバーの小林操氏(第2770地区2019-20年度ガバナー)の体験談をお話いただきます。

3. 研究会で初となる分科会を開催します。

各自、興味のあるテーマを選び、深く掘り下げた話を聞いていただきます。テーマは、「DEI(多様性・公平さ・インクルージョン)」「環境」「ウクライナ支援」「貧困と教育機会」の四つ。登録時に、参加したい分科会のテーマをお選びください。



TRF 管理委員長(2022-23)  
イアン H.S. ライズリー  
サンドリンガム RC

<招集者>



RI 理事(2022-24)  
佐藤 芳郎  
岡山南 RC



11月21日の夕食会は「インクルージョン・ビュッフェ」を企画。着席形式ですが、屋台の設営も考えています。ドレスコードは「民族衣装またはビジネスカジュアル」。男性は蝶ネクタイ着用を推奨します。米山奨学生やその他のロータリーファミリーも多数参加します。ロータリーの多様性をお楽しみください。食後には、ダンスタイムもあります。

# 2022 11.19 [土] - 11.22 [火]

会場 神戸ポートピアホテル

Rotary  
Zone 1A, 2 & 3



お申し込み、お問い合わせは各地区ガバナー事務所へお願いします。



# NEW GENERATION

ニュージェネレーション

縁あってロータリーに触れた若者たち。彼らはいま、何を思い、どんなことに挑戦しているのでしょうか。

## いつか母国の子どもたちへ

米山奨学生

マッドユマ アラッチゲ カウシャルヤ ルクシャニ



私は日本に来て、幅広くIT関連の勉強ができるようになりました。例えば、情報システムやセキュリティ、ネットワーク技術、システム開発など。デザインに関しては、ウェブデザインやアニメーション制作、グラフィックデザインから3DCGまで、マルチメディアを活用して情報発信する力を身に付けました。

大学では日本における英語教育を、卒業のテーマにしようと思っています。まず、日本と母国スリランカの教科書の内容を比べることで、習得させようとするレベルを比較し、次に、発音の教え方や教師の能力、採用され

ている教育法などを調査しようと思います。今後、外国語習得における母語の影響に関する論文を読み、違いを探ろうと思います。最終的に問題点を挙げ、改善点を見つけて、両国の英語教育のレベルを上げるための提案をしたいと思っています。

卒業後は、得意な英語力を生かして、国際的な業務に関わる仕事に就きたいと思っています。また、日本とスリランカの架け橋となり、両国が強い関係を築くために、私ができることをしたいと思っています。いつか自分のブランドとして発信できるビジネスを実現したいです。また、母国の子どもたちへの支援も考えています。日本と比べて支援が必要な子どもが多くいるので、私の得た経験や知識を、いつかスリランカ社会に還元したいです。特に両親がいない子どもたちを援助したり、セミナーを実施したりして、教育支援をしたいと思っています。

スリランカ出身。千葉県流山市在住。江戸川大学メディアコミュニケーション学部情報文化学科4年生。奨学期間：2021年4月～23年3月。世話クラブ：松戸RC。趣味：ダンス、旅行、料理。

## 外国でニッポンが見えた

ローテックス 新井 玲美

私の夢は「日本製品を広く海外へ届け、大好きな日本をより多くの人に知ってもらいたい」というもの。この夢をかなえるため、来年から日本のメーカーで、社会人1年目として働く予定です。

このように考えるようになったきっかけは、16歳で経験したイタリア留学です。それまでは一度も海外経験はありません。地元が田舎であったこともあり、長らく、都会や海外という環境はドラマや映画にあるようなキラキラした世界に違いないと、強い憧ればかりを抱いていました。なので「外国製の商品の方がカッコいい!」「海外に行ったら何かが変わる!」と思っていました。

しかし、その考えは1年間の留學生活後、「日本の製品、日本という国が好きだ」に180度変わりました。イタリアでは車、家電、文房具、漫画など、ありとあらゆる

ところに日本製、もしくは日本の社名のロゴを目にし、まるで自分が褒められているかのようにうれしくなりました。私はこの経験から、いつか自分の手で日本の製品を海外へ出していきたい、挑戦してみたい、と思うようになりました。留学とはその国の良い点を見つけることはもちろん、外から日本を見て、日本の良さを改めて知ることでもできる好機です。たった1年でしたが、そこで得られた経験、考え方は私の今を生きる指針になっています。留学をきっかけに気付けた日本の良さを、多くの人に知ってもらい、取り組む対象を見いだしながら、働いていきたいです。



栃木県宇都宮市在住。宇都宮大学国際学部国際学科4年。2016～17年度第2570地区青少年交換学生としてイタリア・トレントに派遣（スポンサークラブ：深谷RC）。趣味は語学、ボクシング、料理。

●皆さんの周りの若い人をご紹介ください! ロータリーのプログラムに参加したことのある10～30代までの若者（現役、学友どちらも可）を『友』編集部にご推薦ください。hensyu@rotary-no-tomo.jp



難易度 ★★★★★

|   |   |   |   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 |   |   | 6 |   |   |   |   | 5 |
|   |   | 6 |   | 5 |   |   |   | 4 |
|   | 3 |   |   |   |   | 8 |   |   |
| 4 |   |   |   |   | 6 |   | 1 |   |
|   |   | 9 |   |   |   | 3 |   |   |
|   | 7 |   | 9 |   |   |   |   | 6 |
|   |   | 5 |   |   |   |   | 2 |   |
| 3 |   |   |   | 8 |   | 9 |   |   |
| 9 |   |   |   |   | 2 |   |   | 1 |

## ルール

- ①まだ数字の入っていないマスに1から9までの数字のどれかを1つずつ入れましょう。0（ゼロ）は使いません。
- ②タテ列（9列あります）、ヨコ列（9列あります）、太線で囲まれた3×3のブロック（9つあります）のそれぞれに、1から9までの数字が1つずつ入るようにします。

## 問題

二重枠に入った数の合計はいくつでしょう？

答え



## 机の上で 緑を育てよう！

毎月10人に  
頭から草がニョキニョキ  
「ヘアラボ」を  
プレゼント!!

◆パズル de ロータリー応募方法◆ 郵送での応募は郵便はがきに①「10月号の答え」②名前 ③所属クラブ ④今月号で印象に残った記事とその感想をお書き添えの上、〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4階（一社）ロータリーの友事務所P係までお送りください。④に関する回答は、「声」欄（縦組み）に掲載させていただくことがあります。会員以外のご応募も大歓迎です。

WEB応募は下記のURL、または右の2次元コードから。  
[rotary-no-tomo.jp/puzzle.php](http://rotary-no-tomo.jp/puzzle.php)



◆締め切り◆ 2022年11月10日（木）必着（当選発表は1月号）

●パズル de ロータリー（7月号）の答えと当選者は、横組みP37に掲載しています。

## 詰め将棋



### 出題

日本将棋連盟  
及川拓馬 七段

### ヒント

馬を活躍させる  
9手詰め 5分で1級

●詰め将棋の解答は、横組みP37に掲載しています。  
（※詰め将棋にはプレゼントはありません）

| 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |   |
|---|---|---|---|---|---|
|   |   | 銀 |   |   | 一 |
|   |   | 馬 |   | 科 | 二 |
|   |   | 銀 |   | 王 | 三 |
|   |   |   |   | 角 | 四 |
|   |   |   | 歩 | 歩 | 五 |
|   |   |   |   |   | 六 |

【持駒】  
香



## アメリカとヨーロッパでの 最近のポリオウイルス検出に関する ロータリーの声明

最近、アメリカ・ニューヨーク州でワクチン由来ポリオウイルス 2 型が、イギリス・ロンドンでも複数の環境サンプルからウイルス分離株が検出されました。このことは、ポリオが世界のどこかに存在する限り、どの国においても脅威になることを改めて思い知らせるものとなりました。これらの事例は、ポリオをはじめワクチンで予防可能な他の疾病から身を守る唯一の方法・予防接種の重要性、および予防接種を奨励するために、地域社会で引き続き行動する重要性を示しています。世界で野生型ポリオウイルスの症例数がゼロに近づく中、ポリオフリーの地域も含め、あらゆる形態のウイルスを追跡する重要性が高まっています。

全人口におけるワクチン接種率が高いアメリカでは、まひを引き起こすポリオのリスクは引き続き低いと考えられています。米国疾病対策センター（CDC）によると、生後 24 カ月の子どもの 92.6% がポリオ予防接種を受け

ており、これは世界保健機関（WHO）の目標である 95% をわずかに下回るレベルです。

世界からポリオが根絶されるまで、ポリオから身を守るために各国が取ることのできる最善の策は、高い予防接種率と徹底的な疾病サーベイランス（監視活動）を維持すること、および、ウイルスの再流入や再発生のリスクと結果を最小限に抑えることです。

現在、世界からポリオウイルスの<sup>でんば</sup>伝播を永久に食い止めるチャンスが高まっています。とはいえ、寄付者や各国政府を含め、あらゆる関係者が世界ポリオ根絶推進活動（GPEI）の 2022 - 26 戦略を全面的に支持し、ポリオ根絶への決意を新たにしなければなりません。

今こそ全力で行動する時です。新型経口ポリオワクチン 2 型（nOPV2）の使用が開始されており、このワクチンは伝播型ワクチン由来ポリオウイルスの発生を抑える遺伝子的安定性が、従来よりも高いものです。政治的・資金的なコミットメントが維持されれば、いかなる子どもも、ポリオによるまひに苦しむことのない世界を実現できると、GPEI は確信しています。

2022 年 8 月 18 日  
-Rotary International

## 今後の R I 国際大会

2023 年 5 月 27 ~ 31 日  
オーストラリア・メルボルン  
(以下、予定)  
2024 年 5 月 25 ~ 29 日  
シンガポール  
2025 年 6 月 21 ~ 25 日  
カナダ・カルガリー  
2026 年 6 月 13 ~ 17 日  
台湾・台北  
2027 年 6 月 5 ~ 9 日  
アメリカ・ホノルル

## 統計

全世界ロータリアン総数  
1,184,996 人  
クラブ数 36,953 クラブ  
地区数 520 地区  
国と地域 200 以上  
ローターアクト会員数 206,175 人  
クラブ数 11,404 クラブ  
国と地域 160 以上  
インターアクト会員数 425,661 人  
クラブ数 18,507 クラブ  
国と地域 150 以上

2022 年 8 月 18 日現在

ロータリーの友   
Home Page   
[www.rotary-no-tomo.jp](http://www.rotary-no-tomo.jp)



## 野生型ポリオウイルス による症例数

掲載ウェブサイト：  
GPEI（世界ポリオ根絶推進活動）  
[polioeradication.org/polio-today/polio-now/this-week/](http://polioeradication.org/polio-today/polio-now/this-week/)

|                  |         | 2022 年<br>8 月 30 日現在 | 2021 | 2020 | 2019 |
|------------------|---------|----------------------|------|------|------|
| 常<br>在<br>国      | パキスタン   | 14                   | 1    | 84   | 147  |
|                  | アフガニスタン | 1                    | 4    | 56   | 29   |
| 非<br>常<br>在<br>国 | モザンビーク  | 5                    | 0    | 0    | 0    |
|                  | マラウイ    | 0                    | 1    | 0    | 0    |
| 世界合計             |         | 20                   | 6    | 140  | 176  |





RI 指定記事

メルボルン国際大会

## グルメ天国メルボルン

メルボルンの食文化は多彩で、選択肢に困りません。5月27～31日に開催される2023年ロータリー国際大会でメルボルンを訪れる方は、食欲と好奇心を旺盛にしましょう。

「メルボルンのリトル・サイゴン」と称されるリッチモンドやフツクレー、スプリングベールには、魅力的なレストランや食料品店が軒を並べます。ベトナムとオーストラリアのフュージョン料理もあり、どこを選んでも間違いありません。

中東の人が多く住むブランズウィックは、トラム（路面電車）で北にすぐの所にあります。地区には、市場やレストラン、テイクアウトのお店やベーカリー、そして多くの中東料理店があります。食後はCafé Cocoの絶品コーヒーがおすすめです。

イタリアンならリトル・イタリアのあるライゴン通りで街のカフェ文化を満喫しましょう。カフェに立ち寄ってエスプレッソを堪能したら、夕食はオセアニアNo.1ピッツェリアの称号を3年連続獲得した「400 Gradi」へ。スイーツが豊富なこの地域ではデザートもお忘れなく。一夜のシメにさっぱりとしたジェラートはいかがでしょう。

-EVA REMIJAN-TOBA

国際大会の参加登録はこちら  
[convention.rotary.org/ja](http://convention.rotary.org/ja)



RI 指定記事

ロータリー財団管理委員長からのメッセージ

## 子どもたちへの約束

皆さんにとって英雄的存在となるロータリアンはいいますか？ 私にとっての英雄は、1978－79年度国際ロータリー会長のクレム・レヌーフさん。2020年に亡くなられたクレムさんと私には、実は共通項が多くあります。同じ職業で、同じオーストラリア人、ポリオ根絶という使命も同じ。クレムさんのリーダーシップで、私たちはポリオ根絶活動に取り組むことになりました。クレムさんが尽力したこの活動は、今ではグローバルパートナーシップとなり、史上2例目となるヒト疾患の根絶も目前に迫る勢いです。

ロータリーとパートナー団体は、これまでまさに驚異的な偉業を達成してきました。全世界でポリオの症例数を99.9%減らし、122カ国で20億人を超える子どもに予防接種を投与。昨年だけでも、30カ国を超える国で3.7億人以上の子どもが予防接種を受け、10億回分もの経口ポリオワクチンが使用されました。その結果、症例数は歴史的な低水準となっています。2020年8月、WHOアフリカ地域で野生型ポリオウイルスの根絶が認定され、これはロータリーの会員にとって非常に喜ばしく、世界的なポリオ根絶への大きな一歩となりました。

しかし、ポリオが世界のどこかに存在する限り、世界中の人、特に幼児が脅威にさらされていることを忘れてはなりません。マラウイやモザンビークへのポリオ流入や、イギリスの下水からのポリオウイルス検出、アメリカでの最近の症例報告をご存じかと思います。迅速に対応するために、ロータリーとパートナー団体は新型経口ポリオワクチン2型(nOPV2)の使用を開始しました。アフリカだけでなく、アフガニスタンやパキスタンを含むアジア、中東の国々の子どもを今も脅かす伝播型ワクチン由来ポリオ（変異型ポリオ）ウイルスの感染拡大と闘っています。

ロータリーのポリオ根絶活動はたゆみなきものです。私たちは、引き続き、この歴史的な闘いに参加するべきだと会員の一人一人に呼びかけています。10月24日の世界ポリオデーには、クラブや地域社会と一緒にポリオ根絶を支援しましょう。イベントや募金行事を開き、ポリオ根絶の重要性とロータリーが果たす大きな役割について、周知を図っていきましょう。今回、ビル&メリンダ・ゲイツ財団からの2倍額の上乗せを最大限に活用するために、ポリオの寄付目標額は5,000万ドルとなっています。

私たちもクレムさんのように、ロータリーのレガシーの一部となり、ロータリーの英雄的存在になることができます。一人一人が寄付、意識向上、募金、参加型奉仕を行えば、ポリオを永久に世界からなくすという全世界の子どもとの約束をロータリーが果たす日は、また一日近づくのです。

IAN H.S. RISELEY

2022－23年度ロータリー財団管理委員長

Illustration by Viktor Miller Gausa



# 地区別クラブ数・会員数一覧表

(2022年7月末現在)

| 地区        | R C 数 | 会員数    | 21年7月末<br>会員数 |
|-----------|-------|--------|---------------|
| 第 2500 地区 | 66    | 2,194  | 2,204         |
| 第 2510 地区 | 69    | 2,388  | 2,453         |
| 第 2520 地区 | 77    | 2,076  | 2,145         |
| 第 2530 地区 | 63    | 2,210  | 2,217         |
| 第 2540 地区 | 40    | 1,118  | 1,121         |
| 第 2550 地区 | 48    | 1,671  | 1,676         |
| 第 2560 地区 | 54    | 1,993  | 2,033         |
| 第 2570 地区 | 50    | 1,571  | 1,578         |
| 第 2770 地区 | 74    | 2,343  | 2,342         |
| 第 2790 地区 | 82    | 2,669  | 2,680         |
| 第 2800 地区 | 49    | 1,502  | 1,522         |
| 第 2820 地区 | 55    | 1,854  | 1,837         |
| 第 2830 地区 | 40    | 1,110  | 1,138         |
| 第 2840 地区 | 45    | 2,054  | 2,073         |
| 第 2580 地区 | 70    | 2,889  | 2,852         |
| 第 2590 地区 | 52    | 1,858  | 1,896         |
| 第 2600 地区 | 53    | 1,873  | 1,904         |
| 第 2610 地区 | 64    | 2,503  | 2,540         |
| 第 2620 地区 | 74    | 2,824  | 2,859         |
| 第 2630 地区 | 73    | 3,065  | 3,071         |
| 第 2750 地区 | 97    | 4,527  | 4,531         |
| 第 2760 地区 | 84    | 4,632  | 4,702         |
| 第 2780 地区 | 66    | 2,271  | 2,281         |
| 第 2640 地区 | 65    | 1,610  | 1,645         |
| 第 2650 地区 | 96    | 4,294  | 4,344         |
| 第 2660 地区 | 79    | 3,144  | 3,455         |
| 第 2670 地区 | 74    | 2,889  | 2,892         |
| 第 2680 地区 | 70    | 2,545  | 2,614         |
| 第 2690 地区 | 65    | 2,932  | 2,924         |
| 第 2700 地区 | 60    | 3,077  | 3,073         |
| 第 2710 地区 | 72    | 3,142  | 3,139         |
| 第 2720 地区 | 74    | 2,355  | 2,360         |
| 第 2730 地区 | 68    | 2,335  | 2,338         |
| 第 2740 地区 | 55    | 2,088  | 2,090         |
| 34 地区合計   | 2,223 | 83,606 | 84,529        |

## 日本のロータリー

会員概数 83,326 人

クラブ数 2,214

(左の表中 34 地区合計から、第 2750 地区の P B グループを引いた数です)

ガバナー月信より 2750 クラブ数・会員数は、P B グループ 9 R C 280 人(北マリアナ諸島・グアム・ミクロネシア・パラオ)を含みます。P6「日本のロータリー」数は 34 地区合計から P B グループを引いた数。21 年 7 月末 P B グループ 9 R C 会員数 272 人。

地区会員数修正 本誌 9 月号横組み P48 (6 月末) 表中、2560:1,954 人、34 地区合計会員数:82,611 人、表外と P6「日本のロータリー」最終行会員数 82,330 人。

ご案内 左記一覧表は、3 つの地域順で色分けしてあります。表中の左端の色と、横組み P 32 奥付の日本ロータリー分布図の色を対照し、ご覧ください。

\*『友』ウェブサイトの「ロータリー資料館」にデータ修正後の表を掲載しています。

ロータリーの友  Home Page [www.rotary-no-tomo.jp](http://www.rotary-no-tomo.jp)

## ロータリー衛星クラブ

秋田北ミモザ (2540・秋田県)

スポンサークラブ 秋田北

2022 年 7 月 22 日認可 会員数:8 人

例会日:第 1 土・2 水 12:30

例会場:秋田ベイパラダイス

事務所:〒010-0001 秋田市中通

1-3-5 秋田キャッスルホテル 307

議長:嶋田康子 幹事:石黒 薫

千葉コネクト (2790・千葉県)

スポンサークラブ 千葉

2022 年 7 月 13 日認可 会員数:14 人

例会日:第 1・3 月 19:00

例会場:第 2790 地区ガバナー事務所

／オンライン

事務所:〒260-0027 千葉市中央区新

田町 12-1 トーシン千葉ビル 7 階

議長:佐々木高治 幹事:池田勝之

## 新インターアクトクラブ

北見商科高等専修学校 生徒会

(2500・北海道)

提唱クラブ 北見西

結成:2022 年 3 月 10 日

尾上総合高等学校 (2830・青森県)

提唱クラブ 弘前アップル

結成:2022 年 5 月 30 日

## インターアクトクラブ終結

尾関学園高等学校 (現 誉高校)

(2760・愛知県)

提唱クラブ 小牧

結成:2022 年 3 月 31 日

## 新ローターアクトクラブ

仙台泉 (2520・宮城県)

提唱クラブ 仙台泉

結成:2022 年 1 月 24 日

東京葛飾中央 (2580・東京都)

提唱クラブ 東京葛飾中央

結成:2022 年 1 月 24 日

## ロータリーの友

11 月号主要記事予定

横組み ロータリー財団月間

特集 冠名基金／大規模プログラム補助金

縦組み 人との出会い 人とのつながり

麗澤大学前学長・元ロータリー財団奨学生 中山 理

この人訪ねて 羽部大仁さん(札幌南 R C)

Rotary 

## ◆お問い合わせは 一般社団法人ロータリーの友事務所

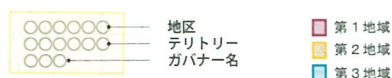
〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4 階

Tel. 03-3436-6651 Fax. 編集部 03-3436-5958 管理部 03-3436-5956

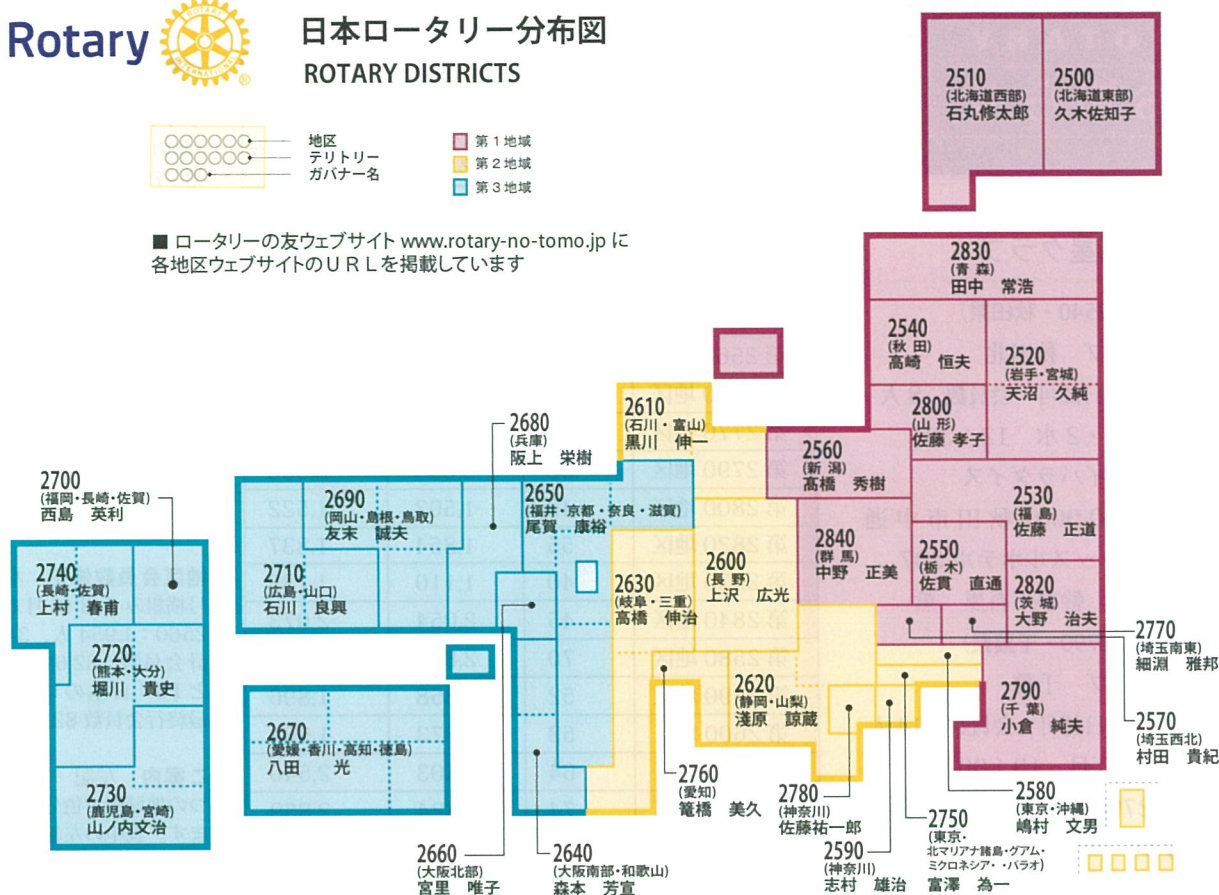
編集部メール [hensyu@rotary-no-tomo.jp](mailto:hensyu@rotary-no-tomo.jp) 管理部メール [keiri@rotary-no-tomo.jp](mailto:keiri@rotary-no-tomo.jp)

ロータリーの友ウェブサイト [www.rotary-no-tomo.jp](http://www.rotary-no-tomo.jp)





■ ロータリーの友ウェブサイト [www.rotary-no-tomo.jp](http://www.rotary-no-tomo.jp) に各地区ウェブサイトのURLを掲載しています



### ロータリーの友委員会

委員長 高野孫左エ門 (甲府)  
副委員長 鈴木 一作 (寒河江)  
R I 理事 佐藤 芳郎 (岡山南)  
特別顧問 片岡 信彦 (土浦南)  
橋本 長平 (京都東)  
清水 良夫 (横浜)  
片山 主水 (名古屋東南)  
鈴木 宏 (宇都宮北)  
顧問 矢口 信哉 (東根)

顧問 小林聡一郎 (甲府北)  
塚崎 寛 (長崎中央)  
栃木 一夫 (東京北)  
宮崎陽市郎 (東京三鷹)  
相談役 神崎 正陳 (茅ヶ崎湘南)  
上野 孝 (横浜)  
安平 和彦 (姫路)  
地区代表委員  
2500 井内 正樹 (旭川西)  
2510 伏木 淳 (札幌西)  
2520 藤原 繁 (盛岡南)

2530 星 富士雄 (喜多方)  
2540 山本 隆弘 (秋田港)  
2550 天川 主税 (宇都宮陽東)  
2560 小林 悟 (新潟)  
2570 齊藤 勇司 (鶴ヶ島)  
2770 山内 一浩 (浦和)  
2790 中澤 雅彦 (松戸)  
2800 菅原 成規 (鶴岡)  
2820 菅原 俊 (つくば学園)  
2830 石川佳共子 (青森)  
2840 岡部 幹雄 (前橋)

2580 佐藤 文則 (東京四谷)  
2590 伊藤道一郎 (川崎南)  
2600 小林 晃 (須坂五岳)  
2610 芝田 実 (富山南)  
2620 成田 伸行 (長泉)  
2630 山田 秀夫 (岐阜)  
2750 金澤 洋 (東京新橋)  
2760 尾本 和弘 (名古屋東南)  
2780 端山 創之 (藤沢西)  
2640 榎谷 知樹 (和歌山北)  
2650 赤井 紀之 (近江八幡)

2660 青山 快玄 (大阪北梅田)  
2670 真屋 正明 (高松北)  
2680 前田 正明 (宝塚)  
2690 福原 徹 (津山)  
2700 藁田二男 (小倉南)  
2710 戸倉 茂雄 (徳山)  
2720 山角 智秀 (熊本西後)  
2730 尾形 栄 (延岡)  
2740 牟田 清敬 (佐賀)  
編集長 野崎 恭子

### 月刊 ロータリーの友

第70巻10月号

2022年9月30日印刷  
2022年10月1日発行

定価 275 円  
(本体価格 250 円 送料別)

振込銀行 三井住友銀行浜松町支店  
口座番号 (普通) 7450015  
郵便振替 口座番号 00180-8-694591  
印刷 大日本印刷 (株)  
表紙印刷 半七写真印刷工業 (株)

### 一般社団法人 ロータリーの友事務所

■ 社員 佐藤 芳郎 (岡山南)  
嶋村 文男 (東京東江戸川)  
富澤 為一 (東京品川)  
佐藤祐一郎 (津久井中央)  
宮里 唯子 (茨城西)

### ■ 理事会

代表理事 高野孫左エ門 (甲府)  
理事 鈴木 一作 (寒河江)

理事 片岡 信彦 (土浦南)  
橋本 長平 (京都東)  
清水 良夫 (横浜)  
片山 主水 (名古屋東南)  
鈴木 宏 (宇都宮北)  
矢口 信哉 (東根)  
小林聡一郎 (甲府北)  
塚崎 寛 (長崎中央)  
栃木 一夫 (東京北)  
宮崎陽市郎 (東京三鷹)  
横山 武志 (東京北)  
恵川 一成 (大宮シティ)

理事 羽田 伊助 (東京目黒)  
慶野 保夫 (小山中央)  
野中 茂 (川崎)  
榊原 一久 (東京豊島東)  
渡辺 誠二 (東京みなと)  
野崎 恭子  
監事 宮嶋 康明 (新千葉)  
高野伊久男 (横浜西)

### ■ 職員

所長 渡辺 誠二 (東京みなと)  
副所長 渡辺 剛  
編集長 野崎 恭子  
編集 稲川やよい  
黒野 穰二  
山名 愛  
飯田亜由香  
熊谷健太郎  
管理 富澤 美子  
半田 弥生  
草野 淑美

一般社団法人 ロータリーの友事務所

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4 階  
Tel. 03-3436-6651 Fax. 編集部 03-3436-5958 管理部 03-3436-5956  
編集部メール [hensyu@rotary-no-tomo.jp](mailto:hensyu@rotary-no-tomo.jp) (本誌の内容・投稿)  
管理部メール [keiri@rotary-no-tomo.jp](mailto:keiri@rotary-no-tomo.jp) (購読・注文)

ロータリーの友  
Home Page  
[www.rotary-no-tomo.jp](http://www.rotary-no-tomo.jp)



●落丁本・乱丁本は一般社団法人ロータリーの友事務所までお知らせください。  
●本文・写真などの無断転載・複製を禁じます。



# 国際ロータリー年次大会 2023

Rotary International Convention 2023 Melbourne Australia

開催期間 2023年5月27日(土)~31日(水)

開催地 オーストラリア メルボルン



## RI指定のメルボルンの一流ホテル100部屋確保いたしました!

2023年の国際ロータリー年次大会はオーストラリアのメルボルンで開催されます。

オーストラリア連邦は、6つの州と2つの特別地区から成り立っており、面積は約769万平方キロメートルで日本の約20倍、総人口は約2575万人です。1788年シドニー湾付近に入植を開始、1901年オーストラリア連邦が成立しました。人口497万人を擁するメルボルンは、シドニーに次いで第2の都市、ヴィクトリア朝時代の建築物が多く残る落ち着いた街並みとともに、住民のおおらかな性格と親切さはロータリアンの皆様の心の奥にいつまでも思い出として残ることでしょう。

各訪問地では一流のホテル、できるだけロータリアンの皆様のお口に合う料理、旅の日程が過密にならないよう等々に配慮し、万全の準備を目指して、社員一同努力して参ります。

日本からのロータリアンの皆様のおひとりでも多くのご参加を切にお待ち申し上げております。



ツアーパンフレットをご用意いたしております。

ご希望の数だけお送りいたしますので、ご遠慮なくお申し付けください。

◆各コースの旅行代金はパンフレットにてご案内いたしております。

◆各コース、ビジネスクラスを多数ご用意しております。お早めにお問合せください。各地方都市からの便も承ります。

A-1

### メルボルン大会参加 カンタス航空 5日間

旅行期間 2023年5月26日(金)~30日(火)  
利用航空会社 カンタス航空  
旅行代金 325,000円 (2名様1室ご利用)(別途諸税がかかります)

羽田ー機中泊ーメルボルン③ー羽田

国際大会だけは参加したいと願うロータリアンのためのコースです。

A-2

### メルボルン大会参加 日本航空 6日間

旅行期間 2023年5月24日(水)~29日(月)  
利用航空会社 日本航空

羽田ー機中泊ーメルボルン③ー機中泊ー羽田

日本の航空機を利用したい方のための大会参加コースです。

B

### 大会参加とシドニー、ブルーマウンテン、キャンベラ 9日間

旅行期間 2023年5月22日(月)~30日(火)  
利用航空会社 日本航空

羽田ー機中泊ーブルーマウンテン②ーキャンベラ①ーメルボルン③ーシドニー①ー羽田

最大都市シドニーから青く煙る雄大な山並みブルーマウンテン、首都キャンベラを周りメルボルンで大会にご参加いただくコースです。

C

### 大会参加とシドニー、エアーズロック 9日間

旅行期間 2023年5月24日(水)~6月1日(木)  
利用航空会社 カンタス航空

羽田ー機中泊ーシドニー②ーメルボルン②ーエアーズロック②ー機中泊ー羽田

最大都市シドニーに滞在後、大会参加。その後アボリジニの聖地で地球の臍とよばれるエアーズロック(ウルル)を訪れます。

D

### 大会参加とハミルトン島、ゴールドコースト 10日間

旅行期間 2023年5月21日(日)~30日(火)  
利用航空会社 カンタス航空

羽田ー機中泊ーハミルトン島③ーゴールドコースト②ーメルボルン②ー機中泊ー羽田

世界最大の珊瑚礁地帯グレートバリアリーフに位置する多彩なリゾート、ハミルトン島と観光保養地ゴールドコーストを楽しんだ後、大会に参加するコースです。

E

### 大会参加とタスマニア、シドニー 9日間

旅行期間 2023年5月23日(火)~31日(水)  
利用航空会社 日本航空

羽田ー機中泊ーホバート②ークレイドルマウンテン①ーメルボルン③ーシドニー①ー羽田

大自然と深く繋がる場所タスマニアで国立公園や世界文化遺産にもなっている囚人遺跡群のひとつポートアーサー跡を訪れます。大会参加後は最大都市シドニーに立ち寄ります。

F

### 大会参加とパース 8日間

旅行期間 2023年5月23日(火)~30日(火)  
利用航空会社 シンガポール航空

各地(東京/福岡)ーパース③ーメルボルン③ー機中泊ー各地

インド洋に面した西オーストラリア州の世界一美しい街と兼高かおる氏に紹介されたパース、不思議と癒しの風景ビナクルズを訪問してから大会に参加するコースです。

G

### 大会参加とニュージーランド 10日間

旅行期間 2023年5月22日(月)~31日(水)  
利用航空会社 カンタス航空

羽田ー機中泊ークライストチャーチ①ーマウントクック①ークイーンズタウン②ーメルボルン③ー機中泊ー羽田

ニュージーランド南島の美しい自然の中に佇むマウントクック、悠久の時をかけて深く水をたたえるミルフォードサウンド、心を奪われる絶景クイーンズタウンの訪問後、大会に参加するツアーです。



日洋航空株式会社

観光庁長官登録旅行業第334号 社団法人日本旅行業協会正会員  
海外緊急事故支援システム会員 総合旅行業務取扱管理者:長澤宏美  
〒107-0062 東京都港区南青山 6-13-2 プルジョン南青山 3F  
URL: www.nichiyo-air.co.jp 担当: 金澤、長澤、松本

お問い合わせ先



0120-347016



FAX 03-5774-5783

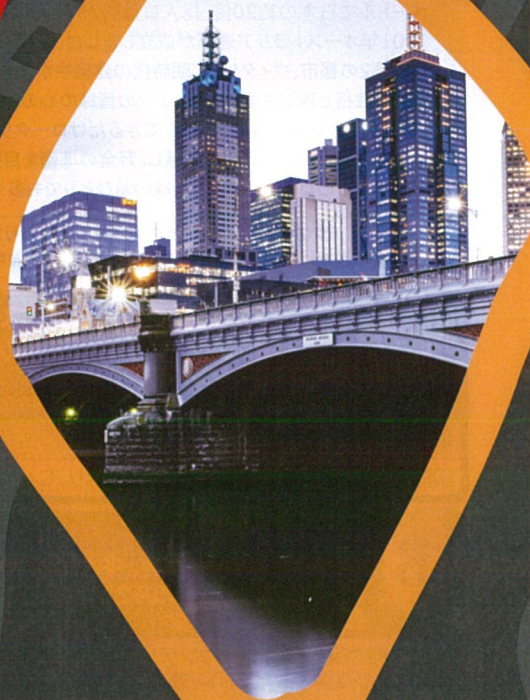
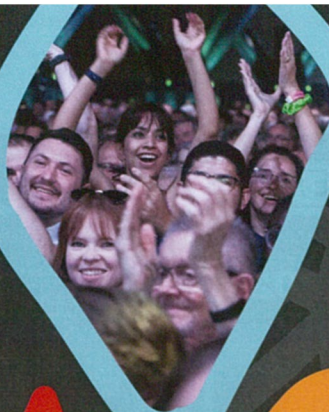


TEL 03-5774-5781



nas@nichiyo-air.co.jp





# イマジジン チャンス

ロータリー国際大会は、世界の重要な課題に取り組む新たな方法を見つけるチャンスとなります。  
地元や世界にインパクトをもたらすための手段、  
リソース、つながりが見つかるでしょう。

2023年ロータリー国際大会  
オーストラリア・メルボルン  
2023年5月27日～31日



Rotary 



MELBOURNE  
2023

今すぐご登録を  
[convention.rotary.org](https://convention.rotary.org)



## メルボルン大会参加旅行のご案内【ダイジェスト版】

大会開催地：オーストラリア ビクトリア州・メルボルン 大会期間：2023年5月27日（土）～5月31日（水）  
大会開会式は、5月28日（日）にメルボルンコンベンション&エキジビションセンター（MCEC）で開催されます。各コースの旅行代金は10月末にパンフレットにて発表を予定しております。

※コースの詳細につきましては弊社主催・メルボルン大会参加旅行パンフレットをご請求ください。  
※クラブ単位など親睦を兼ねた特別コースの見積りも承っておりますので何なりとお申し付けください。

利用予定航空会社：日本航空（JAL）又はカンタス航空

利用予定ホテル：モーベンピック・ホテル・メルボルン・オン・スペンサー

又はラディソン・オン・フラッグスタッフ・ガーデンス・メルボルン

### A-1 直行便で行く大会開会式出席の旅3泊5日

5/26(金) ▶ 5/30(火) ●旅行代金10月下旬発表予定  
最少催行人数：15名様【添乗員同行】  
エコノミークラス利用・成田または羽田発着・2名1室利用

東京・成田又は羽田→メルボルン③→（機中泊）→東京・成田又は羽田

### B 大会全プログラム参加の旅4泊6日

5/27(土) ▶ 6/1(木) ●旅行代金10月下旬発表予定  
最少催行人数：15名様【添乗員同行】  
エコノミークラス利用・成田または羽田発着・2名1室利用

東京・成田又は羽田→メルボルン④→（機中泊）→東京・成田又は羽田

### A-2 カンタス航空利用 大会開会式出席の旅3泊5日

5/26(金) ▶ 5/30(火) ●旅行代金10月下旬発表予定  
最少催行人数：15名様【添乗員同行】  
エコノミークラス利用・羽田または成田発着・2名1室利用

東京・羽田又は成田→（機中泊）→（ブリスベン）→メルボルン③  
→東京・羽田又は成田

### C 大会開会式出席と シドニー・ブルーマウンテンズ7日間

5/24(水) ▶ 5/30(火) ●旅行代金10月下旬発表予定  
最少催行人数：15名様【添乗員同行】  
エコノミークラス利用・羽田または成田発着・2名1室利用

東京・羽田又は成田→（機中泊）→シドニー②→メルボルン③  
→東京・羽田又は成田

### A-3 カンタス航空利用 大会開会式出席の旅4泊6日

5/26(金) ▶ 5/31(水) ●旅行代金10月下旬発表予定  
最少催行人数：15名様【添乗員同行】  
エコノミークラス利用・羽田または成田発着・2名1室利用

東京・羽田又は成田→（機中泊）→（ブリスベン）→メルボルン④  
→東京・羽田又は成田

### D 大会開会式出席と タスマニア・ホバートを訪ねる8日間

5/26(金) ▶ 6/2(金) ●旅行代金10月下旬発表予定  
最少催行人数：15名様【添乗員同行】  
エコノミークラス利用・羽田または成田発着・2名1室利用

東京・羽田又は成田→（機中泊）→（シドニー）→メルボルン③  
→ホバート②→（機中泊）→東京・羽田又は成田

- ご旅行代金の他に日本国内の空港施設使用料、燃油サーチャージ、現地空港諸税が別途必要です。
- ビジネスクラスご利用の場合は、別途追加料金が発生いたしますのでお問い合わせください。ご希望に添えない場合がございますのでご了承ください。
- 5月28日（日）に「日本人親善朝食会」が開催される場合は行程に組み込む予定です。
- この旅程は2022年8月末日の最新情報を基に作成しておりますが、今後交通機関等の都合により内容変更される場合がございます。
- おひとり様1室ご利用の場合は別途追加料金が必要となります。

## お問合せ・お申込みは

旅行企画・実施



ボンド保証会員



旅行業公正取引  
協議会 会員



**T-LIFE パートナース株式会社**  
（旧東日観光株式会社）

観光庁登録旅行業第270号 一般社団法人日本旅行業協会正会員  
総合旅行業務取扱主任者：中山真一  
〒112-0002 東京都文京区小石川1-3-11 ライジング後楽園ビル2階  
TEL：03-6374-4375 FAX：03-6374-4373

ロータリー室 担当：大山、上藤、阿部



**0120-444-654**

メールアドレス：rot@t-life.co.jp

ホームページ：http://www.t-life.co.jp

総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う支店での取引に関する責任者です。この旅行契約に関し、担当者からの説明に不明な点があればご遠慮なく先の取扱管理者にお尋ねください。



# インクルーシブな クラブの文化を培う



障壁を取り除くことがインクルージョンへのカギです。  
新しい**インクルーシブなクラブの文化を培う**のコースを参考にして  
みんなを温かく迎え入れる環境をつくりましょう。

このコースやほかのコースは  
**[rotary.org/learn](https://rotary.org/learn)**からご覧ください









## チームポリオジャパンによる勉強会を開催

### チームポリオジャパン



ポリオ（小児まひ）はかつて世界的に流行した疾病でしたが、現在、常在国はアフガニスタンとパキスタンの2カ国のみとなっています。病気の原因となるウイルスを根絶しようと、各国政府や医療機関、国際ロータリーは懸命の努力

を続けています。

私たちチームポリオジャパンの活動は、2001年にインドでのポリオワクチン投与活動を企画、実施したのがその始まり。インドへの渡航はコロナ禍で一時中断していますが、ポリオに関する勉強会も随時開催しています。

今回は東京で対面形式の勉強会です。ポリオに関する基礎的な話と、ロータリーの関わりについて学んでみませんか？ ご興味のある方は、下記事務局までメールにてお問い合わせください。

なお、近年の私たちの活動内容は『友』2021年11月号の特集にて紹介されています。

### ■開催概要

|                                                |                                                                                               |
|------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|
| 日時                                             | 12月18日(日)午前10～12時まで                                                                           |
| 会場                                             | 東京都<br>羽田空港または品川駅周辺を予定                                                                        |
| 内容                                             | ○講演<br>関場慶博氏「ポリオとは？」<br>松本祐二氏「ポリオと国際ロータリーの関わり」<br>*内容は2021年12月5日にオンラインで開催した「初心者のためのポリオ勉強会」と同じ |
| 参加費                                            | 2,000円                                                                                        |
| チームポリオジャパン事務局 永田雄治<br>rotary@tabi-ichiba.co.jp |                                                                                               |

## END POLIO Cycling Challenge 2750

### 東京三鷹ロータリークラブ 宮崎陽市郎

私はかつて全国のロータリアンとローターアクトの支援を受け、ロードバイクで日本一周をしたことがあります。あれから40年後の今年、10月1日に北海道の宗谷岬をスタートし、10月24日（世界ポリオデー）に、鹿児島島の佐多岬へゴールすることを目指し、広報サポートカーと共に自転車による日本縦断チャレンジを決行します。目的はロータリーのポリオ根絶活動の周知と、寄付推進です。2,750kmを走破し、総額2,750万円の寄付金を集



めることが目標です。チャレンジが成功すれば、私個人として100万円をポリオ根絶のために寄付します。チャレンジ中は毎日、SNSで動画を配信していきます。ご賛同いただける方は、寄付のご協力をお願いします。個人、クラブ、地区単位で行えます。知り合いのロータリアンや友人にもお声がけください。また、各地区を走行中、連携、協力してくださる地区やクラブは、ご一報ください。

クラブウェブサイト(詳細)   
polio.mitaka-rotary.org

Twitter   
twitter.com/endpoliobicycle

R I 事務総長ジョン・ヒューコ氏から応援メッセージ  
youtu.be/FARQn0lu4W0 

### ■開催概要

|                                                                                                                            |                             |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------|
| 日時                                                                                                                         | 10月1日(土)～10月24日(月)を予定       |
| 内容                                                                                                                         | 北海道宗谷岬から鹿児島佐多岬まで、自転車による日本縦断 |
| 目的                                                                                                                         | ポリオ根絶活動PRと寄付のお願い            |
| ご賛同いただける方へご寄付のお願い<br>t.co/GiBR5ks4rL  |                             |





## ご投稿をお待ちしています！『ロータリーの友』投稿規定

### 友愛の広場 ★

- ・ エッセーや海外クラブ訪問記、時局雑感など。

原稿：1,000 字以内 写真：あれば添付

### ロータリー・アット・ワーク写真編 ★

- ・ ロータリークラブ、地区、インターアクト・ローターアクトクラブなどの奉仕活動を写真で紹介。活動後 1 カ月以内にご投稿ください。

原稿：150 字程度（必ず活動日を入れてください）

写真：記念撮影以外で活動の様子が分かるもの

### ロータリー・アット・ワーク文章編 ★

- ・ 紹介内容は写真編と同じ。活動後 1 カ月以内にご投稿ください。

原稿：600 字以内 写真：あれば添付（記念撮影以外）

### ロータリー俳壇・歌壇・柳壇

- ・ 1 人につき 1 カ月にはがき 1 枚 3 句（首）まで。作品の横にクラブ名・お名前・電話番号を記入。柳壇のみ友ウェブサイトの投稿フォームからも受け付け可。

### 私の一冊 ★

- ・ 会員お薦めの本を紹介。一般的で、入手可能な市販書籍（絶版、自費出版、投稿者と直接関係する書籍以外）をお願いします。

原稿：320 字以内。原稿と別に書籍名、著者名、出版社、発行年を付記してください。

### うちの子 ★

- ・ 自慢のペットを写真で紹介。

原稿：100 字以内（ペットの名前を明記してください）

写真：ペットそのもののアップの写真

### パズル de ロータリー ★

- ・ 2 種類の問題（数独、おもしろパズル）を毎号順番に掲載。プレゼント応募の締め切りは原則、発行月翌月の 10 日。

### 内外よろず案内

- ・ 会員間の趣味の交換、催し物の案内など。

原稿：200 字以内。資料があればお送りください。

### 声 ★

- ・ 『友』誌についての感想・意見を 150 字以内で紹介。発行月翌月の 10 日締め切り。

原稿：150 字以内。対象記事を明記してください。

★は友ウェブサイトの投稿フォームでも受け付けています

### 情報もお待ちしています！

#### NEW GENERATION

- ・ ロータリーのプログラムに参加している（参加経験のある）若い人たちを紹介。推薦対象者（インターアクター、ローターアクター、青少年交換学生、財団奨学生、米山奨学生、ライラリアンなど）について編集部へご一報を。編集部から直接、当人へ原稿を依頼します。

#### 特集記事

- ・ ウェブサイトで特集記事の情報を募集することがあります。チェックしてください。

#### 『クラブ週報』『クラブ会報』

- ・ 「卓話の泉」掲載用として、クラブの『週報』『会報』を継続してご送付ください。メール配信のクラブは、メーリングリストに友編集部メール（hensyu@rotary-no-tomo.jp）を加えてください。紙のみで発行のクラブはご郵送ください。

※投稿原稿は編集部内でリライト、編集させていただきます。また、ひらがな・漢字・用語などは、『友』の表記に統一させていただきます。

※写真ならびに原稿は、友ウェブサイト、広報誌など、（一社）ロータリーの友事務所発行の出版物に掲載する場合があります。

※掲載は、（一社）ロータリーの友事務所理事会ならびにロータリーの友編集部にご一任ください。誠に勝手ながら、掲載・非掲載の連絡は差し上げていませんが、投稿後 6 カ月をめどにご判断ください。

投稿方法、その他規定は友ウェブサイトで！

ロータリーの友  
Home Page  
[www.rotary-no-tomo.jp](http://www.rotary-no-tomo.jp)



送り先・お問い合わせ

一般社団法人ロータリーの友事務所

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15

黒龍芝公園ビル 4 階

Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5958

E メール [hensyu@rotary-no-tomo.jp](mailto:hensyu@rotary-no-tomo.jp)

ロータリーの友ウェブサイト投稿フォーム

[www.rotary-no-tomo.jp/form.php](http://www.rotary-no-tomo.jp/form.php)



# 声

## 7月号の感想

『友』を読んで、「この原稿を書いた人にエールを送りたい!」「感動した」「知らなかった」などの感想、『友』そのものに関するご意見を紹介します。

### 【対象記事】 横組み表紙

【感想】 国際ロータリー(R)会長の表紙はインパクトがあり、素晴らしい。 東京昭島RC 荒巻 正康

### 【対象記事】 ジェニファー・ジョーンズ氏のRI会長メッセージ(横P657)

【感想】 初の女性会長、今後のメッセージにも注目していきたいと思っています。 岡山城RC 難波 稔

### 【対象記事】 RI会長紹介「Storyteller in chief ストーリーの語り手」(横P8519)

【感想】 ロータリーもやっと女性が会長を務めることになりました。自身の病気を克服し、コロナ禍の世界でロータリーの奉仕の精神を広く紹介していくこうとする姿勢を、応援したいと思っています。

福井南RC 板津 明

### 【対象記事】 ガバナーの横顔(横P2037)

【感想】 それぞれのガバナーの経歴が楽しい。 甲府RC 篠原 義明

### 【対象記事】 フードフォースト①「日本の食卓」(横P44545)

【感想】 過去からさまざまな変遷を経て今の形態に。当たり前、普通とされていることも、自分の子ども時代と比べると、随分変わってきている。改めて、考えさせられました。

米子中央RC 都田 修史

### 【対象記事】 バギオ基金・酒井教吉氏の「第43回バギオ訪問交流の旅」(横P49)

【感想】 コロナ禍中にもかかわらず、マニラからかなり距離のあるバギオで訪問交流をされたことに、感動しました。 足利東RC 鹿村 恵明

### 【対象記事】 ニュージェネレーション(横P52)

【感想】 インターアクター・新倉千央さんは尊敬する人を父と書き、その父親のアドバイスに素直に耳を傾けられる親子関係を、素晴らしいと感じました。

流山中央RC 岩佐 祥一

### 【対象記事】 スピーチ・青山学院大学教授・福岡伸一氏の「ポストコロナの生命哲学」(縦P458)

【感想】 大変興味深い記事でした。『友』を読み始めて約2年半。この記事が一番面白かったです。そのことが言いたくて寄稿しました。雑誌作り、いつもありがとうございます。

東京練馬中央RC 小池 道子

### 【対象記事】 この人 訪ねて・青森RC・石川佳共子さん(縦P912)

【感想】 われらが石川会長の登場。同じクラブの一員として誇りに思います。

青森RC 工藤 真人

### 【対象記事】 この人 訪ねて・青森RC・石川佳共子さん(縦P912)

【感想】 「頼まれるうちが花」と思ってきましたが、石川さんいわく「頼まれごととは試されごと」で「結果を出してお返ししたい」。私も肝に銘じて、ロータリー活動をしたいと思っています。

宇和島RC 島原 茂

### 【対象記事】 友愛の広場・郡山南RC・福外透氏の「わがクラブの20代女性会員」(縦P16)

【感想】 父の遺志を継ぎ、24歳での入会。その後の真摯な活動と活躍、先輩会員の期待と応援に感銘を受けました。

能美RC 角谷 健司

### 【対象記事】 ロータリーアットワーク写真編・文章編(縦P20328)

【感想】 やはり、全国のクラブの活動紹介は、所属クラブの運営の参考になります。

新所沢RC 江崎 浩史

●本文150字以内 本文とは別に、対象記事名(例:〇月号「友愛の広場」、〇〇さんの記事)とお名前、クラブ名、連絡先を付記しお送りください。詳細は投稿規定または『友』ウェブサイトです。



## 職場訪問で マグロの水揚げ見学！

五所川原ロータリークラブ  
第2830地区・青森県

7月22日、会員企業の(株)ホリエイが操業する定置網漁と延縄漁によるマグロの水揚げを、青森県深浦町の岩崎漁港まで見学に行きました。4～8月が漁の最盛期だそうで、夏休みの初日となったこの日は、会員8人に加え、会員の子も3人が参加。新型コロナウイルスの感染者が県内で過去最高を更新している時期に当たり、感染対策を万全にして実施しました。

五所川原市から小型観光バスで片道2時間の旅程です。定置網漁船から水



マグロ一匹の重さを体感

揚げされたクロマグロは、主に15～20キロの2歳魚。延縄漁船から水揚げされたマグロは40キロほどの大きさでした。深浦町は県内でマグロの水揚げ量が最も多く、同社の水揚げ量はそのうち6～7割を占めるそうです。水揚げされたマグロは、漁港で仲買業者による入札が行われ、全国に出荷されます。水揚げの様子の見学と説明を聞いた後は、近くの温泉施設で「マグステ井(マグロステーキ井)」を頂き、温泉を満喫。帰途、同社の関連会社・(株)あおもり海山の水産加工センター直売所に立ち寄り、冷凍マグロや加工品を品定め。充実した一日で、子どもたちにとっては夏休みの絵日記の格好の題材となったことでしょう。

(花田勝彦・記)

## 不登校経験者に憩いの場を 高校へドラム缶ベンチ寄贈

福岡東和あけぼのロータリー衛星クラブ

第2700地区・福岡県

当クラブは6月30日、福岡市の立花高校にドラム缶ベンチを贈りました。

同校は、不登校経験者も数多く通う学校。創設者による「一人の子を粗末にする時、教育はその光を失う」という格言の通り、現在の齋藤真人校長は



生徒たちの憩いの場になれば、とベンチ寄贈

「できないことを嘆くより、できていることを認め合う」をスローガンに、そうした生徒を支えています。

今回の支援のきっかけは、昨年10月に立花高校で開催した移動例会。齋藤校長の話を聞いて感銘を受け、当クラブ会員らで、何か手伝えることはないかと話し合いを重ねました。

不登校になった理由はそれぞれですが、そうした生徒たちにとっては「学校へ行く」「教室に入る」ことが、われわれが想像するよりはるかに困難な場合も少なくありません。そこで、登校したけど教室に入れない生徒、校舎に息苦しさを感ずる生徒が、校舎の外で一息つける場所、語らいができる場所を提供できれば、との思いから、体育館と校舎を結ぶ広場の一角に、ベン

チを寄贈することにしました。

当クラブは会員の平均年齢も若く、子どもたちへの支援や教育に関心が高いのが特徴の一つ。若さとフットワークを生かして、これからも継続的に支援を続け、立花高校の生徒さんたちからは「お兄ちゃん」「お姉ちゃん」と親しみを持ってもらえるようになればいいなと思っています。

### Annotation

#### 米山奨学生

ロータリー日本国内全地区合同プロジェクトである、米山記念奨学事業の奨学金を受ける学生のこと。対象は日本で学ぶ外国人留学生で、各奨学生には世話クラブが選ばれ、会員の1人がカウンセラーとなって日常の相談役となります。

#### ニコニコボックス

1936年、大阪で「ニコニコ箱」として始まったとされ、スマイルボックスともいわれます。喜怒哀楽の出来事などに対し、善意のお金を箱に納めます。集まったお金は、社会奉仕活動などに活用されます。

#### ロータリー青少年交換 (Rotary Youth Exchange)

国際理解と平和を推進するため、15～19歳の青少年が母国以外の国を訪問したり留学したりする機会を提供するものです。長期交換(1学年度)と短期交換(数週間程度)の2種類があります。



## ROTARY AT WORK

動し、八戸市食生活改善推進員協議会の協力を得て、ブルーベリーを使って牛乳寒天の飾り付けをしたり、蒸しパンを作ったりしました。

保護者からは「昨今、このようなイベントが減っているためか、デザート作りをサポートしてくれた方もいい表情でした。感染対策は施されていたものの、コロナ禍前のような感覚で楽しめました。とても充実感いっぱいの日を過ごさせていただきました」との感想が、メールで送られてきました。子どもたちには、今回の事業をきっかけに、さまざまなことを考える力を身に付けた大人へと成長してほしいと願っています。

なお、「親子でチャレンジクッキング」は8月にトウモロコシ、9月にサツマイモを使って実施していきます。



ブルーベリーを使った料理に挑戦

ひとり親世帯を対象に  
子どもたちと料理や学び

京都洛西ロータリークラブ

第2650地区・京都府

クラブは5月28日、小学生から中学生までの子どもを持つひとり親世帯を対象に、料理教室「夢・ツナグエス・ツナグエス」SDGsと共に「もったいないフードロスをなくそう」を開催しました。

食材の大切さや環境保全の意義を学んでもらうと同時に、SDGs（持続可能な開発目標）への理解を深めてもらいたいと企画。当日は13組の参加を得て、食品ロスの現状についての講義、その後、規格外のため店頭にはばなかつた食材を使つての料理に挑戦しました。キュウリの浅漬けを作り、京



子どもたちと一緒に料理や試食

野菜の九条ネギや万願寺トウガラシ、銀サケなどを使ったカレーなどを作りました。子どもたちは食品ロス問題について知り、「（食材は）見た目が悪くても、工夫すればおいしく食べられる」と口々に話していました。

最後は、当クラブが約20年にわたり活動してきた、京都嵐山の小倉山特別保存地区にある竹穂垣補修改善事業の記録映像を上映。地域の環境を守る大切さも学んでもらいました。参加した子どもたちから「これからも京都を守っていきこう！」という力強い提案もあり、有意義な事業となりました。

## 森の宝石ブッポウソウ

岡山東ロータリークラブ

第2690地区・岡山県

ブッポウソウは4月下旬〜5月上旬に東南アジアから飛来し、日本で7月下旬まで子育てを行う絶滅危惧種の鳥です。全身が光沢のある瑠璃色の羽毛に覆われ、足とくちばしは赤く、飛ぶと翼に水色の斑紋が出現。その美しさから「森の宝石」ともいわれます。岡山県では吉備中央町が町の天然記念物に指定し、日本野鳥の会と共に保護活動を行っており、国内有数の繁殖地として全国から愛鳥家がやってきます。

当クラブには国内のクラブでは珍し



“森の宝石”と呼ばれるブッポウソウ（筆者撮影）

いと思いますが、探鳥同好会「バーディングクラブ」があります。自然との触れ合いを大切に、会員と会員家族と共に年4〜5回の観察会を行っています。中でも「森の宝石ブッポウソウを見にいこう」と銘打った観察会は人気があります。新型コロナウイルスの感染拡大により、長らく休止していましたが、7月17日、3年ぶりに観察会を開きました。

今年は異常気象のためか抱卵時期が遅く、観察会の時期を少し遅らせました。当日は、戻り梅雨の合間の青空を優雅に舞いながら、巣箱で待つひなに餌を運ぶ姿をじっくり観察できました。この美しい姿を身近で観察できる自然と、人間のエゴとの調和が保てるよう支援しつつ、これからも同好会活動を続けていきたいと思っています。

（諸國真太郎・記）





ランドセルをもらって笑顔の子どもたち

ネパールの小学校に寄贈しました。

ランドセルなどは、地元の小中学生から提供されたもので、段ボール箱8箱分になりました。送料30万円、荷造りの費用として5万円が必要となり、会員数20人弱のクラブとしては、ニコニコボックスから20万円、一般財源から15万円を捻出しました。

集める際は、秋田市の広報を利用し、秋田市教育委員会から各学校へ通知してもらった他、地元紙などに記事掲載してもらいました。6月22日に秋田から発送し、30日にネパール着。現地では7月6日、協力団体である秋ネパ友好協会により、ランドセルなどを子どもたちに手渡してもらいました。

ランドセルや通学バッグには使った人たちの思いがこもり、役目を終えた後も捨てられず、取り置いている人が

大勢います。特に日本のランドセルは丈夫で、6年使った後でもまだまだ使えます。世界の途上国には、かばんを買えない子が大量おり、こうした子どもたちに引き継いでもらえるなら、大切なかばんを手放すことができます。少人数でもできる奉仕を実行し、そのご褒美として、とびっきりの笑顔を見られたことだけでも、ロータリアンになって良かったと思えました。

(阿部一之助・記)

## ロータリーファミリーを交えて

東京渋谷ロータリークラブ

第2750地区・東京都

地区では前年度、三浦眞一ガバナー(当時)の肝いりで「ロータリーファミリー支援委員会」が発足。これは組織の枠を超え、ロータリー学友たちとながりを強めていくことを目的にした委員会です。私ももがバナーの思いを受け、6月27日の最終例会に向けて学友と連絡を取り、当日は2016年7月から1年間、インドに派遣した元青少年交換学生の並木雄央君、14歳\*16年度の元米山奨学生リスキナ・ジュウイタさん(インドネシア)、現役奨学生のシュレスタ・プラシャント君(ネパール)が出席してくれました。



シュレスタ君とカウンセラーの菅野英雄会員

並木君は当時高校1年生で、その後、現役で東京大学に進学。現在は医学部3年生です。インドへの出発前と帰国時には報告を行った彼ですが、「その後は受験勉強と入学後の忙しさで、ロータリーとは疎遠になっていました。これからは例会にも出席し、将来は日本とインドの架け橋になりたい」と頼もしく語ってくれました。

リスキナさんは東京農業大学大学院で、国際バイオビジネス学の博士号を取得し、現在は国際食料情報学部国際食農科学科助教として、教壇に立っているとのこと。当時のカウンセラーとは頻りに連絡を取っており、今は結婚して、2年前に女兒を出産したと報告してくれました。シュレスタ君は東京工業大学大学院でAIについて学んでおり、夕方から対面での講義があると

のことで、記念の集合写真の前に退出となって、残念でした。

クラブでは、今回出席できなかった学友たちとも連絡を続けています。ロータリーファミリーとして、親睦を重ねていくのはとても意義のあることです。これからも親交を深めていくつもりです。

(北野晃司・記)

## 地元の果物と野菜で親子がクッキングに挑戦

八戸ロータリークラブ

第2830地区・青森県

当クラブは7月10日、地区補助金を活用し、八戸市内の幼稚園児とその保護者を対象にした食育活動「地元の果物・野菜を用いて、親子でチャレンジクッキング」を実施しました。

自然を体験する機会が減っている子どもたちに対し、実際に土に触れて果物や野菜を収穫、調理まで行って食や農業に対する関心を高めてもらい、将来の食生活を考える機会を提供しよう、とクラブとして初めて実施しました。

当日は七つの幼稚園から10組20人の親子が参加し、地元産のブルーベリーの収穫と料理を楽しみました。あいにくの雨でしたが、参加者たちは味見をしつつ、おいしそうなブルーベリーを探していました。収穫後は公民館に移



# ROTARY AT WORK

文章編

ロータリークラブと地区の活動を紹介、600字以内、字数を超える場合など、編集させていただきます。関連写真があれば添付してください。

## 命の大切さを伝えるセミナー

東京豊島東ロータリークラブ  
第2580地区・東京都

児童養護施設の(社)福錦華学院では、幼児から20歳まで、家庭生活が困難な子ら50人以上が暮らしています。当クラブでは各種寄贈やイベント参加の他、2019年11月にはレディースクリニック医師の佐藤美枝子会員と土屋真弓会員が女子中高生を対象に「思春期セミナー」を開催。21年3月までに計3回、開催してきました。その後、幼稚園年中から小学校低学年の子ども向けに、「命の大切さ」を伝えるセミナー開催の要望を受けましたが、コロナ禍で延期となり、6月25日によりやく開催できました。

助産師の服部美代氏を招き、対象の



命の大切さを伝える服部氏

子どもたち13人が参加。服部氏は子どもを目線まで腰を落とし、イラストなどをを使い、質問を挟んで飽きさせないよう工夫しつつ、命や性、母体について話しました。「一つの生命が誕生に至るまでに、驚くほどの競争率をくぐり抜けて、君たちが生まれたんだよ!」の言葉に、感嘆の声を上げる子もいました。

終了後、お菓子や飲み物をもらった子どもたちは、しっかりとお礼の言葉を口にしていました。施設の先生からは「性について話すきっかけができた」「講師の伝え方を見習って、私たちも伝えていきたい」と語っていました。

なお、当クラブは東京池袋ロータリークラブ(RC)と合併し、今年7月から東京池袋豊島東RCとして新たな

スタートを切りましたが、新たな会員と共にこのセミナーを続けていきたいと思っています。今後は男の子への性教育をテーマに実施予定で、講師を探しています。お心当たりのある方は、事務局(電話03-3985-7577)までご連絡ください。(石塚文晴・記)

## 群馬大学のウクライナ学生を支援

高崎北ロータリークラブ  
第2840地区・群馬県

当クラブでは、ロシア侵攻後のウクライナを、何らかの形で支援しようと検討してきました。地域の群馬大学がウクライナからの学生受け入れを決めたため、当クラブは支援を決定。6月17日、学生1人当たり50万円(計2人分100万円)を贈りました。

大学の記者会見にはセルギー・コルスンスキー駐日ウクライナ特命全權大使が出席。まずは石崎泰樹学長が学生の受け入れについて説明し、当クラブは支援金の贈呈式と会見を行いました。ウクライナからの学生2人も出席しており、豊泉洋一会長(当時)から石崎学長に目録を手渡しました。ウクライナの学生は涙を流しながら、避難の様子や荒れ果てていく祖国について



ウクライナからの学生2人に支援金

報告し、「日本の皆さんに多くの支援を頂き、そして群馬大学で学べることがうれしい。祖国に戻るようになつたら、両国の架け橋になりたい」と語りました。

クラブは米山奨学生の受け入れや、東日本大震災の被災地から高崎経済大学に入学する学生の支援を続けていますが、これを機に新たな支援事業を検討したいと思っています。(内藤賢治・記)

## ネパールの子どもたちの笑顔に触れて

秋田西ロータリークラブ  
第2540地区・秋田県

当クラブは単独事業として、中古のランドセルと通学バッグ190個を、



## ROTARY AT WORK



### フィンランドのスポーツ モルツクで子どもたちと交流

〈堺RAC〉

コロナ禍のため、2年ぶりに堺市内2カ所の児童福祉施設を訪問。フィンランドの遊びを起源とするスポーツ、モルツク用の器具を贈呈した。モルツクは、棒を投げて木製のピンを倒して点数を競い合うスポーツ。最初は初めての競技に戸惑っていた子どもたちも、徐々にルールをマスター。一緒にプレーをした会員たちも久々の運動でヘトヘトになっていたが、大量の汗とともに爽やかな感動を得られた。

(6月25日 第2640地区 大阪府)

ROTARY AT WORK



### ポリオ根絶のための募金活動

〈2730ジャパンカレント  
ロータリーEクラブ〉

宮崎市内のショッピングモールでポリオ根絶のための募金活動を実施した。根絶を呼びかける動画をモニターで流し、クラブののぼりを掲げ、おそろいのジャンパーを着てアピール。「END POLIO NOW」のロゴ入り風船を手渡すと、元氣よく「ありがとう」と喜ぶ子ども、さりげなく寄付する人、「頑張ってください」と一声かけてくれる人など、対面の活動に次第に会員の気持ちも温かみ。次回は寄付者の、マスクなしの笑顔が見られることを期待している。

(7月17日 第2730地区 宮崎県)

ROTARY AT WORK



### 川の再生のために 河川敷清掃活動

〈室蘭北RC〉

クラブ創立50周年という節目に当たり、地元市民に役立つ記念事業をと、室蘭市内を流れる「知利別川の再生」に着手。継続事業として河川周辺を美化し、市民が集う憩いの場とする計画を立てた。悪天候による2度の延期を経て、初回は、会員と会員企業の従業員、高校生など一般人も含め160人による河川敷の整備・清掃作業を行った。

(6月25日 第2510地区 北海道)

ROTARY AT WORK

### 軽貨物自動車 などを寄贈

〈野田RC〉

前年度、社会奉仕事業として二つの取り組みを実施。新たに開館する野田市児童センターへ、遊具などの備品購入に用途を指定した100万円を寄付、野田市長に目録を手渡した。その後、野田市社会福祉協議会に場所を移し、軽貨物自動車1台を寄贈した。

(6月23日 第2790地区 千葉県)



ロータリーの奉仕活動をカラー写真で紹介。写真と150字程度の説明文、字数を超える場合は編集させていただきま。必ず活動日を入れてください。記念写真(集合写真)は掲載できません。



# ROTARY AT WORK



**市民と海岸清掃** 〈本荘RC〉  
3年ぶりの海開きに合わせ、由利本荘市主催の清掃活動「本荘マリナ海水浴場クリーンアップ」に参加した。コロナ禍で3年ぶりの開催。会員と関係者は一丸となつてごみ拾いに汗を流した。環境保全活動への参加を通して、広くロータリーの存在を市民に周知することができた。  
(7月23日 第2540地区 秋田県)

ROTARY AT WORK



**ロータリー甲子園で強豪クラブに勝利!** 〈名古屋瑞穂RC〉  
40年近く出場を続けている、全国ロータリークラブ野球大会にエントリ。選手たちは日頃から鍛え上げ、今回が最もまとまっていると感じさせるほどのチームに。対戦相手が強豪の甲子園RCと知った時は心配もしたが、それはねのけ勝利。助監督の松波恒彦会員からは「よくやった。練習のたまものだ。この勝利は本当に感動した」と喜びの声が上がった。  
(6月28日 第2760地区 愛知県)

ROTARY AT WORK

ROTARY AT WORK

**ポリオプラス・チャリティー寄席開催!** 〈札幌北RC〉  
落語家の桂枝光さんを迎え、チャリティー寄席を開催。1部では児童養護施設の子どもたちを招待。2部では会員とその家族や友人が参加。コロナ禍で減った笑いを取り戻し、楽しいひとときを過ごした。会員1人当たりの寄付目標額30ドルもクリア。ポリオ根絶のファンドレイジングをしながら、楽しく笑いあふれる良いことづくめの一日となった。  
(7月24日 第2510地区 北海道)



ROTARY AT WORK

**例会で「イマジン」を流せば……** 〈市原中央RC〉  
ジェニファー・ジョーンズRCI会長のテーマ「イマジンロータリー」にちなんで、今年度から月初の例会で、ジョン・レノンの名曲「イマジン」を流している。例会時にはRCI会長テーマ「イマジンロータリー」のロゴを掲げ、出席した会員各自に「イマジン」の日本語訳の歌詞を配布。会員にとっては「イマジンロータリー」の意味を考えるきっかけとなっている。  
(8月2日 第2790地区 千葉県)





### きれいな花で ポイ捨てゼロへ

〈中野RC〉

中野市役所周辺の通勤通学歩道では、ポイ捨てが目立っていた。花のまちづくりを推進しているクラブとしては見逃せず、地元中学校に依頼、昨年、校外学習の一環として生徒と一緒に歩道沿いの花壇に花を植えた。今回、草取りなど花の手入れを実施したところ、きれいな花のおかげか、課題であったポイ捨てがなくなっていた。

(6月20日 第2600地区 長野県)

ROTARY AT WORK

## ROTARY AT WORK



### 地元の公園2カ所を整備

〈南陽臨雲RC〉

創立20周年記念事業の一環として、地元・吉野川周辺の環境を整備。昨年5月の赤湯温泉花見橋ボケットパークに続き、吉野川湯河原源泉パークを完成させ、お披露目式典を開いた。一つの公園には、当地ならではの蔵王石の腰かけや市内の観光案内板を設置。多くの人が利用し、憩いの場となることを会員一同願っている。

(6月20日 第2800地区 山形県)

ROTARY AT WORK



ROTARY AT WORK

### クリーンアップ ウォーキング開催

〈函館RC〉

函館市との共催事業として「大森浜CLEAN・UP!!ウォーキング」を開催。ウォーキングによる健康増進とごみ拾いによる環境美化を組み合わせた事業で、会員16人に加え、家族連れを主体とした一般応募者総勢120人が参加する一大イベントとなった。

(7月18日 第2510地区 北海道)



### つながりを大切に 感謝の記念事業

〈佐世保東南RC〉

創立30周年を記念し、九十九島(くじゅうくしま) 動植物園森きららに花のアーチ、名付けて「ドリームアーチ」を寄贈。ここを歩くと夢がかなうという願いを込め、「イマジネーション」とした。なお、同園とのつながりは、20周年時にバラ園を寄贈したことに始まる。以降毎年訪問し、バラの成長を見守りつつ、支援を続けている。

(6月22日 第2740地区 長崎県)

ROTARY AT WORK





# ロータリー アットワーク

ROTARY AT WORK 写真編

## 地元産の生地に触れ 市民が芸術をつくる

一宮北ロータリークラブ  
第2760地区・愛知県

クラブ創立60周年を迎える今年度、地域社会とのつながりを深める活動を求め、できることからやってみようのチャレンジ精神で、国際芸術祭「あいち2022」への参画を決定。7月30日から、国内外のアーティストが参加して開幕した芸術祭に先駆けて、当クラブでは、市民団体「いちのみやういぶ」と共催し、地元特産の尾州（びしゅう）織物をメインに地域の素材を使ったワークショップ「つくろう!!138のカラフルいきもの」を7月10日、17日、8月20日に実施。市内の親子を中心にたくさんの方と、会員の家族も参加して、「生き物」をテーマに作品を作りました。

完成した作品はクラブ会員、市民団体のメンバーで全長約7メートル、高さ約3メートルの巨大なやぐらに取り付け、JR尾張一宮駅のコンコースに10月10日まで展示されています。前向きな世界観を表現したカラフルな作品は、センスあふれるものばかり。楽しみながら制作したことが見る人に伝わってきます。一宮市を訪れる方々を歓迎しながら、芸術祭を盛り上げるのに一役買えたと思っています。こちらにお立ち寄りの際は、ぜひ鑑賞してみてください。

今回の試みでは、作品の制作から展示会場の設営まで、少しでも地域に笑顔を届けたいという思いでクラブの全員が参加し、挑みました。先輩方が築いてきた伝統、歴史、実績をつないでいくために、今後も地域社会との連携を強化したいと思います。クラブの活動を広く認知してもらい、未来に続く活動に取り組んでいきたいと考えています。

（三輪彦詞・記）



うちの子



わが家の子どもたちは雄の柴犬2匹。今年で12歳になります。茶柴の小次郎君は神経質で、黒柴のボンタ君は天真爛漫(らんまん)です。2匹とも散歩、ドライブが大好きです。

望月 高行 (神奈川県・大和田園RC)

すごいロータリー男が  
いたもんだ!

和歌山 大山 典男

山中静、1924年11月24日生。今年98歳。子年。公認会計士。61年4月28日入会。和歌山南RCの創立会員で、現役会員です。おまけに皆出席61年がこれまたすごい。昨年、当クラブの創立60周年記念式典で表彰されたことは、言うまでもありません。

山中先生のご紹介で入会させていただいた小生のロータリー歴もはや34年になります。先生のすごいのは、毎日1万歩を目標に歩いておられたこと。私は足元にも及びません。

また、青年会議所や和歌山大学OB会会長として、招待されたら全国どこでも必ず参加してきたそうです。今でこそゴルフはやめられましたが、88歳くらいまで自身の会計事務所主催のコンペを開かれていました。夜も店から店へ行脚。お銚子1本、1曲歌われたら次の店に、これがパターンです。

当クラブ会員にも意外に知られていないのが海外漫遊歴です。70〜93歳までの23年間、和歌山東RCの島公造君(先生が会長を務める別団体の世話役)の随行で、中国だけで10回訪問。長江三峡下りに始まり、白帝城を歩き通し、桂林では山水画のような山々を川船に乗って探索。内モンゴル自治区ではゲルに泊まり、馬乳酒と骨付きのヤギ肉を堪能。チベットでは青蔵鉄道でチベット密教の総本山・ポタラ宮などを訪問。インドのガンジス川にて世の無常を痛感し、エジプト・ギザのピラミッドでは地下室まで降りられたとのこと。

ペルー・ブラジル・アルゼンチン旅行時は90歳。マチュピチュやイグアスの滝、ナスカの地上絵も全部歩き通したそうです。先生の健脚には驚きますが、食事もうら草履ほどの大きさの硬いステーキを完食(同行の島君は2割しか食べられなかったそうです)。道々出会う他国の観光客から「お幾つですか?」とよく聞かれたそうです。

日本国内も、対馬(韓国釜山まで飛行機で30分)、利尻・礼文島(ロシアとの国境)など、国境四面(東、南、西、北)を全て目指しました。東京港より1000キロ離れた、小笠原諸島・父島では、太平洋戦争中の島の防空壕や、さびた



60年皆出席表彰で花束贈呈。さらに記録を更新中です

砲台を見学。硫黄島の壱塚を掘った人たちが造ったものとのこと。その作業員たちは硫黄島の激戦の時、たまたま父島にいたので助かったそうです。

先生は96歳の時、不慮の事故で股関節骨折という大けがを負われたものの、見事回復。車椅子で60周年記念例会にも出席し、現在さらに皆出席の記録を更新中です。

(第2640地区 和歌山県 オフィス住環境関連用品販売)

Annotation

米山梅吉(1868〜1946) 日本のロータリーの創始者。1918年の渡米中、ダラスRC会員だった福島喜三次の紹介でロータリークラブと出会い、帰国後の20年10月、東京RCを創立し会長に就任。若い人たちへの援助に力を注いだ氏の生前の功績をたたえ開始された米山記念奨学事業は、外国人留学生を支援する民間最大の奨学事業へと発展しています。



うちの子

鳥骨鶏（うこっけい）のブーコです。わが家では室内に4羽のニワトリがいます。ブーコをはじめ3羽のめんどりは、毎日卵をプレゼントしてくれます。おんどりも1羽いるので全て有精卵です。今年、友人がブーコの卵をふ化させました！



ブーコ

澤邑 重夫（神奈川県・茅ヶ崎RC）

いかと思っています。

ロータリーに入会すると、「ロータリアンとの交流」「ロータリー活動への参加」「セミナー・研修会での勉強」などを経験します。このような活動を通じて経験したことが、私が人間として成長するための源となりました。現在は、これらの経験で得た知識を、「家族」「社員」「地域」に役立てるために、日々努力しております。

現在行われている「研修会」「セミナー」「協議会」での開催時間のほとんどは、「ロータリー財団への寄付の増額」「会員増強」「ロータリー活動の外部への周知」というように、国際ロータリーの組織の強化対策に使われており、私共ロータリアンがどのようにしたら人間として成長できるかという研修にはあまり時間が取られ

「十年一昔」といいますが、まさにその2倍の20年前、1年間を共にした仲間（というよりは同志）の存在について。

人は生まれてから死ぬまで、生まれた家（親）や育った地域、学んだ学校や勤めた会社など、いくつかのコミュニティに属しますが、その一つにロータリークラブがあります。家庭や会社、かつて多くの時間を費やした業界団体、そしてロータリークラブ。何せおふくろの教えを守り、来るもの拒まず、去るもの追わずの心情で……。

前置きが長くなりましたが、20年前、私がクラブの幹事を務めた年度の近隣クラブの会長・幹事が、懇親を深めるべく年に一度の集いを脈々と続けてきました。一昨年、昨年はコロナ禍で中止となりましたが、その失われた2年を取り戻すべく、今年は栃木県の鬼怒川温泉にお

一期一永

越谷中 山崎 晶弘

ておりません。このままでは、ロータリーは寄付でしか社会に貢献できない組織になるのでは、と危惧しております。

ロータリーがこの世に誕生した原点に戻り、ロータリアン一人一人が自分の職業を通じて、少しずつでよいので周りの人に良い影響を与えるような活動に力を注ぐべきです。それこそが、ポール・ハリスがロータリークラブを創立した原点であると、私は思います。

（第2740地区 長崎県 タクシー業）



20年前のワンイヤーを共にした仲間が集まって

いて1泊での開催。往時のメンバー全員はそろいませんが、まあ何はともあれ、約半数の同志が集いました。

既に亡くなられた方や、事業を廃業された方はたまた退会された方など、まさに人生いろいろ。されど20年前のあの日あの頃を共にした、人生の共有者同士。

年に一度、同窓会よろしく杯を交わせば瞬時にしてあの頃へ。現在進行形で話題は専らロータリー談議。良くも悪くも相変わらずで、皆同じ地域を共有するからこそかと！

人間関係の希薄さが問われる現在、ワンイヤーのロータリーにあって、一期一永が永遠の付き合い——「二期一永」となりました。

（第2770地区 埼玉県 リフォーム業）



## うちの子



「人をダメにする」といわれるマイクロビーズのクッション。愛猫のぶーが使用し、猫もダメにするクッションとなった。

村越 正道 (秋田県・能代RC)

員、植草一男会員の「白寿のお祝い」を4月21日の例会で催しました。当時のガバナー補佐やグループ内のクラブ会長・幹事、元会員など多くの来賓と共に祝いし、長寿の喜びを和やかに分かち合える会となりました。皆さまからのお祝いの言葉に、植草会員の笑顔は一層輝いて見えました。そんな植草会員の、長寿の歩みをご紹介します。

植草会員は1924(大正13)年1月3日、千葉市生まれ。現在放映中のNHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」に、鎌倉幕府を築いた源頼朝の挙兵に尽力した千葉常胤(千葉氏)が登場しますが、その千葉氏の守護神、妙見菩薩を本尊とする千葉神社が千葉市内にあります。植草会員は長くその氏子総代を務めており、千葉一族

の繁栄や千葉の歴史に精通しています。常胤一族が頼朝を出迎えた「君待橋」や、亥鼻城跡の麓で頼朝にお茶を勧めたことに由来する「お茶の水」など、市内の名所の話題に富んだ、楽しい卓話者でもあります。

戦後の焼け野原から発展した街の変遷、歴史・経済・文化にも造詣が深く、その話術の巧みさにいつも会員は引き付けられます。千葉商工会議所副会頭を歴任、戦後の地域発展に努め、さらには写真を趣味とする一面も。例会での立ち振る舞いもかくしゃくとして、わがクラブ皆の憧れの会員です。

わがクラブは往時の千葉の商業中心地であり、その商業主が集い、1977年に創立したクラブです。植草会員によると、いにしえのこの地(千葉)は結城野と呼ばれ、多くの草木が茂る地であり、そこから千葉(せんようちば)と呼ばれるようになったとのこと。

2007年にクラブ創立30周年記念を祝し、社会奉仕事業として、県庁近くの都川公園に河津桜10本を植樹。その際、植草会員がこの地の歴史を説明しながら「結城野桜」と命名。現在は市民の憩いの場となっています。私たちにとってはロータリークラブとしての誇りと奉仕の大切さを学ぶ機会でもありました。

さて今回、クラブからのお祝い品として、ちよつとおしゃれなブレザーと、ネーム入りのロータリーのエンブレムを贈りました。会長から贈られると早速その場で着こなされ、花束を抱えた姿はまさに、気品あるロータリアンでした。

わがクラブは創設時からの「得も言われぬ温

もりを感じる雰囲気」を大切に育み、ロータリーの理念を求めて活動していく所存です。植草会員にはご健勝のまま、これからも私たちの道しるべとなってほしいと願っています。

(第2790地区 千葉県 不動産業)



白寿のお祝いの言葉を笑顔で聞く植草会員

## ロータリーの将来について

佐世保 福田 金治

現在のロータリーの活動が、世界平和と人類のために非常に貢献していることは間違いないが、ありません。半面、私が最初にロータリーと関わりを持った50年前と比べると、現状の活動は、全く別の組織のように感じています。

私はロータリーでの経験は、人生道場ではな



## うちの子

オペラ座の怪人風(?)ダルメシアンの子 MOMO。「101匹わんちゃん」で有名な愛くるしい犬種ですが、ヤンチャ度は1頭で101匹分。「飼い主の運動不足解消は任せてください」と自信满满で、一日も欠かさず散歩を先導してくれています。



星野 耕一 (茨城県・水戸西RC)

## 金さんとの思い出

文教大学RAC 章 嘉豪

2022年6月19日、私は文教大学ローターアクトクラブ(RAC)会長として、最終例会を無事、終えることができました。アクトの会員であったこの2年間、本当にあつという間でした。

20年6月ごろ、私は金宣達直前会長に誘われてローターアクトクラブに入りました。もともと金さんと私は、中国の寧波職業技術学院の同級生で、同じ寮で3年ほど一緒に生活していました。そして同学院3年生の時、一緒に来日

し、文教大学に留学。外国人留学生別科を経て、共に同大学院言語文化研究科に進学し、日本語と日本の文化を研究していました。

私は当時、アクトのことは何も分かりませんでした。金さん自身も私より1年先に活動していました。アクトのことを深く知っていたわけではなかったと思います。しかし、長く付き合ひのあった金さんから熱心に誘われたので、断り切れずに入会することになりました。しかも、「何もなくてもいいから」と言われ、入会とほぼ同時に幹事を引き受けることになりました。

何もなくてもいいと言われたのに、会長の金さんはメールを全く見ないので、地区の役員との連絡はいつも私がしていました。でも、そのおかげで、日本語でメールを書くのが結構得意になりました。

それから1年近かった21年5月15日、金さんは、くも膜下出血で、26歳の若さで急に、帰らぬ人となってしまいました。そして、金さんの後を私が引き継ぐことになりました。

今振り返ってみると、幹事になったことも会長になったことも本当に突然過ぎて、心の準備が全くできていませんでした。しかもこの2年間、コロナ禍の影響もあり、活動などは全くできませんでした。

それでも私なりに、ローターアクトクラブを維持するために、たくさんの人に声をかけて、幸い5人のメンバーが入ってくれました。また、金さんが亡くなったこととコロナ禍が重なり、1年延期となっていたクラブ創立10周年記念特別例会を、5月28日に開催することができました。

た。志半ばにして亡くなった金さんの思いを果たすことができたのではないかと、思っています。

大学の先生方、地区、そしてスポンサークラブの越谷RCの皆さまの支えがあったおかげで、文教大学RACは、深い悲しみを乗り越えることができたと思います。本当に、ありがとうございます。

(第2770地区 埼玉県)



(左から)金宣達さん、胡林葉さん(金さんの妻)、筆者

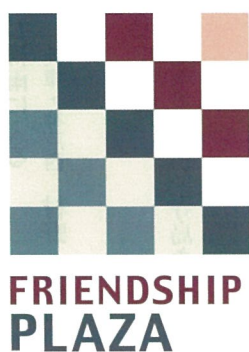
## 結城野桜の命名会員 白寿を迎え

千葉中央 須藤 憲一

千葉市は昨年、市制100周年を迎えました。その足跡と共に歩んできたわがクラブの創立会



# 友愛の広場



エッセー、海外のロータリークラブ訪問記、時局雑感など。1,000字以内。関連写真があれば添付してください。

## 米山記念館で24年前の 米山奨学生と再会

足利わたらせ 栃木 秀磨

当クラブは現在、2人の奨学生をお世話していますが、コロナ禍で活動自粛が続く中、毎月会うことのできる米山奨学生の存在は大変貴重です。

当クラブでは、米山記念奨学事業が会員の浄財で成り立っていることへの理解を深めるため、2022年6月4日、米山梅吉記念館（静岡県駿東郡長泉町）で移動例会を実施しました。記念館に向かう車中で、この例会を企画した当時の会長・小林芳久君から米山梅吉翁の生い立ちについて説明を受け、現地では長泉ロータリークラブ（RC）、沼津RCの皆さんから貴重な話を伺いました。

1998年、私は中国出身の奨学生・全東善（セントウケン）



米山梅吉翁の写真の前で（左から上野君、筆者、現在の奨学生二人）

君のカウンセラーとなり、一緒に新館建設前の旧・米山梅吉記念館を見学しました。全君とは奨学期間終了後も交流がありましたが、残念ながら近年は交流が途絶えていました。2020年、日本でも新型コロナウイルス感染症がまん延し始め、マスクや予防衣が不足し、医療界では大わらわでした。そんな時、ある中国の男性から私の病院に「マスクと予防衣を送りました」と連絡があり、数日後、大量の物資が届いたのです。

その後、送り主はあの全君だったと分かりました。現在、横浜で貿易商を営んでおり、日本国籍を取得して「上野」という名前になったそうです。24年も前にお世話をした留学生から「先生は医療に従事しているので大変かと思いつた」という言葉を聞き、感激しました。

## うちの子



こんにちは。ロングコートチワワのCoCo、16歳5カ月です。とってもかわいくて素直です。「きれいにトリミングされて気持ちいい〜」

CoCo

伊達 雅英（鳥取県・倉吉中央RC）

コロナが収束したら再会しようと約束していたのですが、今回の移動例会のことを上野東善君に話したところ、現地で会うことになりました。そして24年ぶりの再会を果たしました。奨学生時代に、廃材コンクリート再利用の研究について熱心に話していた姿を思い出し、懐かしく楽しい時間を過ごしました。上野君は、見学会に参加していた現在の二人の奨学生に「今の自分があるのは、米山記念奨学事業のおかげです」と話していました。

今回の移動例会で、私たちも米山記念奨学事業の果たす役割を改めて理解でき、とても有意義な機会となりました。見学の最後には、米山梅吉翁の写真を背景に、皆で記念撮影をしました。

（第2550地区 栃木県 産婦人科医）



夕やけや日暮里に住み九十年

東京荒川 井上 久子

父よりも老ゆる意味とは蟬時雨

新潟東 本間 徳蔵

退院の荷物に破れ団扇かな

岐阜西 眞鍋倭文子

蟻一匹天を睨んで草の尖

東京ワセタ 福地桂之助

藤椅子に手にいっぱいの絵本の子

兵庫・神戸西 藤丸千香子

水玉に転がる空や蓮浮葉

鳥取・倉吉 馬野慎一郎

旧姓のパスポートあり沖縄忘

奈良 寺田眞佐子

校門の開け閉め重し梅雨に入る

兵庫・神戸西 村野 利昭

太宰忘や西へ西へと中央線

北海道・登別 寺島きしを

祖父のこと語り尽くせぬ藤寝椅子

兵庫・神戸西 大和喜代美

大山に沈む夕陽の朱の帯が  
丹沢を結い天空を染める

神奈川東 河野 明光

雨が降る心の中にも雨が降る  
雨吹き払う何かが欲しい

神奈川・横浜 長谷川武雄

商店街の店の軒先に今年また  
ツバメの雛は餌求めをり

奈良 松森 重博

俳人の顔しか知らざりし熊村なり  
その関帝像の筆致に瞠目

奈良 寺田眞佐子

金字塔の刻ある盾は四十年の  
ロータリーライフを讀えて重し

兵庫・尼崎 田中 良三

会いたいとの病気の友の電話受く  
生ある内にとしじみ語る

茨城・日立 鈴木 一良

何気なく鏡のぞけば晩年の  
父母に似る顔我を叱咤す

北海道・別海 山口 長伸

たった今置いた眼鏡のすでになく

岡山北 米林 真

私もいつも「眼鏡、眼鏡」と騒いでいます。そこ  
に置いたばかりなのにもう失(な)くなっている。  
歳を取った証拠でしようか？

スターリン継ぐはプーチン恐ロシア

北海道・別海 山口 長伸

戦争を諫(いさ)めた句もたくさんありました。  
この句は落語の怪談話のオチに似ていますね。「恐  
ろしきは、プーチンの――執念かな！」

いつもどう散歩者なきに乱るなり

徳島眉山 樫原 道治

変わらない日常が突然変わると取り乱します  
ね。毎日すれ違うあの人が来ない。どこか身体  
の具合悪いのかしら？

柳壇へ思考が薄れ睡魔来る

神奈川東 小山 市康

さてどんな川柳作ろうか？ ベッドで考えてい  
るうちに夢の中。柳壇はお金が要らない睡眠薬。  
毎日服用でも安心です。

駄作でも救いはあるねボケ防止

神奈川東 青柳 紀

たとえ、選ばれなくても頭を捻って川柳作れば  
認知症予防。駄作秀作紙一重。のんびりと楽しん  
でやるのが一番です。

またいつか冗談やめろ今しかない

大阪淀 長谷川眞哲

いつまでも生きていられる保証は、誰にもあり  
ませんね。やりたいことは先延ばしで誤魔化(ご  
まか)さない。先輩から気合を入れてもらってる  
気がします。

投稿規定 ◆雑詠 ◆会員、家族、ロータリー家族 ◆一カ月に  
葉書で一人三句まで ◆締切二〇日必着 ◆葉書ウラにも  
クラブ名・氏名 電話明記 ◆文字明確に ◆『友』俳壇係宛

投稿規定 ◆雑詠 ◆会員、家族、ロータリー家族 ◆一カ月に  
葉書で一人三句まで ◆締切二〇日必着 ◆葉書ウラにも  
クラブ名・氏名 電話明記 ◆文字明確に ◆『友』歌壇係宛

投稿規定 ◆雑詠 ◆会員、家族、ロータリー家族 ◆一カ月に  
一人三句まで ◆締切二〇日必着 ◆作品横にクラブ名・  
氏名、電話明記 メール可 ◆文字明確に ◆『友』柳壇係宛





夏井いつき



代田澄み今年も同じ山映る

大分・宇佐 磯永喜八郎

「代田（しろた）」とは、水を張って土塊（つちくれ）を砕いて柔らかくし、苗を植える準備がすべて整った田圃（たんぼ）のこと。十分に水を湛（た）え、静かに澄んで田植えを待つ水面に、「今年も同じ山映る」とは、なんと美しく気持ちのよい景だろう。朝に晩に仰ぎ、敬愛される郷土の名山が眼前に浮かぶ。田植えに向かう作者の心も澄み切って、代田と同じく静かな張りを感じているのだ。

夜濯の耳はラジオに預けたる

福岡城南 吉武 草徑

夏の暑さに耐えるためのさまざまな工夫が季語となつて、夏の歳時記にたくさん載っているが、「夜濯（よすすぎ）」もその一つ。炎天下の洗濯を避け、また一日の仕事を終え、夜涼しくなつてから、汗まみれの衣服などを洗う。洗濯機の水音を聞きつつ、洗濯物を干しつつ、耳は傍らに置いた「ラジオに預け」ているのだろう。心はラジオの言葉や音楽に遊ぶ、憩いのひと時。

大揺れの麦の波間を湖西線

東京蒲田 馬場 久恵

金色の麦の穂が「大揺れ」に揺れるところに風のうねりが見える。その風には麦の香も混じっているのだろう。大波の打ち寄せるような麦畑の合間を走る「湖西線」とは、京都山科から琵琶湖西岸を通り、近江塩津へいたる鉄道のこと。ああそうなのか、この風は琵琶湖の風なのか、と下五まできて景色がさらに広がる楽しさもある。



佐佐木幸綱



早朝の和らぐ空<sup>やわ</sup>氣ふるわせて  
今年最初の郭公<sup>かつこう</sup>の鳴く

長野・佐久コスモス 中澤 道保

「今年最初の郭公の鳴く」がポイントです。早朝に目ざめた作者の耳が聴く久々の郭公の声。「郭公」は俳句の季語では初夏。初夏の朝の空気が感じられるような一首です。

六月と言えはポテサラたらちねの  
母の手作りキュウリの香り

茨城・古河東 小山 幸子

作者が子供のころの想い出がベースにあるのでしょう。たぶん今でも小山家では「六月と言えはポテサラ」なのです。「たらちねの」という古い枕ことばを、うまく使っているのに注目しました。

コロナ禍で三年ぶりの夏祭り  
お囃子習う子等の笑顔よ

埼玉・熊谷龍原 森田 光彰



三遊亭白鳥



今年の夏は豪雨、猛暑と、まさしく異常気象。でも、毎年異常気象だと、それが普通になっちゃうんでしょか？ そんな厳しい夏を詠んだ句が、たくさんありました。でもこれからは、散歩しながら川柳を思案するには良い季節。さあ、のんびり行きましよう。

天 認知とて突如つながらる回線あり

神奈川東 茂木 知子

愛するお母さんの介護で見つけた幸せですね。一瞬でも昔に戻ったお母さん。通じた回線は子ども頃の思い出話でしょうか？ 諦めちゃいけません。

地 困ったな今日行くところも用もない

福岡伊予ینگ 菊池 文彬

ああ、わかります。起きたはいいが、寄席もない。稽古するネタもない。そもそも落語会の予定は皆キャンセル。新型コロナ拡大した2年前、私も毎日呆然（ぼうぜん）としてました。

人 抱き合ったほうが涼しい伊勢崎市

群馬・伊勢崎 野田 理

7月1日、伊勢崎市40.3度。これ、体温よりも高いですよ。猛暑を詠んだ句はたくさんありましたが、「抱き合った」と捻（ひね）ったユーモアが素晴らしい。



## 卓話



■「卓話の泉」は、クラブの会報、週報に掲載の卓話の中から、客観的内容の話題、ミニ知識となるものを主を選んで要約、掲載しています。

## 相続税の税務調査

梅崎会計事務所  
税理士 梅崎 道夫

税務署による相続税調査は多くの場合、相続税の申告があつてから1～2年後に実施されます。通常、亡くなった方の自宅に調査担当者が出向き、該当者の趣味や生活ぶりについて簡単に質問し、その後申告書に記載のない高価な絵画や書画、骨董などがないか、全ての部屋を調べます。見られないくない部屋を無理に調査されることはありませんが、強硬に断ると強制調査に入られてしまう可能性があります。

税務署の事前調査のポイントは、該当者の過去の所得と、今回提出された相続税申告書の内容とのバランスが取れているか。また、該当者だけでなく、相続人である親

族全員の銀行預金を過去にさかのぼって調べており、贈与税の課税対象となる、親族間で不透明な資金移動がないか、該当者が過去の相続で多くの財産を取得している場合は、その相続した財産が今回の相続税申告に正しく反映されているか、などです。

事例として以前、90歳の女性が亡くなる15年ほど前、約5年間で2億円近くを現金で出金していた、と調査担当者から指摘されたことがあります。税務署は、該当者の預金の動きを10年以上さかのぼって調べているのです。この出金で高価な買い物をしていたとしたら、当然相続財産として申告対象となり、現金で保有していたなら、それも相続税の申告に計上されるべき、というのが税務署の主張です。

また、家族が介護施設などに入所すると、生活費などのために、配偶者や子がキャッシュカードでその人の口座から出金を繰り返すことがあります。こうした出金も資金使途を明らかにできる資料として保存しておきましょう。税務署に対しても必要ですが、他の親族についても出金内容の透明性は大切。相続税調査の対応には、不透明な入出金ができるだけ少なくし、内容を説明できるようにしておくことが大事です。

(第2660地区・大阪府・大阪城南RCにて・同RC会員)

## 私の一冊

## 予測不能の時代

データが明かす新たな生き方、企業、そして幸せ

長岡RC 高野 裕

日立製作所フェローの著者がテクノロジーを使って人間行動に関する大量のデータを調べた結果、生産性を上げるには信頼される「幸せ」な組織をつくることだと結論付ける。そして、その「幸せ」な集団は、組織内のつながりが均等で特定の人に集中せず、5分程度の短い会話が多く行われ、会話中に相手の話に同調して身体がよく動き、発言権が平等で偏りのない状態である、と分類する。

今は予測不能の時代である。この予測不能な変化を好機として捉えることを著者は勧める。その手法は変化の特徴に合わせた向き合い方をする事で、実はこれが「幸せ」の本質なのだという。近年、心理的安全性という概念がしばしば議論されるようになった。本書はその概念を「幸せ」という切り口で捉えているともいえよう。(第2560地区 新潟県)



矢野和男 著  
草思社  
2021年5月刊





人。間引かれた粒を入れる。時々地面に落ちる粒も丁寧に拾う。間引いたぶどうも無駄にせず、ぶどう酢にし、蜂蜜を混ぜ、ノンアルコール飲料にしている。

## 「やったんべ」精神で コロナ禍に新商品開発

「やあ。〇〇くん」。知恵子さんが親しげに声をかけ、しばし雑談。時々大きな声が上がる。その輪に交ぜてもらった。下の方では、鎌で一人黙々と雑草を刈る園生や、しいたけの原木を抱えて斜面を登り降りする園生たちがいた。ご苦労さま！

山の上で、知恵子さんが空を仰いで言った。「今あるこの雲と同じ雲はどれ一つとしてない。山にはいろんな植物、動物、微生物がいて。人間も自然の一部ですね」。こころみ学園の皆さんも一人一人が個性的だ。わずかな取材時間だが、それぞれがそれぞれに合った仕事をして生活する園生たちに、共生社会の在り方を思う。

今、ワイナリーは自家畑の他に、北海道や山形、長野、山梨、群馬、埼玉、栃木の契約栽培農家からも仕入れ、年間約20万本のワインを造っている。長年醸造を担ってきたのが、醸造家で1989年にアメリカから来日し、現・同社取締役のブルース・ガットラブさん。「ぶどうがなりたいワインを造る」をモットーに適地適品種を選び、自生する野生酵母によるナチュラルなワイン造りにこだわった。福祉施設のワインだからこれくらいでよいというような限界を設けず、「最高の一本を造る」が昇さんとの約束だったという。醸造部長の柴田豊一郎さんが、今、その流儀を継ぐ。

ワイナリーの事業は順調のように見える。だが、「何度大変なことがありましたよ。流れのまま、いろいろな方に支えられ、ここまで来ました」と、知恵子さん。「火事を出し、ワインの貯蔵室が燃えた時はもう『やけ酒』で。トイレも燃えて『やけクソ』でした」。2019年の台風19号では、「畑が崩落し、駐車場や貯水池が泥や倒木で埋まってしまいました」。コロナ禍では、年間3万人いたグループでの来訪者が100人台にまで激減。「アルコール提供の自粛要請もありました」と言う。

ワイナリーを案内してくれた若手の従業員に、池上知恵子さんはどんな人かと聞くと、「こちらには『やったんべ』という言葉があります。アイディアがひらめいたら、すかさず行動しようということですが、池上さんはまさしく『やったんべ』。新型コロナウイルスでお酒が出せなくなり、すぐ足利市内のバーと組んでノンアルコールのカクテルを売り出しました」と言う。スパイスの効いたモスコミール風「モスクワのラバ」と、ミモザ風の温州みかんベースの「丘のみかん」である。

そんな池上さんが足利東ロータリークラブ（RC）に入ったのは6年前。小中学校の同級生だった同クラブの中谷研一さん（中谷医院院長・2015〜16年度ガバナ）から誘われた。「子どもの頃から池上君は頭が切れて。芯がしっかりしている。実は足利東RCは、かつてインターアクターと共に、こころみ学園で30年以上、夏にカレーライスを作って一緒に食べてきました。恒例のビッグイベントでした」と中谷さんは話す。

「その『カレーの日』は園生たちも楽しみにしていたのですが、0157の流行などで衛生管理が厳しくなり、できなくなってしまつて。つらい



ですね。縁を感じて入会しました」と池上さんは言う。

翌日、一転の雨模様。併設のカフェで自家畑のワインのテイスティングをさせてもらう。スパークリング、白、ロゼ、オレンジ、赤……。

最後に出されたのが、干したぶどうを4〜5年も熟成させた甘口のデザートワイン「マタヤローネ」。瓶詰め作業に醸造担当者が疲れ果てた夕刻、園生が掛けた一言、「またやろうね」をもじったのネーミングという。おしまいの一杯のころにはもう雨は上がり、山の畑は西日を受けてきらきらと輝いていた。園生が畑から誰かを呼ぶ声が聞こえた。よし、ここに「マタコヨーネ」と思った。

◇池上知恵子（足利東RC会員）（有）ココ・ファーム・ワイナリー専務取締役、（社福）こころみ学園理事長。葡萄酒技術研究会認定エノログ（ワイン醸造技術管理士）。1950年、栃木県足利市生まれ。東京女子大学社会学科卒業後、出版社勤務を経て、東京農業大学短期大学部醸造学科卒業。2008年、第9回東京農業大学経営者大賞受賞。





（川田昇著『新装版 山の学園はワイナリー』エディターシップ刊）

知恵子さんが言う。「ここは夏こんなに暑く、冬は零下何度にもなります。今、日本の農業は危機的といういろいろ言われますが、こういうところに立ち続けられることがまず大切だと思います」

## ワイン造りのために 短大醸造学科に再入学

当初、ぶどうは生食用で売ったが、価格が不安定で、豊作だとかえって市場で買いたたかれることもあった。そこで昇さんはぶどうがより高く売れるワイン造りを目指す。知恵子さんの方は、東京女子大学社会学科を卒業後、東京の出版社に就職し、結婚。子ども（池上峻氏、現ココ・ファーム・ワイナリー取締役）が生まれ子育て中だったが、こころみ学園のワイナリー計画のため、東京農業大学短期大学部醸造学科に入り直す。子どもを預け「学生に戻れば8時間連続して眠れると思って、でも当ては外れた。実験や実習もあって忙しい、忙しい」と、笑う。

福祉施設が醸造業することに税務署の理解が得られず困ったが、園生の保護者らの出資により、学園とは別にワイン造りをするココ・ファーム・ワイナリーを設立し、1984年に待望の免許が下りる。

ぶどう畑の作業にお邪魔した。午後4時とはいえ西日はきつい。栽培長の石井秀樹さんが、ぶどうの房からはさみで余計な粒を間引いていた。粒が密集すると粒割れの原因になる。石井さんの後ろに収穫用のコンテナを抱えた園生の男性が二



リースリング・リオンから醸されたスパークリングワインである。グラスをかざせば黄金色。細かな泡、程よい酸味のワインが喉を伝う。爽やかな風が火照った体を吹き抜けるようだ。2000年の沖縄サミット晩餐会で、「のぼ」の1996年ドゥミセック（半辛口）が供され、ココ・ファームの名前を一躍有名にした。

この最高にクリーミーな泡をつくるために、一度瓶詰めしたワインの瓶を逆さに立て、45度、90度……と、手作業で毎日少しずつ数カ月間回して不純物の澱（おろ）を瓶口に集める、ルミアージュという工程を重ねる。丹精込めた手作業のたまもの、目の前の一杯なのだ。その後もココ・ファームのさまざまなワインが国内で開かれた国際会議の食事会やJAL、ANAの国際線に採用され、今や「日本を代表するワイナリー」の一つとされる。

「のぼ」は「日はのぼる、美しい泡たちのぼる」にちなむ。「のぼ」は、こころみ学園の創設者川田昇さん（1920〜2010年）の幼少期の愛称でもあった。川田さんの長女が知恵子さん。妹の越知眞智子さんは、学園の施設長にしてココ・ファーム・ワイナリーの農場長を務める。ちなみにワイナリーの社長は、こころみ学園保護者会の会長さんである。

「64年前、足利市の中学校で特殊学級の教師だった父が、その生徒たちと一緒に、この山（記

事冒頭）の斜面を2年がかりで開墾したのが始まりです」と、知恵子さん。母も中学教師だった。「平地は地価が高く、西日の差す山の急斜面しか買えなかった。私はまだ小学生。生徒さんを『お兄さん、お姉さん』と呼んでいた」と言う。昇さんたちは山を切り開き、ぶどうを植え、林の中では伐採した原木でしいたけを栽培した。

ぶどう畑一帯の地名の字は小松沢だ。「文字通り小さな松しか生えないような土地。でもこの辺りでは、こんな西向き斜面の畑

に『貧乏なし』と言いましてね」。地面を見たら、確かに岩がゴロゴロ。ところが、この地層は恐竜が生息していたジュラ紀の地層で、古生物が生んだ石灰質の土壌はミネラル分を多く含んでいる。ロマネ・コンティをはじめフランス・ボルドーの銘醸ワインの畑も、同じジュラ紀の地層だ。

西日差す山の斜面は、ぶどうの実を熟成させるのに大切な昼と夜の温度差が大きい。しかも、良いワインのぶどうには水はけが大切だが、急斜面のおかげですこぶる水はけが良い。トラクターや耕運機が入らないが、かえって除草剤や化学肥料をまかれたこともなく、微生物が自然のままに生きている土壌だ。それだけ雑草刈りは大変なのだ。さらに足利のような高温多湿の気候は一般にぶどうづくりに是不利とされるが、こちらでは、



雨よけ、害虫よけ、病気よけに人海戦術で房一つ一つに傘をかける。その数は年間17万枚に上る。

ぶどう畑開墾後、昇さんは志を共にする職員と、畑の一角にバラック小屋を建て寝泊まりして施設を設け、知的障害者更生施設（当時の呼称）「こころみ学園」を開設した。1969年のことだ。最初30人だった園生は、現在17〜87歳までの130人。うち90人が施設内で暮らし、あとは市内のグループホームなどから通う。「開設1年以内に入園された方が、今6人いらっしゃいます」。昇さんは園生に親しみを込めて「子どもたち」と呼んだが、施設に住む園生の平均年齢は50代半ば。敷地内の昇さんの墓の傍らに亡くなった園生たちの墓が並ぶ。

昇さんの著書に、こんなくだりがあった。

「……私は意図して大地を手でつかまなければ登れないような急斜面を選んで、畑や学園をつくりました。何度も何度も大地をつかんで踏ん張り、やっと登る。毎日その繰り返しです。そうして少しずつ自分を鍛えて、白魚のような手が子どもの手になり、ついに労働者の手になりました」



# 池上知恵子 さん

● 足利東ロータリークラブ



ハンディ超え「最高の一本」を  
自然と共にある山のワイナリー

ぶどう畑が小高い山の頂に向かって延々と広がっていた。栃木県足利市田島町。標高210メートルの山の斜面の畑は平均斜度が38度。スキーのジャンプ台より急だ。一番きつい所は45度もある。7月下旬、じりじりと太陽が照り付ける。畑のあちこちで指定障害者支援施設「こころみ学園」の園生たちが立ち働いている。

そんな山のぶどうを使い、こころみ学園に仕込みや瓶詰めなどの仕事を業務委託して、ワインを醸造・販売しているのが、(有)ココ・ファーム・ワイナリーだ。この畑とその周辺、隣の佐野市の5カ所に計6軒の自家畑がある。ワイナリーの専務取締役が池上知恵子さんである。池上さんは、こころみ学園を運営する社会福祉法人「こころみる会」の理事長も務める。

切り立った山の畑を横目に、市街地が遠望できる見晴らしの良い場所に移動する。バラソルの下、「まずは、どうぞ」

池上さんが注いでくれたのは、ワインクーラーで冷やされたココ・ファームのスパークリングワイン「のぼ」だ。眼下の畑で取れた日本固有品種、



働き方そのものを見直さなかった。こういった点が、失敗の原因として挙げられると思います。

## 商売が長く続くために

さて、わが社の仕事はどうしたら面白くなるか、10年、100年、商売が楽しく続くにはどうしたらいいのか。日々お考えと思いますので、最後に「明日から」どうしたらいいのかという提案を少しだけ話したいと思います。働く立場、考え方の目線、社歴、いろいろな垣根を乗り越えて新しい世界に行くためには、四つのステップがあると僕は考えています。

ステップの一つ目は、大きなゴールを決めようということ。二つ目が、そのゴールを実現するための中くらいのゴールを決めようということ。三つ目がその巨大な山の登り方、ルートを決めようということ。そして四番目、はやる気持ちをぐっとこらえ、小さなことから進めようということ。平たく言うと、このような四つのステップがあるご理解ください。

皆さん、次のような指示を出していませんか？「今年の目標はペーパーレスです」「生産性を4%上げる」「もっと効率化しましょう」「この新しいシステム、ちょっと調べといて」。これらは全て、手段、にしか過ぎないのです。大事なことは本当の目的、なぜそれをするのか、を考える必要がある。そして会社なので、まず経営者が考えなければ。

僕の経験では、「うちの営業部門は紙が多くて非効率だから、なんとか電子化してほしい」とい

う依頼から、始まることが多いのです。僕としては「まあ待て」という気分。なぜ電子化したいかを、徐々に聞いていきます。すると「とにかく事務作業が多いし、仕事が属人化してるから一人休むと、営業部も回らなくなる」

問題箇所は自覚されている、と。列挙された問題は駄目なんでしょうか。「なんで属人化していつたら駄目なんですか」「なんで全員と仲良くしないといけないんですか」となり、ゴールがだんだん見えてきます。そのうち、「お客さまに好かれたい」という言葉がぼろっと出てくるのです。それが大ゴールではないのか、というようなやりとりを1カ月くらいかけ、経営者と考え合わせます。お客さまに「Love」って言ってもらえる会社の営業部門になる。そう考えたら後は早いんですよ。とにかく皆さん、デジタル化に伴う各種ツールにとらわれていて、過程として行すべき話を進めていない所がほとんど、という印象です。

大ゴールを決めてから、社内であれば将棋の駒を用意する。まず真ん中に王将である自分、社長を置き、これは責任者として動いてもらいます。そして、実際に新しいツールを使っていく経理担当を置き、ITの面倒を見るIT担当を置く。業務IT設計は、できなければ専門家に依頼し、そして最後に必ず用意してほしいのが、盛り上げ隊長。「大丈夫ですつてば」「分からなかったら聞いてください」と気持ちよく言ってくれる、若くて元気のある社員を盛り上げ隊長に任命する。こんな感じに将棋の駒をそろえて、前進してみてほしいのです。

僕が中小企業を面白くするお手伝いをする時、

最後に注意するのが、初めの一步。社長は当然、成果が欲しい。というわけで、ヒマラヤ山脈級の山から登りたがりますので、ぐっと引き止めます。デジタル化すると決意した社長は、ものづくり生産管理システムから販売システムまで連携して、顧客管理も全部、もう一気に連携するシステムにしたい、とちがちですが、一呼吸、ちょっと待った、と引き止めます。

なぜか。従業員は一気には付いてこれないからです。初めの一步は、例えば物流のドライバーと本社の受注の事務員さんがスマホで、コミュニケーションできるように設定します。駐車場で返事ができるように。それだけでも生産性は上がります。大ゴールではなく、身近な変革を心がけていただければと思います。

今の時代、たくさんさんのデジタル化を支援するツールが出ています。人と人との関わりを良くするもの、お金の不安をなくすもの、働く労働管理の不安をなくすもの、物を売ったり買ったりを楽にするもの、お客さまサービスを向上させるもの。こういったような新しい道具を使いながら仕事を「暇」にしたいだけだと思います。

明日からどうしたらいいか。大ゴールを定めてその山の登り方を決める。身近な変革から山は登り始めましょう、とお伝えしたいです。

利益を出すということは、結局、日々のコツコツとした、理念を持った活動です。面白いなあ、ということをつづいていきます。変えるべきものは道具ではなく、私たち自身の考え方。今日の僕の話が、明日の皆さまの何かを変えるヒントになれば幸いです。

(ホスト いわき小名浜RC)



システム導入が  
うまくいかない訳

デジタル化は、ひとえに商売が続いていくために行うものだ、と重ねて申し上げます。ただし、そうは問屋が卸さない、という面があることも否定できません。なぜデジタル化がうまくいかない事態が発生するのか？

うまくいかない理由は大体一緒。ITを万能視し過ぎだと思います。実は、デジタル化という作業自体は今や簡単なことです。事務員さんが紙の通帳で入金チェックしている実態を、クラウド型の会計システムを使用する状態へと設定するだけです。1時間もあればできることです。

ただ、導入後に何が起こると思いますか？ たいていが「使えねえなあ」となります。そりやそうでしょう、です。デジタル化が問題となる企業は、働き方が導入前と全く変わっていない。例えば、せっかくAIで銀行口座をチェックするシステムを組んだのに、「それ使うと月々2000円もかかるのか？」と洩って通帳が紙のまま。あるいは現金で支払いに来る人がいる。確かに、昔なじみのその顧客は常に現金なので「デジタル化したので現金は使えません」とは絶対言えない……となるのは分かります。けれども、先のレタス農家さんのように、顧客も一緒にみんな、現状の方式を変えて新しい方法にトライしよう、となれないものでしょうか。

または担当者が「やっぱり30年使い慣れたエクセルの方が早く対処できる」となるパターン。このように、本当にいろいろな理由でうまくいかな

くなるのですが、「うまくいかない」要因はデジタルそのものではなく、働く人の心や働き方が止まってしまっている、ということです。これが問題の本質。でも、誰もはっきりとは指摘しません。だって「御社の従業員様は御高齢でし、ITが使えないかもしれません」と、IT会社の営業が言うわけ、ないですよ。

大事なことは氷山の水面下の所です。「うちの会社にはどのシステムが合っているのか」という点と、新システムを使う人たち、さらには直接には使わない人たちまで全員に、分け隔てなくきちんと話を通しましたか、という点です。こういういわば泥臭い、昔ながらの丁寧さはいつの時代も変わらず重要なことなのに、現代企業ではないがしろにされがちなのです。

自己紹介で述べましたように、僕は経営学大好き、という文系人間です。プログラミングのブの字も分かりません。そんな僕でもいっぱしにパソコンが使える時点で、デジタル化のセットアップは簡単になっているということ。ただ、導入するための心の問題、経営者からの熱いメッセージや

従業員に徹底して教えてあげる努力、これは要らなくなつたわけではありません。ここが大事なポイントなのです。

先の豆腐店もデジタル化に切り替えた時は地獄、と言つてよかったです。現金で、という取引先さんへは「銀行振り込みにしてくれや」と頭を下げました。でも、お父ちゃんのデジタル化への疑惑が深かった。本当にデータって消えないのか？ 紙だつたら一生残るじゃないか。ということとで、2カ月間、僕に隠れて紙での処理も並行して続けていたそうです。2カ月たつたある日、自らやめてみた。すると「紙やめたけど何も困ることねえや」。体感として、すごく楽になった。最後の敵は自分だつたと気付かれたそうです。繰り返しになりますが、システムの初期設定は簡単。働き方やマインドを変える方が難しいし、その点を切り替えることが大事なのです。

本当に、なぜデジタル化はうまくいかないのか？ 僕の体験では、自分の会社に合ったシステムを入れるため、システム検討の時間を設けなかった、従業員と話が通じていなかった、従来の



■ つづく(株) 代表取締役

井領 明広

1991年 広島県神石郡神石高原町生まれ。2013年 早稲田大学商学部卒業後、2013～15年 (株) NTTデータ イントラマート、15～17年 freee (株)、17年 つづく(株) CEO、現在に至る。  
20年 日本商工会議所アドバイザリ、21年 富山県のDX・働き方改革推進本部委員会副補佐官。



## デジタル化で得られたもの

僕が経験したように、今は月額数千円のデジタルツールが出てくる時代です。こんなことが可能になったのは、スマートフォン（スマホ）が登場したから。インターネットの速度が速くなり、世界を舞台にした商売が容易になりました。個人レベルで国内外の地域を結び、世界中に商品を流通させることができる。勤怠管理システムも全部自動化可能。どこにいても相手とコミュニケーションが取れるようになりました。

かつてのパソコン業務がスマホで代替できま。スマホからクラウドにつながばいい。そうすれば、自分に必要なサービスを日本全国どこでも受けられるわけです。スマホは大企業だけではなく、中小企業へもITを広げた転換機です。

僕はスマホを活用して、仕事のみならず、人生を豊かにしたデジタル化体験をしました。長野県の町の小さな豆腐店の話です。従業員は家族と配送担当の男性4人だけ。町にあった他の豆腐店は価格競争の波に巻き込まれ、廃業されました。この店が唯一生き残った理由は、卸売りに特化していたから。地域の小学校や中学校に豆腐を納品していたのです。

でも、毎朝4時起きです。注文が入ると手書きで「木綿63丁」などと書き、壁に張ります。毎朝そのメモを見て電卓をたたき注文数を集計、「今日は木綿762丁納品」。毎朝1時間半ほどかけて計算してから豆腐を作り、納品して戻ってきたら「納品書を作る」だけの古いシステムのパソコン

ンに、1時間以上かけてデータを打ち込む。毎日夜8時まで働いて、朝4時に起きる日々です。

結局、単純計算すると年間750時間くらい事務作業に費やしていたことになります。デジタル化しようにも、そもそも心が疲れて新しいことをする気も起きない。そんな個人経営者や中小企業経営者が、日本中の商店街にたくさんいます。

この豆腐店のデジタル化に僕は取り組み、無駄な600時間を削減しました。最終的には受注の管理から会計処理、80歳のおばあさまがされていた確定申告まで、あらゆるものを自動化しました。タブレット端末の画面をバツと聞くだけで、今日作る数量は分かるようになったので、それを豆腐を作っている所に置き、後は仕込めばいい、という状況になっています。

おばあさまは引退。仕事を奪うのか、という意見もあるでしょうが、このおばあさまは「いつになったら引退させてくれるのか」とずっと言っておられたと。それに、年に1回の確定申告時にだけ、利益を把握できていたのが、クラウド型の会計システムを導入することによって、今は週次で経営状況が分かるようになりました。会社経営をされる方は、実感としてお分かりかと思いますが、週次決算はすごいですよね。

でも、得られたメリットは「かつこいいデジタルを活用した」ではなく、別のところにあります。何が一番喜ばれたか。営業活動へ出たり、商品開発の時間ができたりしたことでした。これには僕も感動しました。相手に時間をもたらしたら、その人は商品開発にスタートを切れたのです。これぞデジタルの理想型、美しき姿だと思いました。本当に必要だったのは機械ではなく、人がものを

考える「暇な時間」なのだ、と実感しました。

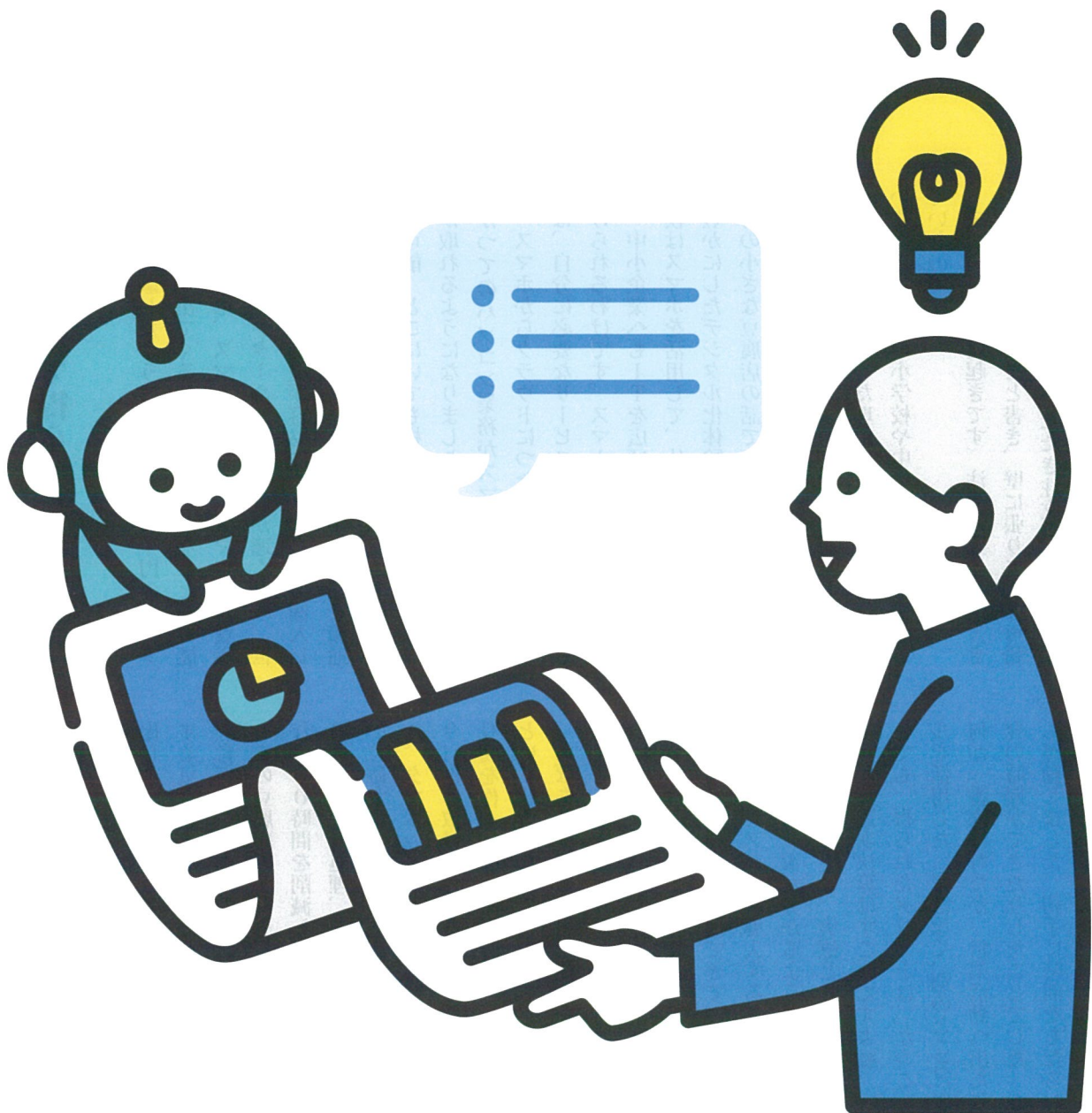
次は、レタス農家さんの話です。年商15億くらいの大規模な農園で、大手コンビニエンスストアやファミリーレストランに納品をしています。専務であるお母さんに呼び出されました。「将来、子どもたちに会社を譲ることにします。でも、私が作り上げてきた今の仕組みは老朽化しているはず……リフォームしてから譲りたい」

その実態は紙のオンパレードでした。タイムカードの管理なのですが、農業の勤怠管理はすごく大変。朝3時から働くので深夜割増、重労働ですから、休憩時間も一般企業に比べると多くなります。休憩時間がそれだけあると、何時から何時までが就業時間で深夜労働がどれほどなのか。月のうち7日間は、勤務時間と給与の計算に費やすこの会社へ、僕はクラウド型の勤怠システムと給与計算システムを導入しました。

畑で働く若者は朝、会社に来たら壁に掛かっているICカードを読み取り機にかざすことで、出勤退勤の記録にする形になりました。1日に2回、ICカードをかざせば自動計算できるわけです。スマホでも打刻できるので、本社に立ち寄らず軽トラで畑へ直行する人も出てきました。これだけで一週間の業務は半日程度までに減りました。

このレタス農家に長年連れ添った税理士、社労士、皆で一緒に勉強して新時代に移動したのが素晴らしいかったです。「デジタル化」というと、先代から大切にしていた人間関係の絆も断ち切って突き進む冷たいイメージを持たれがちですが、この農家さんは自分の関わる人たちと一緒に進む、というところまでやり切った。この点が、大きな事業承継のプロジェクトだったと思います。





© iStock / Anna

日はお伝えしたいと思います。「大手の銀行が無  
人化に取り組んでいます」とは報道されますが、  
「なぜ無人化するのか」までは説明されません。

根本に立ち返ってみましょう。商売が続かなくな  
る時とは、当然ですが、利益が出ない時。利益  
を生むために特別な方法がないことは、皆さんご  
承知の通り。前向きなことをコツコツ進めるしか  
ありません。一方で、単純な事務処理のような仕  
事があまりに多かったり、世界があまりに激変し  
続けることもあって、経験知に頼っても先行きが  
不透明過ぎて憤りを覚えたり、不安になったりす  
る企業も増えています。老舗ですら続かなくなっ  
てきているのはなぜか。

やはり多方面で変化が大き過ぎるのですよね。  
併せて、産業構造も変化していますからグリーン  
シフト、脱炭素化しなければなりません。そして、  
在宅勤務やオンライン会議も一般化しました。価  
値観も一人一人違う時代になっています。

事の本質はデジタル化ではありません。生き残  
るため、不要なことを減らすのは当然として、急  
激な変化に対応し続けるための時間を生むため  
に、デジタル化が必要なのです。武器として強力  
なのが、例の Digital Transformation だとい  
うわけです。なお、略語がDTでないのが分かりに  
くいですよ。英語の接頭辞「trans」には「across  
(を越えて)」という意味があり、後半の cross  
を「X」と略するのが英語圏の一般的な表記なので、  
略語がDXとなるのです。

要は、DはITの力を借りよう、Xは過去の方  
法を変革してデジタル化をしようということ。こ  
れをセットアップして、働き方を変えていこうと  
いう意味合いになります。



# デジタル時代の 企業改革が 会社と地域を変える

デジタルの力で地方経済に面白い風が吹いてほしいと考えながら、活動しています。小さい会社の御用聞きと言いましょか、いわば「会社のかかりつけ医」として企業のデジタル化を支援しています。

つづく(株)代表取締役 **井領 明広**  
Akihiro Iryo

## 地方でデジタル化が進まないと 社会は変わらない

まずは、僕の人となり。 「井領」という姓は全国に100人ぐらいしかいないとか。広島県の神石高原町の出身で、この町独特の名字です。僕がまだ小さい頃、四つの町村が合併してできた町で、人口は現在でも8000人くらい。

小学校の同級生は4人でした。電車に乗ったのも、ゲームセンターに行ったのも、大学へ進学し東京で生活をするようになってからです。遊ぶ場所が図書館くらいしかなかったもので、たくさん本を読んでいううちに、商売というものに興味を持ち、大学も商学部を選び経営を学んできました。

大学卒業後、これからはデジタルの時代だ、というところで、大手のIT関係の会社に就職しました。でも人生、本当に何が起るか分かりません。2013年のある日、ニュースサイトを見ていたら「会社が使えない会計システム、月額980円が

スタート」。今でも忘れられません。僕が会社の会計システム1億円、として見積もりを書いていた時のことです。心底驚き、社会が変わる、と実感しました。思い切った僕は、その会計システムのベンチャー企業に転職したのです。従業員は当時50人ほどでしたが、3年たつと500人になり上場しました。こんなスピードで変化していく中に身を置いていると、恐怖感も覚えました。

こんな変化の先端に僕はいたのに、故郷の神石高原町は何も変わっていませんでした。デジタル化すれば良い変化がもたらせることに、その時点では誰も聞く耳を持つてくれず悩みました。最終的に、地方でデジタルに詳しい人材が増えないと真に社会は変わらない、と思い至り、2017年に妻の生まれ故郷・長野県で、IT支援の会社を立ち上げました。25歳の時です。今ちょうど30歳です。創業して6年目に入ったところで。

創業以来、デジタルの力で地方経済に面白い風が吹いてほしい、ということだけを考えて活動しています。その中で気付いたのが、デジタル化ということに対し、当事者の地場企業だけではなく、行政や金融機関の人でも深く悩んでおられる、ということでした。ですから、そういう人たちと企業とが一緒になってデジタル化を進めていくことに、焦点を置いています。

デジタル化すれば、そこには確実に大きなメリットがあります。でもどんなITツールが最新だとか、何がメリットなのかという前に、なぜ毎日のようにテレビでデジタル変革の話をするのか、そもそもなぜ「デジタル化」するのか、なぜDX(デジタル・トランスフォーメーション Digital Transformation)なのか、という話を今

SPEECH



デジタル時代の企業改革が  
会社と地域を変える

つづく(株) 代表取締役 井領 明広

4  
65

## シリーズ この人訪ねて

池上知恵子さん 足利東RC (第2550地区)

記事・岩田一平 撮影・熊谷武二

9  
60

## 卓話の泉

相続税の税務調査

大阪城南 梅崎道夫

13  
56

## 私の一冊

長岡 高野 裕

13  
56

## ロータリー 俳壇

◆夏井いつき 選

14  
55

## ロータリー 歌壇

◆佐佐木幸綱 選

14  
55

## ロータリー 柳壇

◆三遊亭白鳥 選

14  
55

## 友愛の広場

16  
53

米山記念館で24年前の米山奨学生と再会

足利わたらせ 栃木秀磨

金さんとの思い出

文教大学RAC 章 嘉豪

結城野桜の命名会員 白寿を迎え

千葉中央 須藤憲一

ロータリーの将来について

佐世保 福田金治

一期一永

越谷中 山崎晶弘

すごいロータリー男がいたもんだ!

和歌山南 大山典男

◆うちの子

## ロータリー・アット・ワーク

21  
48

地元産の生地に触れ 市民が芸術をつくる

一宮北ロータリークラブ

南陽臨雲/中野/函館/佐世保東南/

名古屋瑞穂/本荘/札幌北/市原中央/

堺RAC/2730ジャパンカレントロータリー

Eクラブ/室蘭北/野田

命の大切さを伝えるセミナー

東京豊島東

群馬大学のウクライナ学生を支援

高崎北

ネパールの子どもたちの笑顔に触れて

秋田西

ロータリーファミリーを交えて

東京渋谷

地元的水果と野菜で親子がクッキングに挑戦

八戸

ひとり親世帯を対象に子どもたちと料理や学び

京都洛西

森の宝石ブッポウソウ

岡山東

職場訪問でマグロの水揚げ見学!

五所川原

不登校経験者に憩いの場を 高校へドラム缶ベンチ寄贈

福岡東令和あけぼのロータリー衛星クラブ

## 声 7月号の感想

29  
40

表紙 「こころのコーヒーミルク」

こまえ工房(しろくまアルチザン)・足利孝宏さん 五味拓也さん

表紙デザイン スタジオジャンクル・ジム

表紙題字 加藤光峰

◆本誌中のRCはロータリークラブ、Rは国際ロータリーの略です。

◆横組みの目次は、反対側の表紙を開いた3ページにあります。

◆本文・写真などの無断転載・複製を禁じます。

◆表紙については横組み37ページを参照。

一般社団法人 ロータリーの友事務所

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4階

Tel. 03-3436-6651 Fax. 編集部 03-3436-5958 管理部 03-3436-5956

編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp (本誌の内容・投稿)

管理部メール keiri@rotary-no-tomo.jp (購読・注文)

ロータリーの友  
Home Page  
www.rotary-no-tomo.jp



# 『ロータリーの友』 創刊70周年特別企画 俳句コンテスト

## テーマ ロータリー

思わず笑みがこぼれるようなこと、  
いつまでも心に残っている出来事や、次に生かしたい反省、  
ハプニングなど……。そんなロータリーにまつわる出来事を  
「季語」にのせて五・七・五で詠んでみませんか？  
たくさんのご応募お待ちしております。

＊句の中に必ずしも「ロータリー」と入れる必要はありません

# 俳句

## 作品募集中

### 季語

例えば……

夏の風 餅つき かし 夜桜 人参  
山笑う 涼し 茶摘み ツクツクボウシ  
蝶 扇子 枯葉  
大根 黄金虫 コスモス 原爆忌  
河豚(フグ) ホタルイカ 新米 トンボ  
葡萄(ブドウ)

## 選 夏井いつき



写真:御厨慎一郎

### 募集期間

2022年9月1日～2023年2月28日

### 応募資格

ロータリアン、その家族、ローターアクター、インターアクター、米山奨学生などロータリーのプログラム参加者・学友

### 受賞発表

『ロータリーの友』2023年6月号誌面上

### 注意事項

ご応募はお一人1回。3句まで

### 応募方法

ウェブサイトもしくは、ハガキ郵送

#### ○ウェブ応募

以下のサイトにアクセスし、応募用ボタンをクリックして画面に入力

<https://rotary-no-tomo.jp>

#### ○ハガキ応募

作品の横にクラブ名、氏名、電話番号を明記してください  
〒105-0011

東京都港区芝公園2-6-15-4F

ロータリーの友事務所 70係





ロータリーの友

# Rotary

JAPAN

[www.rotary-no-tomo.jp](http://www.rotary-no-tomo.jp)

10

2022

October

SPEECH

井領明広さん

**デジタル時代の企業改革が  
会社と地域を変える**

この人訪ねて

池上知恵子さん

足利東ロータリークラブ

Rotary 